京城日報
朝刊　朝夕刊合せて十頁

本紙定價　每號一部金五錢▲一ケ月前金壹圓二十錢▲三ケ月同三圓四十錢▲六ケ月同六圓▲郵稅代金一ケ月增
廣告料　五號十六字詰一行金一圓三十錢　二號同特別　四號十字詰同
發行兼編輯人　小川三之介
印刷人　泥谷良次郎
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話長二〇〇〇番　振替京城三〇〇〇番

國民外交の時代

日露協會々長子爵　後藤新平

日露交渉問題は漸く第一段から第二段に入らんとするもので、此先何う開展するものか、其邊の處は私にも解らぬ、私は單に加藤首相の諒解を得て謂ゆる國民外交の範圍內に於いて橋渡しをしたに過ぎないので、是から先の事は凡て政府當路者の肚裡に在る事だから我輩の關知する處ではない、けれども日露關係を此儘に放任する事は彼我何れにしても決して褒めた事ではないのみならず寧ろ由々敷問題だらうと考へる、で何うか成る事なら打開して行きたいので、不肖及ばずながら其間に立つて握手に至るまでの勞を採つた迄である。

而して吾輩の今回の事に就ては世上幾多の批難もある、又近頃は吾輩と政府者との間が甘く行かぬとか何とか云ふものもある、けれどもそんな事は絶對に無いと吾輩は考へる、ヨシ又あつた處で大局から見れば、殆ど問題ではない、若し夫れ吾輩が政界に出でんとする足場を本問題に依つて捉へたのだらうなどと云ふに至つては實に笑ふべき沙汰と云はねばならぬ、

一體本問題の趣旨と云ふのは決して今思ひ立つて何うと云ふ譯のものでなく、既に昨年七月ヨ氏が支那に來た當時からの事である、ヨ氏の人物を以てして支那に止まらしむると云ふ事は我國としては大に考へねばならぬ、乃で何とかして之を我國に招致する工夫はなからうかと研究する際偶々ヨ氏が神經痛を療養したいと云ふ事だから、それなら日本へ來て保養したら好からうと思つて呼んだ樣な譯なのである。

一部の人々は赤化が何うの斯うのと云ふけれど、日本の國體はそこまで脆弱ではない百のヨッフエや千のレニンが來た處で微動だもするものではない、そんなものよりも、相互の誤解の方が更にヨリ以上恐るべきものである、ヨ氏だつて話して見ればヨク解つた男であり、又日本を研究するやうになつてから今日では餘程日本國民の誠意を解して來て殊に新聞などに對して非常の好意を有して居るのである、斯う諒解し合へば誰が仕よい、つまり今迄はお互に疑心暗鬼で居た譯である、つまり斯う諒解し合ふだけでも兩國間にどれだけ便宜であるか知れない　吾輩は之が本當の國民外交と云ふのだらうと思ふ、何も國民自身が政府に代つて仕事をするのでなく、政府が仕事の出來るやうに根底を築いてやる事である、それが本當の國際間の外交である

要するに日本に於ては從來さうした樣の外交が全然無かつたのである　此意味に於て今回の場面は、日本の外交史上に一新生面を作る所以で、其の成否は今後の外交に非常な影響を及ぼすものである、而してこれは吾輩一個の問題でなく、つまり國民全體に代つて國家の爲に試みるのであるから、國民一般は宜しく國家的立場から凡てを考慮して吾輩の事を助けるやうにして欲しいのである、それでなくては眞の國民外交は期し得られぬのである

花卉論（下）

美術鑑賞家の一參に供す　田口米舫

六

そこで繪小山の四知を臨摹にいひ香へると、即ち花卉には宜しく氣候と、土地の狀況とを明かにして、若し人智を加ふべきものゝあれば、これを栽培してその物情を觀るべしといふにあつて、正に花卉を描く者の意を用ふべき處は、此處にあるのだ。固より花卉には師匠の手數を假る必要がないのである。自然をその儘に描寫して象形を取るに努むれば、能事は全く盡きるのである。

それを何うした感違ひをやつたものか、花卉家の大半は粉本の淨寫である。粉本から粉本を作つて、その粉本を粉本として、花卉を描くのである。されば何時しか梅は桃と變じ、牡丹は芍藥と化してゐても一向に平氣で、寫意であるとか、古來の筆法であるとかいふて臆面なく嘯いてゐる。是こそ甚だ迷惑に堪へぬことであらうと思ふ。如何で生氣の躍然たらざるを得べきやである、宜しくその本に反て眞劍白刃取と覺悟して掛らねば、纖細な花卉を描き得ることは出來ない、こゝに至つて始めて花卉が難いといふことが知れると思ふ。

七

凡そ山水でも、人物でも、鳥獸でも、その形象を描寫するに當つて、その趨向を構ふるとき則ちこれを寫眞といふてゐるが、畢竟この寫眞といふことは、その觀察を形而下に求むるものと、形而上に尋ねるものとに依つて、或はこれを寫生法といひ、又或はこれを寫意法といふたものかと思ふ、從ふて程よくこの兩法を融解して、無闇無暗の弊を引出さぬやうに用意せねばならぬことである、されどその多數が寫生法に依るときは、恒に有線描に覊れて、遂に有筆無線描に陷り、寫意法に依るときは、無線描に親しみて、頓て有筆無筆に傾き易い狀況を示してゐる、譬は物の形象が直にその儘で識閾中に入るべきものでない。故にその描寫が寫生法に依るとも、又寫意法に依るとも、その能く諦觀熟察する處を盡として識閾中に融はすのである。そして識閾に十分の用意を盡すときは、自然と融致融采はその識閾中に生動するのである。こうして所謂寫眞はその功勞を全ふするのであると思ふ。

八

要するに花卉は、花卉その物の自然に存する形象を、誂らしく描寫することができれば夫で宜しいのである。ある儘をある儘に描寫することは、畫人の仕事ではない、南畫の畫人の仕事ではないのである。如何に世人は大家巨匠と稱揚してある畫をある儘に描寫するのは繪工の徒である、繪工の流である、高久靄厓、椿椿山の先輩諸氏も、この邊には餘程思慮を費したものらしく、そして終に寫意法に則つたものらしく、その畫の大部分は沒骨法に依つてゐる、惜いことには靄厓には花卉には椿山の如き弟子があつて、殊に蘭竹に堪能であつたので、靄厓も蘭竹は椿山にこれを讓りとまで褒めてゐる。椿山には野谷幽谷のやうな門人もあるが、存外異つてゐる觀がある。嵩田蘭泉は最後の愛弟で烘染法などまでも授けられてゐたとのことであるが、早世といひ、薄命といひ全く畫人に成りきらなかつたので、折角無名作家で一生を過ごしたので、折角與へられた花卉の畫法も傳へられてゐぬ。靄厓小山は徐黄の畫法の傳は、椿山の畫法の傳は人は一般に謳用、嘆息してゐるが、花卉の畫ぬことを嘆息してゐるであらう。余は花卉を描くには、先づ以て花卉その物の自然の性情を熟知して。その意法に依つて是非とも誂らしく描寫し、且有識無識の用意を遺つことなければ、漸次その妙諦を闡いて、成功の境に入ること疑ひあるまじと思ふのである。但その當初にあつて花卉の決して易いものでないといふことを了知して、能く難中に耐忍する工風を凝らさればならぬ。

別天地

東京より　目黒行人

◇昔は人を日本に派して不老長生の靈藥を求めしめた王者があつたが、今は自ら內地へ渡つて旨い就職口を求めんとする鮮人がある。近時は特に夫れが多い、現だ多數に上つて居る。前者は死を免れんが爲めの企圖であり、後者は飢を遁れんが爲の活動である。◇死と飢、孰れも何方が何うとも云へぬが、如何に此世は住みよかるべきにと思つてみたところで、何とも仕方がない。幾分でも之を緩和し、若くは之を豫防し、治療する方法に於ては良きものを求むるの外はない。デより良き生活を得んが爲め鮮人が內地へ來ることは、固より不可はない。◇だが今の日本には不老長生の藥もなければ、甘草の枝をついて砂糖の山へ登るやうな旨い職業もない。今現に失業者は殖えつゝある。一時低落の氣配を示しかけた物價は、復又昂騰の勢ひを示して居る。云ふまでもなく世界中で、日本は一番物價の高い國である。安定せるより良き生活を送らんとする者の不用意に外部から飛込むべき場所では決して無い。◇現に內地へ來て居る鮮人のうちに、出づるに車馬あり、食ふに八珍ありと云つた調子で、金殿玉樓の生活でも爲して居るかの如きことを鄕里に通信する者があるかも知れない。然し、これは人情の弱點より來る虛僞である。悲慘なる生活、赤裸な現實を掩ひかくさんが爲めの窮計である。これを信じて內地へ來る者は識ひである。◇回顧すれば、昨年の今月今日、高橋是清君は、內閣改造は目下その時機でないと認めるから、之を中止すると云ふことを突如發表した。高橋內閣の瓦解は、それから丁度一ケ月後のことであつた。デ加藤內閣成立一周年が近づいた譯だ。高橋子及び加藤男の感興して如何、而して一般國民の感興して如何。

上海瞥見（六）

箱根丸にて　石孫子勝

小學校の教科目は、內地小學校と同一であるが、土地の事情を斟酌して約五學年より隨意科目として英語を課し、高等科は實業科目として英語を課してゐる。余が參觀に方り案內の勞を採られた錢直教員は、恰も第五學年の擔任先生で、同氏の教室で生徒の作品の掲示してあるのを見た。英文の認めてあるのは五學年としては過ぎた感があつた。同先生の話では、一般に生徒は語學には長じてゐるが、數、理等は其長所でないやうであると。

目下の在學生は、幼稚、尋常、高等を合して約一千二百名、中には七十名の生徒を有する學級もあると。校內に高等女學校を併置してある、經費の都合上一時小學校を借入て居るさうで、生徒總數三百五十名、之れが爲め雨天體操場を四個の教室に改造中であつた。

余が參觀したのは恰も三月九日で翌日は十日、陸軍大會戰記念日に該當するので、校內で生徒の武道大會を開くさうで、大講堂の周圍に紅白の幕を引廻らし、賞品は高く卓上に羅れ、準備が全く出來上つたのを見て感慨深うした。

月謝は毎月一圓であるが、經費は主として居留民の負擔に係る。生徒の父兄中約四割は最低民團費（月五十仙）をも支拂はざる者であるとは遺憾至極である。

上海有志の訴ふる處に依れば、同地に於ては小學及び高等女學校の教育には不便はないが、中學校を缺如するが爲め、兒童の中學を要する年齡に達すると共に、或は青島に、或は內地に轉住、歸還の止むを得ざるを遺憾としてゐると。

尚內地人經營の學校中最も著しきものには東亞同文書院がある。明治三十三年の創立に係り、支那に於て商業に從事する者を養成するを目的とする四箇年程度の高等商業學校で、在學生三六七名、卒業生一四七六名を算してゐる。此他內地人經營の學校には基督教青年會の經營に係る●上海商業學校（乙種程度の夜學校）●滬上青年會（明治三十五年開設、英語を主とし北京語、上海語速記、珠算科を設く）●上海女學校（大正二年西本願寺の設立に係り從前は內地女學校に倣ふたが、今は裁縫のみを授く）●日語學校（東本願寺佛教青年會の事業で支那青年に日本語を教授す）●上海正則タイピスト學校●上海看護婦學校等である。

山口監察官消息

歐米出張を命ぜられた總督府監察官山口安憲氏は十日橫濱解纜の大洋丸にて米國に向つたが總督府新聞記者團宛に左記の電報を寄せた

本日出發に際し平素の御厚情を謝し併せて各位の健康を祈る

大海の水或は汲み盡す可し　江原氏の思想の源泉は汲めども盡きず　愈出で、愈其思想の深きを示せる三千枚の大作　一世眞に驚倒す

日本は勿論世界にも比類なき偉大なる長篇作家

江原小彌太作・新刊◆新菊判二百三十頁◆上下二卷◆各一圓八十錢　書留送料各二十三錢

創作　女子多面

大正十年四月、創作『新約』上中下三卷を公けにして一擧にして文壇に其名を馳せてより此の『女子多面』上下二卷に至る二年一箇月間に於て實に十四卷、一頁五百三十頁平均として七千四百廿頁、一頁一枚として其間作品實に一萬五千枚、一箇月平均七百枚の生產に當る。而も彼は聊かも疲れた色なく、想源愈入りて愈深く構想自在、取材千變萬化、朗く泣き人生の底を覗かされば止まざらんとす。

腦に苦惱を抱いて悲嘆に泣く多くの女を見る。彼女等はそれを宿命と觀じ、不運と稱し、如何ともなし得ぬものとして、それがどこから生じて來たかに付いて少しも省察しない。著者は彼女等の苦惱や悲嘆を凝視する事に依つて、それが何處から生じて來たか、而してそれを如何に解決するかに就いて、この長篇『女子多面』上下二卷を著はし、六つの潮流をなす女主人公の、發狂して自殺した女、情夫に殺された女、嬰兒を殺して入獄した女、娼婦、良人に死なれて病床に悶死した女、苦惱の日を送る人妻、自己の幸福を追求してもがく女等、六人の生活を描く。その男子と、それに伴ふ無數の挿話によつて、此處に一大寫實が描破されてある。

▼讀書界の中心勢力たる江原氏の著作▲

◆創作　新約　八五九版　上中下三卷　各一圓八十錢　書留各廿三錢　只の人間としての基督を描いた世界無類の大創作
◆創作　舊約　三三五版　價各二圓八十錢　送料各二十三錢　舊約から題材を取つた世界最初の大創作
◆創作　野人　一五六版　上中下三卷　各二圓八十錢　送料二十三錢　慘虐の半生と戀愛の苦闘とを赤裸々に描ける自叙傳
◆江原短篇集　三十二版　價二圓二十五錢　上卷（十六版）下卷（十五版）　長篇作家の描きし短篇集稀世の神品無類の傑作
◆心靈學　各三圓五十錢　書留各廿五錢　神秘的なる心靈を現象科學的に解決せる世界的大著

藤森淳三著◆新刊◆四六版◆美本◆價一圓十錢　送料八錢

文壇は動く

文壇上の佐々木邦氏にも比すべき文壇の快男兒淳三氏の感想集也。彼の質行堅拔にして大膽、其一言一行文壇の物議を醸さゞれば止まず、彼に宇野浩二氏を完膚無き迄にヤツつけ、佐藤春夫氏をしてドロを吐かしめ、江口渙氏を返り討にする等、巨砲は硬骨の上にして始めてよく成し得べき也、或は甚だ狂人の如く、天才の如く、駄々ツ兒の如く、批評す可からざる彼の面目は本書に躍如たり、ダレ氣味の現文壇に於て、ワサビ、唐辛子の如き彼の所論は好個の刺戟劑たる可し。

◆童話劇　命を釣る　菊池寛
（「金の船」六月號は少年少女の文藝誌として本誌にて文壇の巨匠菊池氏が始めて童話劇をお書き下さいました）

◆事實哀話號　少女界六月號
（「少女界」六月號は事實哀話號として出しました定價三十錢　涙無くては讀めない悲しい哀話をお早く御讀み下さいませ）

◆日本の子供　一番愛讀される男子雜誌　六月號　定價各廿錢
◆ナカヨシ　評判の高い幼女雜誌　六月號

發兌『金の船』『日本の子供』『少女界』『ナカヨシ』　發行所　越山堂　東京神田猿樂町　振替東京一二九五番

法人登記公告
●龍仁金融組合登記事項變更
組合長任期滿了ニ付大正十二年四月二十日總會ニ於テ改選ノ結果再選重任ス
右大正十二年五月五日登記
京城地方法院金良場出張所

法人登記公告
●成川金融組合登記事項變更
一理事任期滿了ノ處大正十二年四月二十五日再任
一監事任期滿了ノ處大正十二年四月二十八日總會ニ於テ改選ノ結果成川郡大邱面元坪李會熙就任ス
右大正十二年五月五日登記
平壤地方法院成川出張所

法人登記公告
●錦山金融組合登記中左ノ通變更ス
一組合長任期滿了ニ付改選ノ處大正十二年四月十六日再選重任ス
右大正十二年五月二日登記
全州地方法院錦山支廳

法人登記公告
●抱川金融組合登記事項變更
組合長任期滿了ノ處大正拾貳年四月貳拾日定時總會ニ於テ再選重任ス
右大正拾貳年五月五日登記
京城地方法院抱川出張所

金融組合登記公告
●信川金融組合登記變更
○監事任期滿了ノ處大正拾貳年四月貳拾六日定時總會ニ於テ改選ノ結果何レモ再選重任ス
右大正拾貳年四月參拾日登記
海州地方法院信川出張所

法人登記公告
●麻田金融組合變更
監事李種成、趙泰鳳、閔泰鎬ハ任期滿了ノ處大正拾貳年四月定時總會ニ於テ改選ノ結果何レモ重任セリ
右大正拾貳年五月四日登記
京城地方法院漣川出張所

金融組合登記公告
●東陽金融組合登記事項變更
組合長任期滿了ニ付大正拾貳年四月總會ニ於テ改選ノ結果再選重任ス
右大正拾貳年五月登記
平壤地方法院价川出張所

法人登記公告
●大和金融組合登記事項變更
監事ハ任期滿了ノ處大正拾貳年四月拾四日定時總會ニ於テ改選ノ結果何レモ重任ス
右大正拾貳年五月參日登記
京城地方法院平昌出張所

金融組合登記公告
●洪川金融組合監事任期滿了ノ處大正拾貳年四月定時總會ニ於テ改選ノ結果左記ノ者新ニ就任シタリ
洪川郡瑞石面
右大正拾貳年五月貳日登記
京城地方法院洪川出張所

法人登記公告
●興水院金融組合變更
理事任期滿了ノ處大正十二年四月二十九日再選重任ス
右大正十二年五月七日登記
海州地方法院瑞興支廳

商業登記公告
●全州煙草元賣捌株式會社變更
右大正拾貳年五月參日登記
全州地方法院

金融組合登記公告
●高山金融組合變更
右大正拾貳年五月七日登記
全州地方法院

赤い鳥　六月號
▼童話、童謠、少年劇▼兒童音樂の最高權威
▼やくそく（童話）……鈴木三重吉
▼牛どん（童謠）……北原白秋
▼仲間（童話）……清水良雄
▼月夜のお囃子（小話）……草川信
▼蟋蟀と蛇の話（童話）……江口渙
▼初夏の不思議（童話）……小川未明
▼紫の影（自由畫）……北原白秋
▼妹の靴（童話）……鈴木三重吉
▼としえさん（自由畫）……山本鼎
▼金のかんむり（少年劇）……久保田万太郎
▼鷄と狐（童話）……小野浩
▼騎兵斥候（童謠）……喜多騎兵大佐
▼生物の雄と雌（兒童科學）……內田亨
▼地殼の話（兒童科學）……田中薫
▼水面亭の仙人（童話）……伊藤貴麿
▼京の寺へ（童謠）……吉田紘二郎
東京市外高田町目白　赤い鳥社發行　振替東京貳九四壹六　送料共卅壹錢

世界少年六月号
東洋一の少年雜誌
本號より一百卅二頁增加　二百卅二頁　定價も値上せず　●普通少年雜誌の二倍半天下一の廉價
一千五百名當選の大懸賞
探偵小說　綠色の蛇　世木秋彥
痛快少年　王鐵丸　米田華舡
武勇講談　山中鹿之助　谷村蘭亭
怪奇童話　魔城の怪　中島孤島
歷史物語　大國主命　南方春生
▲長篇・赤道直下▲長篇・悲しき父▲物語・運命の子▲滑稽・夏雄さん▲芝居・峠の農家▲立志・石川寅治▲童話・ある泥棒▲滑稽・瓢太郎▲活動・少年會長▲哀話・家なき兒▲冒險・怨の電線　其他數十篇を滿載す。
忍術講談怪傑小說
◇堂々五十餘頁の特別大附錄◇
奇々怪々　悟空の忍術（神出鬼沒の悟空の早業は？）　武田鶯塘
熱血悲憤　相馬大作（天下の義人たる彼の秘密！）　桃水
豪勇無双　雲井飛龍軒（八十人を一人で投げ飛ばす怪傑）　相馬正道
異國忍術　南蠻八郎（霧を起し雲を呼ぶ大妖術）　高山信夫
自在變化　峠の怪傑（碓氷峠の大活劇？）　石川秋葉
一冊四十錢送料一錢五厘・半年二圓二十錢・一年分四圓三十錢　東京市麹町區元町一ノ三　新光社　振替東京三四〇〇

新刊
倉田百三　感想新集　轉身
本書は『靜思』以後最近（三月末日）迄の感想全部を收む。余卷殆ど未發表の長論なり。
『積極道』轉身以來、著者が聖而愛なる受難の歩みを茲に悉く披瀝す。
人として眞に謙虚を希ふ著者が尙その高き矜持に於て本書の象徵に自ら選みて燃ゆる太陽を表紙に現はす。以て內在の力を知るべし。』
裝幀　四六判、大冊　表紙白羽二重　木版金泥手刷　天金特製函入　高貴、絢爛　空前の美本
裝幀　河野通勢
思索と愛欲　人性の肯定　定價金貳圓六十錢　送料不要
曠野社　振替口座五二五四七　電話小石川七〇九九
內容一斑
『靜思』の批評に對して有島武郎氏に答ふ（二想）……二百枚
自由戀愛論……八十枚
自家辯護……五十枚
序論、他四編（通卷五百枚）
著者既刊
布施太子の入山
靜思（著者寫眞添附）
賣捌　東京東京堂　上田屋　京都

獨賠償提案不十分

伊首相より三國商議提案

【倫敦十一日發電】伊太利首相ムツソリニー氏は獨逸の賠償金に關する提案は不充分であると斷言し外交上の形勢が更に惡化するを防止する爲めイタリー政府がローマ駐剳英佛獨三國大使と周到なる商議を遂ぐる事を提議した

佛國の判決に抗議

【倫敦十一日發電】英國政府は駐外大使をして各駐剳國政府に對しウエルデンに於ける佛國軍法會議の判決に付抗議方を交渉する樣訓令した

暗殺犯人モーリス取調

【ローザンヌ十一日發電】露國皇帝治下時代陸軍將校モーリス、コンラヂなる者暗殺の犯人として判明し取調べを開始した彼は保安官に對し漸く目的を遂げて嬉しいと云ひ勞農政府は餓死せんとする者をも拷問して死に至らしめて居ると批難した

津浦沿線を開放せん

各國領事館設置要望

【東京電報】津浦線事件後始末に付いては各國間に何等具體的交渉の進捗を見ないが將來に於ける最も安全策としては津浦沿線を開放し各國は樞要の地域に領事館を設置し支那官兵の沿線守備と協力し秩序維持に當る樣な說も持ち上がつて居る事は事實である

米の對支遣艦否認

【華盛頓十一日發電】米國海軍當局は津浦線土匪襲擊に關し米國軍艦若干を上海及び青島に派遣する事になつたとの報道を否認した

曹吳兩氏を查辦せよ

土匪事件で參議院議員より提案

【北京十一日發電】參議院議員十餘名は津浦土匪事件に關し參議院に曹錕吳佩孚氏の查辦案を提出した即ち曹は同地方の巡閱使であり吳は其の關心であるからである

米領事土匪事件調查參加

【華盛頓十一日發電】駐支米國公使シユルマン博士は米國々務省に對して支那は津浦線土匪事件を充分調査する爲臨城の米國領事が米國を代表して調査委員に參加すると報告した

奉直兩軍衝突

【長春十一日發電】奉天省長王永江氏より吉林督軍公署に達した密電に依ると奉直軍の前線は昨日山海關の南方にて衝突し奉軍は死傷五十名を出した

朝鮮文化の進展に、好影響を齎らさん

誠意を披瀝して歡迎せん

京畿道知事 時實秋穗

今般全國新聞記者大會を我朝鮮に開催せられ帝國操觚界知名の士多數の御來鮮を得ることになつたのは吾々の光榮とする所であつて半島斯界の爲め否我朝鮮の爲め寔に欣喜に堪へぬ所である。

政治の要諦は 民意の暢達疏通の徹底といふことにある、而も輿論の代表機關たる新聞其他通信報道の機關が之と至大の關係を有することは今改めて喋々するまでもない、所謂新施政後日猶淺く今後一視同仁の大綱の周知に將又文化政治の徹底に一層の力を致さねばならぬ朝鮮に於ては殊に之等の機關の協力に俟つことが多大であると云はねばならぬ、然るに今回斯界關係者の大會を京城に開催せられ斯界の名士多數の御集合を得ることになつたのは半島操觚界の發展の爲には勿論惹いては朝鮮統治の上にも好影響を齎すものと云ふことが出來やうと思ふ、此の意味に於て先づ以て祝意と感謝の意を表せざるを得ぬ譯である、加之內地の識者が朝鮮を視察せられ鮮內の民情風物に接觸せらるゝと云ふことは內鮮融和の上には勿論文化の促進產業の開發等朝鮮統治上重要なる關係ある事項の上に多大の効果を齎すことは論を俟たぬところであつて反面我朝鮮の事情が內地に徹底せざることは半島の開發上多大の障碍であるのみならず從つて帝國國運の進展にも亦重大なる關係を有することであるのである、然るに今尙內地識者にして朝鮮の眞相を知らぬ者又誤解せらるゝ者の少くないことは我々の常に遺憾とする所である、今回渡鮮せらるゝ諸賢は內地言論界の指導者であり、言葉を代へて云へば社會民衆の指導者又

啓發者の地位 にある方々であつて其の言動は事項の何たるを問はず一般の輿論を左右するに足る地位にある人士である、此の機會に於て各位が半島の事情を充分に觀察して朝鮮を理解せられ此の朝鮮を機會ある每に內地に宣傳せられ內地人の有する謬見を解き無智を啓發して下さることになつたならば我朝鮮の幸國家の幸之れに過ぐるものは何れ程であらうか惟ふに多大なものがあることを疑はぬ、此の點に於ても我々は今回の大會を衷心より歡迎するものである。要するに此の方面の名士の斯く多數御來遊を見たことは朝鮮に於て今回を嚆矢とする所であつて朝鮮に在住する我々官民の此の上もない光榮とする所であるばかりでなく上述の意味からして之に期待する所が少くない次第である、就ては今回の大會の盛大ならむことを祈ると共に大會の爲遠路態々渡鮮せらるゝ各位に對しては滿腔の誠意を傾けて之を歡迎せんと欲する者である、終りに大會及來會諸賢の多幸多福ならむことを祈ると同時に我朝鮮の爲將又我帝國の爲一段の御盡力を下さらんことを切望して已まぬ次第である

張曹氏等戰意無し

吉田代理公使の報告

[illegible]と傳へつゝあり外交團も茲暫くの狀態にて這一の時には在留邦人の保護の爲具體的の手段を取らぬる筈なり」との報告があつた

外交官異動

【東京電報】在英國大使館參事官[illegible]本省勤務を命ず

天津派との妥協に努む

自宅に隱れし張總理

【北京十一日發電】張總理は北京郊外西山の別莊に遁げたと見せ實は自宅に隱れて天津派との妥協に努めてゐる

露國政府公式に日露會議決定

【浦鹽電報】露國政府は公式に日露會議を開催することに決定した

露國承認如何

ヨ氏全權を委任され準備に忙殺され居ると

【東京電報】日露漁業問題に次で來るべき問題は露國の承認問題なるが之は去る六日後藤子とヨツフエ氏との會見に於て具體的意見の交換ありしと傳ふべき筋あり即ち日本は飽迄もゼノア會議の條約に盲從するものに非ず極東の利害關係から單獨で之が解決に吝なるものではない、併しながら兩國間には尼港問題救濟問題等も解決せねばならぬが之れに付いては第一歩として北樺太の無條件撤兵を要求すべく後藤子はヨツフエ氏と談合を進めた之に對しヨ氏はモスコー政府に對し暗號を以て訓令を仰いだが一方後藤子を通じて日本政府の意志を確めつゝあり而も昨今此の問題につき全權をヨ氏に委任するとの電報到着したとの事にてヨ氏は十日來非常に緊張味を來し準備に忙殺されてゐると

對日交涉ヨ氏へ一任

漁業問題に就き

【東京電報】渡邊浦鹽總領事より外務省に達せる情報に依ればモスコー政府は漁業問題に關し一切の對日交涉をヨツフエ氏に一任せりと、尙十二日の閣議にても內田外相より漁業問題に關する報告の際同樣の說明あり之れに對し今後の交渉即ち漁業規程輸入稅及出漁地越年者の處置共同漁港等の問題に就て折衝を重ねし後にあらざれば其の解決とは云はれざるより此際ヨツフエ氏を相手方とし交涉を進むるや否やに就き協議し結局此際に於けるヨ氏の從來の態度に鑑み機宜の措置は外務省に委せ何處迄も自由出漁を避くる爲前記諸問題に就き本年限りの取極めをなすべくヨ氏とも交渉形式は日露兩政府となさず當業者對露國の交涉となすべしと

旅券查證は廿一日より

築地精養軒にて

【東京電報】旅券查證問題は解決を見たるがそれ以外に殘る問題は一、營業稅免除一、漁業用具關稅の免除一、旅券查證は一括查證する事の三問題なるが右は大體に於て露國側の意見を承諾する事となつた而して旅券の查證は二十一日から築地精養軒內にて實行する事となつた

藤子は杜翁に似た人

勞農政府駐支一外交官語る

【北京十一日發電】在北京勞農政府代表部事務所一外交官は日本とヨ氏との交涉に付て語つて曰く『ヨツフエ氏と日本との交涉は直接莫斯科との間に行はれ當方は與からず後藤子は獨創的に考へる人で支那に於けるトルストイ流の人である將來首相たることを歡迎するボルシエヴヰキに對する後藤子の見解は正しく露國は他國との平和を希望する其の主義の實行は行ふも他國を害する意志はない長春會議は必ずしも成功ではなかつた右會議の爲に本代表もヨツフエ氏もお互に諒解する樣になつた又お互に人格を尊重して居る松平氏は熱心な人である片山潜氏は現在莫斯科に居住してゐる上海には來て居らぬ』云々又勞農代表ダブチアン氏は日露交涉再開に對する日本の民衆如何を質問し民衆は大に歡迎して居る旨を答へしに滿足げに日本が露國承認を率先して遣つてくれる事を希望すると語つた

總督府官制中改正

諸學校=裁判所=供託局

十二日の閣議にて決定

【東京電報】十二日の閣議は午前十時開會內相缺席を除く各大臣出席一同參內して聖上陛下の天機を奉伺し後外相より外交報告あり引續き議題に入り次の諸件につき協議し正午解散せるが決定事項は左の如し

一、朝鮮總督府諸學校官制中改正の件
一、朝鮮總督府裁判所職員令中改正の件
一、朝鮮總督府供託局官制中改正の件

改正理由

【東京電報】十二日の閣議にて決定したる朝鮮諸學校職員令中改正の件は專門、高等普通各學校の增加及び學級增加に伴ひ職員を增加したるものにて教授及教諭六十四名校長二名助教授[illegible]名の增加である又朝鮮裁判所官制改正は清津地方法院支廳を地方法院に昇格し判事二名檢事一名を增員し更に刑事訴訟法實施に伴ひ上告事件增加したる爲高等法院に判事二名を增員したものである

政府としては外資輸入を喜ばぬ

財界整理中の今日惡影響を來さん

西野大藏次官談

【東京支局特電】近來又復漸々として擡頭し事業の勃興を誘致し從つて折角政府が外資輸入の論をなすにするやうで此處まで整理に進んで來た財界の整理を擾亂せしめ物價恢復の時機を遲延せしむるの結果を生ずる事は明かであるが政府としては喜ばぬ事象であると思つてゐる勿論外資輸入を絕對に不可であると云ふのではないが政府も民間も之を擧げて財界の徹底的整理に努力しなければならぬ今日外國から資金の輸入されることは直接には[illegible]の整理を阻害するならば成るべく外資輸入の如きを慾らず先づ財界を整理する事に着手するより財界恢復の途を[illegible]充分に遂行するやうに心掛けて貰ひたい者である政府は斯く考ふるが故に過般發表された東拓の外資輸入の如き特種の事情があつて且其輸入を許しても內地に流入する懸念の無いものを除いては大體に於て外資輸入に反對の意嚮を以てゐる從つて政府監督の下にある特種の事業若くは府縣市町村等公共團體の外資輸入計畫に就ては上述のやうな見地から成るべく之れを抑制する方針を執つて來たのであるが何分民間の事業會社が單獨で外資輸入を計畫してゐるのに對しては現在のところ政府として全く防禦の外は無い極端な議論としては法律を以て外資輸入を制限すべしと云ふやうな主張もあるが今日の如き複雜なる經濟狀態に於て斯の如き手段に出づることは餘りに[illegible]の考慮を要すること、思ふ、併し將來漸々として外資の輸入が行はれ其の財界の整理に折角順調に進みつゝあるに際し之れが爲めに依り整理を遲延せしむるやうな狀勢に立ち到れば政府として全然之を放任して置く譯には行かなくなるかも知れぬ

攝政宮殿下馬台覽

攝政宮殿下には十二日午後零時四十分宮城御出門珍田大夫以下供奉を隨へさせられ零時五十分東京驛御發一時卅分横濱驛御着直に自動車にて根岸なる日本競馬俱樂部へ行啓貴賓室にて競馬を台覽あり渡邊式部官より優勝馬四に對し賜の御紋章附銀製カップを傳達され午後五時十五分東京驛御着還啓あらせられた(東京電報)

各大臣參內

【東京電報】加藤首相以下各國務大臣は十二日閣議散會後參內兩陛下の天機及御機嫌を奉伺し退下加藤首相は攝政宮へ閣議の政務奏上をなした

私有財產の沒收令

四月三日より浦鹽に於て實施

勞農政府は新經濟政策の實施以來、殆ど其面目を一新して著しく其態度を緩和したと稱せられ從つて漸次外國との接觸も圓滿に進行せんとする傾向が著しくなつて來た今日に於て、チタ極東革命委員會は個人所有財產沒收に關する新法令を發布し浦鹽斯德市では之に基き直に私有財產の沒收に着手し、二十四個の個人所有家屋は既に國有となつた該法令の全文を揭げると左の如くである

一九二三年四月三日發布 極東革命委員會法令

目下官公署團體の使用に充當すべき家屋、建築物の甚敷不足に鑑み之れが供給圓滿を圖る目的を以て本委員會は一九一八年八月二十八日附發布都市個人所有財產廢棄に關する全露中央執行委員會命令及び一九二二年十二月十四日附發布本委員會決議第六、第二十條に基き左の各項の決議を爲す

一、浦潮斯德に在る左記個人所有に屬する各家屋、建築物を沒收の上之れを市有財產に編入す

スキデーリスキー所有家屋、ラビンツエフ所有家屋、ラドムイシエリスキー所有家屋、ガレーツキー所有家屋、クンストイアリベルス商會所有家屋、ヅイツイシユコ所有家屋ゴリデンシユテツド所有家屋、露國釀造組合所有家屋ベテレツ所有家屋、ワリデン所有家屋、スキデーリスキー同上、體育協會所有家屋、トルマチエフ同上、ハチーリ所有家屋チンメマン同上、ミマンハイロフイエロシエンコ所有家屋マンドリク同上、ワフキアヂ家屋所有クラーエフイミツコフ所有家屋、ネウエーロフ所有家屋、グラドコフ同上、ビヤンコフ同上、其他二件

二、右に列擧せる諸家屋及び之に付屬せる建築物に關し前所有主と他の間に締結せられたる貸借及び其他の諸契約は總て之を廢棄とす

三、同一場所に在りて多數の所有者に分屬せる家屋、建築物の整理及び分配は沒收の際別に之を行はしむ

全國記者團諸君の視察は聽て數百萬人の視察の結果とならん

京城府尹 谷多喜磨

時は五月、新綠滴る京城に於て全國記者大會に參列せらるゝ代表的新聞記者諸君の大多數を迎ふることを得たるは

定に欣快に堪へ ません

京城は申す迄もなく朝鮮の首府でありまして政治的にも經濟的にも將又社會的にも朝鮮の中心地であります記者諸君には此の地に成るべく長く足を駐められ各方面に對して周到なる觀察を下さることは朝鮮開發上に正確なる諒解を得て頂く捷徑と信じます、政治的に考へまするとて新附の同胞に我帝國の國民的觀念を固めさするとが最も必要な事と思ひます、即ち總督政治は精神上に於ても物質上に於ても內鮮相互の幸福を目的とするは勿論又此事を能く了解せしめなければならぬのであつて政治は之を基調として進んでおるものと思ひます、併しながら內地と朝鮮は色々の點に於て事情を異にし又朝鮮內に於ける朝鮮人諸君の間にも習慣なり思想なりの點に於いて非常に

高低新舊の差が ある樣に思はれます、若し政治に對して了解し難しとするものが或る一部の人々の間にありとすれば斯やうなことが其原因でなからうかと思ひます、併し之等は多くは永遠の幸福と云ふ事を能く味つて見れば理解が行くと思ひます又經濟上から大觀しますれば朝鮮は由來天惠にも富み投資地として相當有利なものがあると思ひますが未だ投資の時代であつて收穫の時代ではないと思ひます、試みに貿易の狀況に付て見ましても現在の朝鮮人の生活狀態は左程高いものとは思はれないにも拘らず今日迄稀有の例外を除いては多額の輸移入超過であります、之は主として內地

資本の投下に依 つて辛ふじて金融上にも甚だしき破綻を來さないでおる狀況だらうと思ひます從つて經濟上の開拓は多くは內地資本注入の多額に比例して行くものだらうと思はれます、此點は內地の方々に特に充分の御諒解を得るの必要がある點と思ひます又社會問題から觀ましても朝鮮の現狀を觀ますれば舊い思想の支配した社會は壞れかゝつて新しい思想の支配する社會は未だ確立しない所謂過渡の時代であつて而も內部の階級が餘りに甚だしく相對立すると云ふよりも相反目の

社會結合の欠陷 となる樣な事なき樣にせねばならぬと思ひます、又內鮮人間の關係の如きも極めてデリケートな問題でありまして早く人々の胸中から內鮮人と云ふ樣な差別を撤去したいものと思ひます要するに朝鮮に於きましては複雜な問題が多數あるのでありますまず、固より之等は朝鮮のみの問題ではありません日本全國の問題であります、記者諸君には御滯京中各方面の觀察を遂げられ詳しく詳細に亘り各方面の觀察を遂げられたいと存じます、一人の記者諸君の諒解は普通の人の數百千人の諒解と同樣の價値を有し得るものであります、內地各地より集まられたる百七十有餘人の方々の

在京中の觀察 の效果はやがて幾百萬人の朝鮮の知己を得る所以だと思ひまして喜悅と感謝とを以て雙手を擧げて諸君の御來京を歡迎する次第であります

全國新聞記者大會は朝鮮の事情を內地に紹介する上に於て絕好の機會

朝鮮殖產銀行頭取 有賀光豐

今回日本全國の新聞通信社を網羅したる各社の代表記者各位が京城の地を卜して大會を開催さるゝことは誠に結構なることである、記者各位の大會が朝鮮に開かるゝことは極めて稀なる事であつて近年に於ては昨秋の大日本米穀大會の如き數百名の來鮮もあつたが此種の會合は殆ど其比を見ない、內地人士が朝鮮の事情に通ぜらるゝに最も好き機會であり又朝鮮に對する一般の認識を新たにし紹介せらるゝことは朝鮮開發上に是非必要なることである、世に立てる社會の木鐸を以て任ぜられる記者各位の來鮮は朝鮮の地に一大光明を投ぜられたるものと信ずる、此機會に於て朝鮮の實情を披瀝され其の豐富なる産物を見られ此の如く朝鮮の大なる生産地にして同時に大需要地なる事を、しかして內地に比較して殆ど劣る所なきに於て朝鮮は此れ迄十分に紹介されて居ない向きが多いが是れは一般の事情が格別に知られて居らぬに起因するものであつて此機會に於て朝鮮の事情を充分に觀察せられ內地の一般に紹介せらるゝ事は誠に喜ぶべきことである

鮮銀浦鹽支店閉鎖せず

鮮銀某理事談

【東京支局特電】在東京鮮銀某理事は浦鹽政廳の外國人に對する態度が極めて來た爲め鮮銀浦鹽支店を閉鎖するに至るべしと傳へられてゐるが同支店は森林漁業の資金及び在留邦人並に露國人の日常取引の機關をなしてゐるのであるから今直ちに閉鎖する事となれば浦鹽の經濟界は破滅し在留邦人は勿論露國人の生活を脅かすことになるから例令日本領事館が撤退しても帝國政府の命令が浦鹽政廳の命令なき限り國際金融業者の義務として支店を閉鎖するが如き處置は採らない又今迄浦鹽政廳より何等の壓迫を受けては居らない尙浦鹽政廳の統一の當初に於て露國勞農政府から鮮銀兌換券禁止等の聲明があり其後に於ても國立銀行及びチタに本店を有する極東銀行の支店等は浦鹽官憲と策應して鮮銀券の排斥を行つたが露國兌換券が皆目流通して居らないのに鮮銀券を排斥したならば金融は全く硬塞するのみで浦鹽政廳も事實今日まで鮮銀券を認めて來たのである過般浦鹽政廳は極東銀行支店をして金融準備の爲兌換券百萬留を發行せしめたが今に市場に出さないのは在留邦人は勿論露國人は鮮銀券に重きを置いてゐるので(ソヴエート)兌換券を取らないからである而して鮮銀券の輸入を禁止して居るに拘らず浦鹽政廳は過般の漁業料六十萬圓の輸入も許可した又最近に於て百七十萬圓の融通資金の輸入も許可したのである

朝鮮の土地は充分に地力あり(上)

新任水原勸業模範場長 大工原銀太郎氏語る

新任水原勸業模範場長農學博士大工原銀太郎氏は十一日入城したるが記者に對し左の如く語る

朝鮮には大正二年に歐洲視察の途次一回と一昨年の朝鮮農會に一回講演の爲め來鮮したばかりで水原の模範場は十年前の歐洲視察の途に一回視察したゞけである。

從つて朝鮮 の知識は全然無い紙で何のお話しする材料も持たぬ併し九州の大學でも土壤や肥料の教授を受持つて居た關係上一昨年朝鮮に出席した場合も些か研究の材料として朝鮮各地の土壤を採取つて見たが其當時農會でも講演した如く又研究の結果によつても人の評判する程

朝鮮の土質 は決して惡くない、それ計りか朝鮮の土地は地力は充分である、而も永久的の地力を存して居るが唯此の充分なる地力を如何にして發揮せしむるかと云ふ事が問題で此處に充分研究の餘地があると思ふ。然らば如何なる方法によつて此の地力を發揮せしむるかと云へば第一排水灌漑等

總ての水利 施設の必要なる事は勿論であるが其外に充分必要なる事は肥料を充分研究する事である。土地は總ての含有物によつて生きて居るものである。其生きて居る土地が充分力を有して居るのであるから之に科學的の增殖方法を施せば即ち永久的に充分の地力を發揮し得る。で茲に肥料の必要を生じて來るのである。

內地人の朝鮮に對する理解益々深刻を加へん

漢銀頭取 韓相龍

朝鮮を理解し朝鮮の問題を纏然たらしむることが出來る譯である。之は吾々在鮮者に取りて誠に欣快に堪へざる所である。

從來記者諸君は朝鮮に周知せられて居ない爲である此點に對しては朝鮮として自ら進んで朝鮮の事情を宣傳する爲め總督府にても民間にても機會ある每に種々の對策を講じ幾多の効果を收めつゝあるも今回の如く全國の記者各位が來鮮の機會に於て直々在鮮者の希望の存する所を明察されて之を紹介研究されたる朝鮮の眞相に照らし適當の機會に於て內地各階級の朝鮮に對する誤解を氷解せしむると共に一層の內鮮の融和を希ふ。

助力後援を待つ にあらざれば容易に其目的を達することが出來ないのである。仍て今回來鮮の記者各位に對し大に其努を多とし更に徹底させる爲め第一の必要なる手段であつて新聞通信の如き報道機關の

內地を旅行する度に常に遺憾に堪へなかつたのは朝鮮の事情が好く內地人に理解されて居なかつた事で曩に朝鮮と往來の頻繁な京阪地方でさへも朝鮮に對する諒解の交涉が甚だ乏しい事は自分が屢々眼に觸れ耳にした所であつた、然るに近年朝鮮總督府は局を新めて在鮮官民が一致協力して朝鮮の紹介宣傳に其全力を盡しに努めて居るので今や漸く眞の速度を以て朝鮮の事情が內地一般に知れ渡つて來た、自分は最近內地を旅行するに及んで朝鮮に對する內地人一般の諒解が益々深厚の度を加へつゝある事を知つたのは內鮮融和の爲めに眞に慶賀に

堪へぬ現象である、世に百聞一見に如かずと云ふ諺がある、凡そ何れの國、何れの地方を問はず其地に一步足跡を印すれば其の土地の事情が徹底的に腦裡に刻み込まれるのは明白の事である、從來官界、實業界或は操觚界の有力者が度々來鮮したが全國の有力なる操觚者が大擧して來鮮するのは今回が初めてであるから將來朝鮮の民情風俗其他の事情が一層眞に傳へらるゝと共に其視察に依つて內地人の朝鮮に對する理解が益々深刻の度を加ふるに至るは實に喜ぶべき事である(談)

寺と教會

▲京城組合基督教會(米倉町)十三日午前十一時清凉里に於て野外禮拜午後八時教會堂に於て雨天なれば[illegible]

京城工產總額

大正十一年末の調査に係る京城府內の工產總額は四千七百九十六萬五[illegible]にして其內主なるものは織物の四萬[illegible]にして其販路は地元各道及び支那、米國、英國、各種織物卅一萬六千餘圓(?)は[illegible]七十四萬九千餘圓[illegible]

結局折半と

云ふ事になれば小作人の方でも餘り面白くないと云ふ問題もあり亦實際に於て永久に地力を發揮する方法としては堆肥綠肥等が最も適當であるのである

肥料の內に

は人造肥料、堆肥、綠肥等種々のものがあるが、然らば何れが最も土地に適するかと云へば先づ堆肥、綠肥等が最も適當であらうと思ふそれと同時に朝鮮に於て難かしい問題は例の小作問題で此れは大概小作問題は地主と小作人と折半になつて居るので何程金肥を使用して其の收穫の增加を計つても

學校組合會議

二十日頃開催

京城學校組合會議を來る二十日前後に開會の豫定であるが會議事項は追加豫算及び今回の選擧人名簿に對する異議申立等があつたので之に關する協議を爲す由である

社會事業研究

圖書館で開催

朝鮮社會事業研究會例會は十一日午後七時より府立圖書館兒童室に於て開催、上杉常任幹事より保護兒童監督者會に關し決算報告あり次で兒童會の承認を經たる後懇談會に入り執行に就ては種々具體的協議ありて散會したる由なるが委員として國下田(府技師)中村(中等學校)角本(京城府)杉(高等)山名、阿部(本府屬)兒玉(醫生)院田代(京城府)の各會員に委囑することに決定し總つて矢島府營社會課長の「內地に於ける朝鮮人」と題し約二時間に亘り有益なる講演あり午後十時閉會

都市研究會幹事會

京城都市研究會幹事會にては十五日午後三時より京城商業會議所に於て幹事會を開催し總會の準備打合せ其他の件を附議すべしと

商議提案遲延非難

京城商業會議所部會則第七條によれば部會に提出すべき議案は總て開會二週間以前に到着するやうに定まつて居る、然るに龍山會議所側は此規則に違反して幾多の建議案を提出した事は稀で本年も赤議案件を來年度豫算に就て居る議案の提出を後らしたが之は如何なる事情があるにせよ龍山側長の手落ちであると非難されて居る

商工人名錄編纂

京城商業會議所が昨年十月以降七ヶ月の日子を費して編纂中であつた京城商工人名錄は本月十一日漸く出來上つたが京城の商工業界の形勢を一目瞭然たらしむる觀がある。本書は始め會議所關係者のみに頒布する豫定であつたが部外の希望者にも實費二圓五十錢にて頒つ由

渡邊課長消息

關東出張中の渡邊警務課長より左の消息があつた下の關經由以來滿上下極めて平穩四日朝上海着三日の滯在期間を利用して杭州に遊び西湖は水原の西湖の秀妙を賞し中旅西湖の本家本元の處風景の大は同日の比に無之候遙かに各位の健康を祈る(上海ユーカルトンにて渡邊豐日子)

辭令

【東京電報】

龍山衛戍病院二等主計 藤定良

補野砲兵第二十六聯隊附

第十九師團經理部々員一等主計 竹內虎之介

補步兵第七十三聯隊附(十二日附)

出張命令

【東京電報】

大阪稅關長 井上庄太郎

同稅關事務官 寶來龜四郎

朝鮮へ出張を命ず(十二日附)

人事消息

▲河內貞藏氏(關東軍法務部長)十二日午前七時十分龍山着列車にて入城

▲阿部龜彥氏(廣島縣知事)十一日午後十時五十分京城通過滿洲に向ふ

▲加古貞太郎氏(辯護士)東上中の處十一日夜歸城

▲松本伊織氏(京畿道參與官)滿洲都市誘致山公立普通學校新築落成式に臨席の爲十二日出發

▲影山省二氏(百三十銀行支店長)本店に於ける十四十五兩日の合同に關する支店長會議の爲め十二日出發上阪

京城貿易

輸移出入激增

京城稅關支署取扱に係る四月中の外國輸出入通關貿易額は八十九萬七千六百十五圓にして其品別は米穀類百十二萬[illegible]、其輸入では米穀四萬三千七百十三圓、豆類六萬千三百三十三圓、雜穀一萬一千七百十七圓、麥粉五千三百三十三圓、織物一萬二千八百十三圓、毛織物三萬三千四百七十三圓、紙類三萬五百五十九圓、機械二萬七千六百九十一圓、木材三萬三千六百九十四圓、五千九百十一圓、豆粕四萬五千六百二十一圓等が其主なる地位を占めてゐる、十一年同期と比較すると次の通りである(單位圓)

	四月	前年同期	比較增加
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

次に對內地貿易貨物の通關は移入の一部に增加を見たが大部分は依然として移出入貨物は從來の如く之が通關其の關係あるもの一部に限られたるを以て移出入統計額を得るの途なく之が通關を要する移出入貨物中の主要なるものは從來の如く木材移入關係貨物中の主要なる酒類織物及砂糖類に就きて其増減額を比較すると左の通りである(單位圓)

品名	十二年四月	十一年四月	比較增減
酒類	[illegible]	[illegible]	[illegible]
織物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東拓苗代共進會開催

東拓では本年の苗代時期に際しては一時氣候不順で稍々苗代の發芽を晚くして此種施設もあつたが相當雨量もあり大體に於て順調に經過する見込である、而して東拓所有地中水田面積は一萬町歩を越え此等の箇所に於て本月下旬苗代共進會を開催し優等者に對して褒賞を贈與する豫定である

選擧形勢

龍山は大混戰か

九日を以て調査作製を終つた今回學校組合議員選擧名簿に依る龍山方面の有權者數は合計三千五百名で其中[illegible]側一千票及び官吏現役軍人を除いた二千四百票の有效票が新龍山一般の票數であるが尙此內三坂通り關崎町、漢江通り町の一部約六七百票は現在門外の地に關係上其選出せる門外の立候補者に投票するものと見て結局一千七八百票で今回の立候補者數にも依るが少くとも五百票以上を得なければ當選圈內に這入らないらしい其上龍山方面は未だ立候補の確定せるものなきも北町の野沢氏等の如く龍山方面に割り崩しに依るとなる所に依ると可なり多數の[illegible]あるものゝ如く龍山方面に於ける撤退は或は混戰は免れまいと觀測せられてゐる

總督副島伯招待

齋藤總督は十三日午後零時半より下入城中の副島伯を官邸に招待午餐の饗應をなした

四、本決議事項は電報を以て之を實施す

要讀者

團成社[illegible]十一日より五日間 京劇にて開演

京城[illegible]

……劉夏等に對し其の遭……何れも……寄し切れり沿火省長の電報は正に之を裏切り漸く接近しつゝあり
……は左の如し
侍從　小村欣
任獨逸大使館參事官　川島新太郎
産婆看護婦試驗　……五月五日から産婆看護婦の試驗……出願者心得……

光榮に浴した 江華花紋蓆

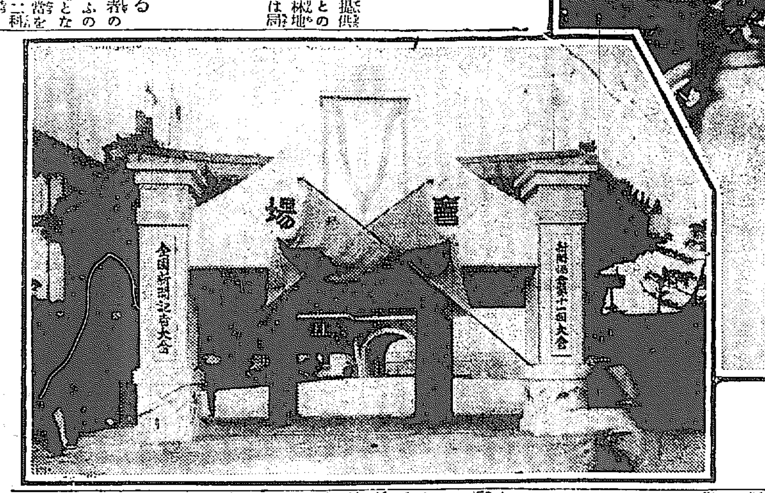
皇后宮の御用命で 純朝鮮式に謹製 して首尾よく上納

陛下には御繁忙中なるにも拘らず 製作の狀況等精しく御下問

曩に日光御用邸御居間に御使用の旨を以て宮内省御用の光榮に浴した江華花紋蓆（十二尺角物二枚、三尺、六尺物四枚）は商業受命者に於て謹製中であつたが漸く此程出來上つたので既に首尾能く上納したが上納の際共に上京した奈良京畿道工業技手は語る。

江華花紋蓆製作者は江華織物花蓆組合員で上納者は京城南大門通りの富田商店であるが說明其他色々の點があるので自分も東京まで出張した江華花紋蓆は莞草を原料として製作するので內地の岡山地方で出來る花蓆とは全然其類を異にして居る中に雅趣のある品質も至つて優秀のもので朝鮮特産物の一つであるが今回は圖らずも畏きあたりの御用命を受けたので將來一層の發展を見ることであらうと信ずる、殊に此度の御用命は全く皇后陛下の御好みに依つて注文され其紋様（鶴、松、柘榴、蝶、不老草等）も陛下御自ら御選定遊ばされたのであるし又純朝鮮式たることを主眼とするので製作には十分の注意を加へ首尾能く出來上つたのであるが果して御意に召すや否やと憂慮しながら上京したところ陛下には御待ち兼ねの御模様で當日は御山行啓の前日であり且御多忙中であらせられたにも拘らず早速御覽になり大森皇后宮大夫を通じて製作の狀況等精しく御下問遊ばされ殊の外御滿足の樣に拜せられたので恐懼措く所を知らず退出した樣な次第である

此江華花蓆は五百年の沿革を持て居るが只農家の副業として今日に及んだのであるから今後大に改良を加ふる餘地があるそこで道當局もつて指導奬勵に努むる考へである此度の如き光榮を擔ふたのは獨り生産地たる江華の斯業界ばかりでなく延いて朝鮮全體の產業の上に一層花を咲かせたことゝ信じて誠に慶賀に堪へない云々



全國記者團の入城（京城驛にて）

新聞記者大會會場（朝鮮ホテル）正門（左）

琿春駐屯支那軍に 二十萬圓强請

應ぜぬと大擧襲撃すると 東三省仁義軍から凄い脅迫狀

東三省仁義軍は琿春駐屯支那陸軍機關張外三名に對し二十萬圓を提供すべし之れに應ぜざれば五月二十三日大擧して琿春を襲撃すべしとの脅迫狀を送り又城內に此旨掲示せるより人心恟々たり又延吉縣茂林地帶の農民は莫大の金を要求せられる等脅威を感ずるより多數の者は局子街に避難した（會寧特電）

『部落の午後』 賣約濟

買主は安藤氏

十二日愈々その蓋を開けた鮮展は二千六百餘名の觀覽者があり昨年の初日よりも約五百名の多數に上つた、鮮展第二部鮮展の先頭の賣約は日吉氏作『部落の午後』で價格百圓を以て總督府の安藤氏が先づ之を買つた、其他にも多數交渉中のものはある由であるが十二日までは確定を見なかつた

方子女王 御對面 兩陛下へ

李王世子妃方子殿下には十二日午前十時十五分御參內、天皇皇后兩陛下に御對面御機嫌伺の後種々御物語りあり正午頃御退出あらせられた（東京電報）

二科會式の展覽會

開催の運動起る

鮮展一部二部を通じてその入賞者の中に代作品が含まれてゐると云ふので在城畫家の中には俄々の問題となり又それに落選組にも鮮展の不當を叫ぶもの多く之等の人々を以て二科會式の展覽會を開催すべく運動中であると云ふ

籾代を横領

發覺して捕はる

慶南道延白郡龍湖面出生當時住所不定趙東淑（三五）は府內龍源洞一五九番地中鉢成所有の籾代約三百圓を横領費消した事が此程鍾路署に發覺逮捕されたが餘罪ある見込

飼犬に咬まる

府內渼芹洞廿二ノ內藤外次郎の飼犬は十二日妻トヨ（三七）に咬みつき左小手指其他に負傷せしめたので咬傷犬として本町署に屆出た

極東大會 豫選概評（上）

橋戸頑鐵

來るべき第六回極東競技大會と何等の關係を有せざる日本オリムピツク大會に競技場を作與して、大阪なら極東大會の我國代表選手を決すべき豫選大會選手の練習を不便ならしめ且つはまづ豫選のスパイクを以て貴餘ある印象を止むべき處女地を滅茶々々にしたと云ふ感情と、又事實競技場の出來上りが頗る粗末なものであつて、使用に耐へぬとの實際問題を提げて關東關西學生聯盟の烈しい反抗を喰つた爲め、豫定の五月五、六兩日に豫選が行はれず當事者は泣くにも泣れず、夜を徹して競技場の修理に盡した爲め、愈よ七日から擧行に決定して見ると、同日は夜來の雨が續いて、決勝の八日も又雨、何たる悲慘、何たる闇黑かくて日本の運動界が勃興してから始めて見る大紛擾の裡に、兎も角第二回豫選大會は終了して一通り出場選手の顔觸れ丈は出來上つたものゝ、既に心の平靜を缺ぎ、更に競技場の狀態は頗る惡かつたので記錄の上から見たるこの豫選會は大に豫期に反するものが多かつた又當然選に入るべかりし力を持ちながらコンデイションの惡い爲め落伍した選手も可なり見受けられる、天災と言へばそれ迄だが、餘りに不愉快な周圍の狀況に眠せられつゝ競技場に出た各地の代表選手は眞に同情せざるを得なかつた

◇

今回の豫選には一切の記錄が秘密に附せられた、これは前回の世界オリムピツク大會に於て、英國が米國を破る苦心の結果として一切行はれたる豫選の記錄を新聞紙上に發表するを許さなかつた策戰に則つたもので大敵比律賓を前にせる我國としては前年の敗北の苦を嘗めんとする態度としては、頗る當を得たものである、けれども二三の記錄破りがあつて、而もそれがアノ雨中泥濘の裡に得られた事である事を思へば、大に意を強うするに足るのである、即ち五哩に於ける吉岡選手（曾社員）や投擲に於ける岩井選手（廣島高師）砲丸投に於ける猿丸選手（同志社）の如き、何れも從前の記錄を一掃したるは偉とすべく、其他跳躍、投、走高跳などに活躍したる伊藤選手（早大）織田選手（廣島高師）の武者振りはフイールド競技にいて稍や自信の少なき我國代表選手の爲め萬丈の氣焔を擧げたものである。

◇

トラツクの記錄が思はしくなかつたのは、全く雨の爲めで、決勝線に近い所は二寸餘も雨水が溜つた爲め、陸上の選手だか水泳の選手だか見分けの附かぬ程づぶ濡になつてテープを切ると云ふ有樣であつたから、冴えた技倆を此方面に求めるのは全く不可能であつた東京で破れたる高木選手（帝大）が依然として谷選手の背後に落ち殊に非常な意氣込みで出場したる上海大會の殊勲者加賀選手が落伍したるが如きは、寧ろ悲劇と云ふべきである。悲劇はフイールドの方面にもあつた、即ち槍投で選手（早大）が從來無名の留島選手に破れ、松江高校の福岡選手に破れ落されたは許されてなく、四哩の選にも洩れたるが如き、又極東大會に於ける無敵の五哩選手中村選手が砲丸に於て落伍し、これに代つた猿丸（同志社大）花井（農大）二村（高師）の三選手が揃ひも揃つて中村君の記錄を破つたのは同氏の爲には悲しむべきではあるが、この異常なる進歩は、我國の技術界が徐々として世界の記錄に近寄りつゝあるものを示すもので、大に慶賀すべき現象と云はねばならぬ

揮發油より發火して 大火柱 海上を走る

元山里海岸の椿事

十一日午後八時頃元山里海岸附近に於て一大音響と共に猛烈なる火の手が揚つた、スハ火事よと大騷ぎとなつたが右は去る二日米國スタンダード石油會社所屬帆船ルセツク號が元山に陸揚げすべき石油及び揮發油六萬八千個を積載して入港し其陸揚げを吉田運送店が請負ひ其內六萬七千二百個は陸揚げを終り揮發油八百個を十二日陸揚げすべく積み替へ居たる艀船から發火したもので何分揮發油のことゝて火勢猛烈にして海中に一大火柱天に沖し壯觀を極めた現場は石油倉庫に近く一萬個以上の石油積み込みあり海岸にも數千個積しあり若し之に飛火したる時は全元山を焦土と化する大事となるやも計り難きを以て警察署からは署長以下全員總出動しランチに依つて出動し危險を冒して猛火に包まれたる艀船を引離し危險なき海岸附近まで曳き……一隻の艀火が鎭まるを認めた、原因は目下取調べ中なるも揮發油八百個及び艀船と共に全燒損害約一萬二千圓である（元山電報）

掻浚ひ捕はる

府內八判洞二二四金潤漢（二八）は十一日午後七時頃龍洞大興旅館の室に忍び入り宿泊客の持物を掻浚ひ逃走中同署の手に發見され直に鍾路署に突き出さる

會場で大亂鬪

早大軍事研究團反對演說から 重輕傷五十餘名を出す

早稻田大學の軍事研究團反對の同校學生は十二日正午から大會を開き反對の宣言決議を可決し次いで自由討論を開始したが一時半頃校友の林達郎氏が演壇に立つて『諸君は軍事研究を廢止するものでけない』と口をきるや校友の二三が演壇に駈登り林氏を叩きにするや破壞團の猛中スワツと押掛け喧方入り亂れて亂鬪を演じ重輕傷五十餘名を出した（東京電報）

東拓苗代共進會

本年度は相當に大旱魃に經過する見込みであるが苗代時期に際しては一時強雨を要する恐れなきため前の警察を防げられたが東拓にては社有地內水田の集團せる地方四所に於て本月下旬苗代共進會を開催し優勝なるものに對し賞與する由

兩殿下へ 刀劍獻上

朝鮮篤德家一木喜德郎博士を會長とする中央刀劍會は今秋の御慶事の御祝品として皇太子殿下に同妃の兩殿下に御獻上する事となり其鍛ひ方を静岡市東照近町の刀匠笠間繁繼氏に依賴したが笠間氏は刀劍を以て常に宮中の御用命を受けてゐる名工である（東京電報）

鮮人通譯の訊問振

問題となる

金翰一味の公判に於ける鮮人通譯の訊問振りが問題とされて心ある者は皆嫌惡を感じてゐた、傍聽して居たる某有力者は語る『訊問する言葉が馬鹿に叮嚀で殆ど敬語に近い言葉で訊問されたのは朝鮮の公判廷で未だ其例を見ないのである、被告は却つて恐えたやうにビクビクして居た裁判長の言葉を翻譯へたり被告の供述を聞き通へ特に金翰の訊問の際の如きは被告から注意された位である斯くの如き事は一通譯の失態と云つて一笑に附し去る譯には行かぬ、威嚴を保つべき公判の爲めに、憂しべき結果を招來する事となる』と云々

金翰一味の公判

第二回は十七日開廷

第一部所報＝金翰一味の公判は十一日午後二時二十分から續行せられた、金翰、金翰鉉、金用茂、李宗岩の各辯護士は何れも二十分以上辯論をなし、裁判長は十七日第二回公判を開く旨宣し同四時閉廷した。

長良川の初鵜飼

一箱十八圓の初取引 長良川初鵜飼は例年の如く十一日夜から開始せられたが今年の鮎は非常の豐漁で一番五寸五分四十尾一箱十八圓で初取引が行はれた（岐阜電報）

宇都宮に降雹

十二日朝宇都宮地方に大雷雨襲來し降雹ありて麥畑は全滅した（宇都宮電報）

朝融王へ 樂器獻上

ホルマン氏から

目下東京府下の上大崎の德川家邸に滯在中のセロの名手ホルマン氏は久邇宮朝融王殿下の御厚遇に感激し同氏が五十餘年愛用したセロを殿下に獻上したが朝融王殿下には之を京都音樂學校に寄附せられた（東京電報）

『都すし』の娘

誘拐されて家出

府內黄金町三の一三四番地都すし屋主熊本チヨ子（一七）は同町二九五番地に住む元吾方雇人富田三郎（三〇）に誘拐され十一日午後十一時頃無錢家出し行方を晦ました事が本町署に屆出で心當を百方搜索中である

死ぬ覺悟で家出

平北寧邊川郡長淵面生れ金玉蓮（二〇）は本年一月頃府內黄金町二ノ二番地東洋旅館に雇在し居たが十二日午後六時頃無斷家出したが自殺する虞れがあるので鍾路署に搜索方を依賴した

一圓盜んで

府內嘉會洞一三三番地李學求方雇人柳相順（二〇）は十二日午後四時頃過ぎ主人の隙に乘じて現金一圓を窃取したことが主人に判り鍾路署へ突出された

平壤＝太刀洗間 長距離連絡飛行

六月中旬に決行する

平壤飛行第六大隊では平壤京城間の長距離連絡飛行を完成し更に平壤大邱間の連絡飛行は十一日佐藤少佐、坂本中尉操縱、川中大尉同乘して十二日午前九時復航は宮里中尉操縱中富大尉同乘にて完成したので來る六月中旬平壤九州太刀洗間の長距離連絡飛行を擧行する事に決定した

東京相撲

二日目勝負

勝　負

錦（したて投げ）出羽嶽
若常陸（つりだし）綾錦
常陸岩（よりきり）矢筈山
阿久津川（おしきり）鶴ケ嶽
射水川（くわてひねり）阿蘇嶽
白岩（ひきおとし）東關
大ノ里（つきだし）藤ノ川
駒ケ嶽（分）三杉磯
紅葉川（おしきり）福柳
常の花（あづかり）琴ケ浦
砺木山（わけ）能代潟

中入

山錦（つきだし）鞍ケ嶽
常陸島（あしとり）常陸山
光風（ひきおとし）大蛇山
若葉山（おしきり）大門岩
綾鬼（おしたほし）千葉崎
柏山（あびせおし）清瀨川

太刀光（おくりだし）司天龍
源氏山（はたきこみ）高の山
打出し午後六時五十分

二日目も不景氣

東京大相撲二日目は前日の雨にひきかへ十晴の快晴ときてゐるから客足がつきそうだものだが正面三方棧敷丈けがヤツト穴を見せないだけで二三階は五分の入りで閑散見物は太刀光、綾鬼柄の花、若松年寄の四組位である、新幹部の思ひ切つた人氣吸收策を講ぜねばなるまいと（東京電報）

三日目取組

（清水川 綾錦）（大蛇山 山錦）（陸奥嵐 光風）
（陸ケ嶽 高の山）（琴ケ浦 常陸岩）（能代潟 錦）（千葉ケ崎 柏山）
（清瀨川 東雲）（大刀光 鶴ケ濱）（源氏山 司天龍）

中入

（矢筈山 常陸島）（射水川 綾鬼）（白岩 阿蘇嶽）
（紅葉川 大の里）（若葉山 錦）（三杉磯 常の花）（阿久津川 栃木山）

京城の修養團員が 共同便所の掃除

越川衛生主任も加つて 毎月一回美化作業を行ふ

京城府內には現在七十餘所に共同便所が設置してある、數の上から云へば先づ不足ではないが其の管理は極めて不備で衛生上甚だ遺憾な點がある、之れは全く府民の公德心が低級である事を證明するもので府衛生課では相當の注意をなし十日十五日と月に二回掃除を行ふのであるが共同便所の內外を汚すもの尠からず之れが施設を見ても殆ど絶えて無い状態である……修養團京城支部では同支部に集合し府廳から借り受けた掃除道具を携へて各共同便所に向つて出動し約二時間の豫定で美化作業を行ふのである、府廳の越川衛生主任も之を輕視して居られぬので共に出動するとの事である。

電車に跳らる

十二日午後三時五十分頃大門通り府內公平洞一三三番地……鍾路四丁目三○番地前で……

旭旅館上棟式

府內永樂町二丁目に目下新築中の田中德藏氏經營の旭旅館は工事進捗し十二日午後四時より知己數十名を招待し盛大なる上棟式を擧行した同旅館は和洋折衷の三層樓で各室に電話を設備し來月中旬に竣功する筈

……の便器を外づして自宅用にしたり又は瓦などを以て便器や硝子を叩き毀すと云ふ事實あるに至つては實に沙汰の限りである、修養團京城支部では十一日の向上會に於て便所の美化作業を爲す事を決議した、即ち毎月第三日曜日の午前五時半から永樂町二の八四番地に集合し……

郵便封筒を統一

事務の能率を高むる爲 遞信省て具體案を急ぐ

遞信省は總に米國から百二十餘臺の最新式スタンプ機を購入して全國主要郵便局に配布し能率を上げてゐるが現在の封筒を一定の大きさに統一し之にスタンプ機を應用することゝせば一層能率を上げると云ふことが出來るので目下本省で種々調査中で具體案を急いでゐる（東京電報）

◇貯金のすゝめ發行 殖産銀行では從來貯金案內書や活動寫眞で貯蓄思想の開發普及に努めて居るが今回は更に『貯金のすゝめ』と題する內地文及諺文兩様の小冊子を毎月又は隔月に一回定期に刊行し『殖産銀行貯金五百圓以上の加入者に毎號無料にて頒布する由

運動界

野球リーグ戰 第二回戰

今朝九時開始

朝鮮體育協會主催の野球リーグ第二回戰は十三日午前九時から龍山グラウンドに於て擧行せられる管組合せ左の如し

第一回　鮮銀對遞信△第二回　殖産對火災保險△第三回　水原農林對龍山鐵

春季柔道大會

講道館支部では十三日午後一時から黃金町の支部道場に於て春季柔道大會を開催する

京商競技會

京城公立商業學校では十二日午後一時より一二年生のマラソン競走（二哩半）及び中學校程度の各種の競技を催したが第一等の記錄は左の如くである、マラソン十五分十一秒（二年若島健一）十五分九秒（一年木村管）△巾飛十六尺一寸（三年林德）高飛四尺九寸（四年山岸信三）△砲彈投二十六尺一寸（四年堀田勇）△圓盤六十七尺八寸（四年野田俊次）棒高飛八尺三寸（同上）

露國飢民救濟 寄附金

△金六十七圓二十錢 朝鮮總督府醫官講習所生徒二百二十四名△金三圓 加藤吉市△小計金七十圓二十錢△累計金一千三百○一圓二十錢

東海岸地方罹災民 救濟義捐金

馬山公立高等女學校 職員一同
一金七圓也 京城 無名氏
一金拾圓也 京城 無名氏
一金五圓也
▲一圓宛北義州生田清三郎、劉振淳、安藤袈裟一、朝野千太郎、池田蚌、錦織定吉、横江重助、阿部國造、錦織昇吉、久留島群讃、新井正吉、神宮興太郎、岡本茂、伊藤重次郎、野手耐、秋尾淺見、北方捨吉、中村勉三、神保信吉、足立秋生、永島順造、横山傳九郎、橋本宮平、大八木寧平、平井龍松隈哲次、加藤發次郎、井浦毅久、志水高次郎、伊藤重三郎、福田豐喜、横井半三郎、吉元久磯、舟田光平、石原松次郎、川村猪佐夫、
小計五十七圓也
累計金八百五十五圓五十錢也

演藝案內

大正館

毎日晝夜 新提供
三段特約
前篇 ファンキー 當り好物 長尺
○男の……
○前國キネマ特作 センチユリー映畫 逃げ出し妖婦 全三卷
大河新派 名優大太郎一派 大熱演 骨肉の鬪ひ 全五卷
○悲劇 父の故郷より哀れ浮世の荒浪へ投ぜられた運命の兒に二十一年後兄弟となり……
○第六回 見えざる手 全四卷
○新劇 根上り松 全四卷
……

中央館

○松竹キネマ特約 五月十日より封切名映畫
○喜劇 アイタダグラフ社 ……
○ヴアイタグラフ社 ……
△解決編 快彈兒 第十三四五編 全六卷
○正喜劇 男を磨け 全六卷
○松竹キネマ封切映畫 小夜嵐 全五卷
……

黄金館

松竹キネマ直營 毎日晝夜
五月十日封切特別大映畫提供
ファントマ 四卷
渾身の腕力 全六卷
二つの道 全七卷
……

喜樂館

日活直營 五月十日より
涙の家 全五卷
ハリケンハッチ 四卷
出世大閤記 前篇全七卷

浪花館

春季淨瑠璃大會
……

京龍座

電話龍山三一番
當る五月十二日より三日間日延なし
實錄忠臣藏 全十五卷
最近撮影未曾有大寫眞見落す勿れ

黄金館

毎日晝夜
映畫劇 二つの道 全七卷
果然!!滿員（初日二日共）
湧くが如き人氣は＝最高潮に達せり＝
讚美の極・白熱好評の的
二つの道は十六日より永久に京城を去ります一度は是非御覽下さい

選擧人名簿
京城學校組合議員選擧人名簿本月十五日迄小出來マス
購買
朝鮮總督府遞信局

結核專門 古賀病院

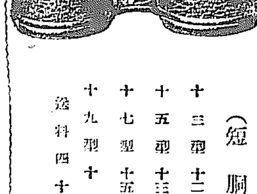
るいれき

横山家本邸

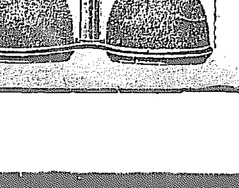
新案 理髪椅子 製作販賣元 大阪市外今宮町中開二丁目五三四 津田製作所

獨逸ホクトレンデン會社製 野外用 双眼鏡

（短胴）
十三型 十二圓五十錢
十五型 十三圓五十錢
十七型 十五圓五十錢
十九型 十八圓
送料四十五錢



（長胴）
十三型 十圓五十錢
十五型 十一圓五十錢
十七型 十三圓
十九型 十五圓
送料四十五錢



御旅行用に一家揃つての御散策に、御家庭團欒の具として新購入の本機をお奬め致します
京城太平通り
合資會社 京日代理部

初滿員御禮 京劇

懸賞當選小説

半島の自然と人間 (103)

富士澤けい子作　鶴田吾郎畫

絶海の孤島にも劣らない、人里離れた岬の尖端で、たつた三家族の者が寄り合つて、寂寞と大自然の脅威に戰ひながら、生きて行く淋しい心持は、保子にも全くわからないではなかつた。少女時代に讀んだ物の中では、燈臺守と云へばどんなにか、面白く勇敢な仕事のやうにかかれてあつたが、實際に此の人達の生活を見れば少しも面白い仕事でなどないばかりでなく、他の職業にくらぶれば、ずつとずつと、困難な仕事だと思つた。その上此の人たちが、誰も遞信官であると云ふ事を知つたときは、一種の幻滅を感ぜずにゐられなかつた。

『子供達が燈臺の中を見せてほしいと云づてゐるのですが、どうでせうかねえ……』

と所長が話のきれ目に、から云つてたづねると、

『いやよろしうございますとも、村山君……居ますか？燈臺を見たいつてことですが、一ツ見せて上げてくれ給へな……』

と奥つづきの隣家の方へ向かつて大きな聲をはり上げて呼ばはると、濃い鬚をきれいに分けた燈守が出て來て、

『やあいらつしやい、燈臺を見せますか、ぢやこちらへ……』

と案内をしてくれたので、保子も子供達にまじつて見ることにした。初めに霧笛をならすに用ふる、空氣の壓搾機を見た。

『かうして空氣を壓搾するのです、今は空氣がたいてありませんから駄目ですが』

といつて燈守は、手に力一ぱい入れながら車をまはして見せてくれた。

『一つならして見ませうかねえ』

と、ぐるぐると鎖をまくと、

『ぶうん………』

と恐ろしい音響が起つた。

『わつ……』

といつて子供達は一齊に耳に手をあてた。

『さあ今度は燈臺へ上りませう』

と燈守が先に立つたので、皆んなはその後について、螺旋狀の急な高い梯子をぐる〳〵とまはつてのぼつて、行つたが、しまひになる程、梯子はせまく、急になつて、しまひ近六回はねなければのれなかつた。

『あぶないですよ、上は狹いのですから、下の方で待ち合せて居て、一人づつ上がつて來て下さい一人づつ……』

上へ上つた燈守は、下の方をのぞきながらから云つたがその聲は恐ろしく大きく反響した。

梯子の中途で待合せて居て、幾人目にか保子が恐る〳〵昇つて行つて見ると、頂上は一人がやうやく椅子に腰かけられるくらゐの室で、全部ガラスばかりで、大きな照がすえつけてあつた。室の外に鐵欄をくぐらした狹い露臺のやうなものもあつた。

『外へ出て御覧になりませんか、いい景色ですよ』

と云はれたが、保子はもとより外へ出る勇氣などはなかつた。恐る〳〵ガラス戸の中から下をのぞきこんで見たがあまりの凄愴な壯絶な景色にうたれて、

『あつ……』

といつて、傍らの机につかみかかつたほどであつた。が保子はすぐにそこから離れてしまふ事はできなかつた。恐る〳〵靜かな顏をしてゐるへながらもぢつと目下の景色を眺めて居た。顏をつき立てたと云ふのはこのやうな景色を云ふのであらう、荒々しい波は狂氣したやうになつて獸のやうな岩にかみつき獸のやうな岩は岩で必死になつて怒濤をはらひのけてゐるのであつた。

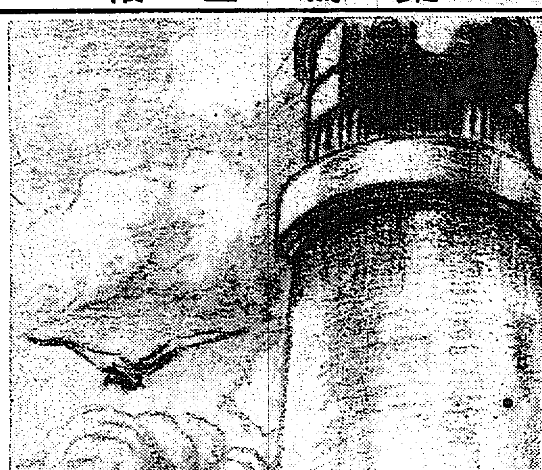
『山と水との爭鬪だ！』

と保子は咄嗟のやうに感じた『もしも、どちらか敗けて一歩でも退歩したならば、天地の間に大修羅が起るにちがひない……』さうすればいかに堅牢に築いてあるといつても、この燈臺なぞは木の葉のやうに微塵になるだらう、人の命も……』

保子は思はず慄然とした。

『自然よ永久に爭鬪をつゞけよ、永久に勝負を決してならない！』

と祈りたい程に思つたのであつた



江戸趣味 金ぷら 南山町 川長

三品齒科醫院 京城郵便局左側サクラバー北隣 ドクトル 三品敬吉

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 題「紙」 尾上柴舟選
俳句 題「雷」 楠朝局選
川柳 題「叩」 窪花坊選
締切 五月二十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
投稿 一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記、京城日報社「京日文苑」係のこと
其他 各地吟社報歡迎。

近詠（萌の花吟社）

▲ 瀬川正蜂
春雨や眼もち光るアーク燈
芝の中雲靜の水のたまりけり
行人に猛き傷鳥や春の雨

▲ 同
春雨に濡れしポストへ入れに兒女
水チゲに開けし厨戸春の雁
藪の芽や水に朽ちる沼の杭

▲ 平壤 無城
枯芝にレール積まれて錆びゐたり
噴水もなく公園の芝枯るゝ
凌跡むやバカチの中の辨當から

▲ 別府 銀零子
芝の其まゝ枯れてありにけり
病みほけし妻の懷炉を春へに兒
一と時の春雷やみて灯りけり

京月會（第二回第一例會）

子供のわれつゝ啼く春の雨　天崎
行暮れて蛙なく音に佇めり　青六
お宿の小暗き室や遠蛙　銀月
若草に疲れを休みけり　同
電柱のゆるき傾斜や春の星　茶山
窓やふとこぼしたる朝の蔭　瑞翔

文鶴吟社（仁川）

席題『運命』 五選

三點
散りかゝる花に運命又飛り　正樂子
ダンサーの顏に寂しい影が見え　精卿子
運命を長々と書きいきらば　柳葉子
運命の二人は默つて歩き　風來坊
パラソルを惱めに運命瓶を提げ　正樂子

五點
黒髪り母も運命嘆き合ひ　正樂子
橋の上まで來て運命の息を吐き　柳葉子

六點
運命の二人最後の月をほめ　風來坊

鬼灯川柳集（四五二號二號）

宿題『森』 五選

豊年の祝鎭守の森中らぎ　背洗子
魚屋は森の影にて息を入れ　圓坊
狐狸の出る森も開けて都會化し　佛山
森林が走つて汽車は闇に著き　同
松葉掻く梢に鳩の休む息　夢天山
森一つ潜つて冒い水に逢ひ　同
森抜けてから見る海の明るい月　同
神社森を通した奥に鶏て　同
森林に詣みをます伊勢の宮　一笑
講談は森の社で切つてあり　同
森林を恐見て母へ茶を取り　同
古里の森に愛著の淡い夢　蕪平樂
一人ずは森が冷たさ身に迫り　同
森林で美人に逢へば物凄し　同
森の中二人で抜けし氣の强さ　同

新刊紹介

▲優曇華朝顏種子の頒布　信濃國下高井郡延德村の黒崎右門氏はそろ〳〵開顏の播期も近づきたるに因り發芽容易なる自慢の京阪大會で名聲を四海に轟かした七寸咲豆大々輪赤納戸咲分絞入紫咲掛其他種々配合を良くし一々葉形色彩咲方等を明記した優秀品評會用拾種四十錢二拾種動二十袋七拾五錢で變化種は十袋廿五錢で栽培法注意書を添へ急送する由

▲水郷（五月）愚迂多良話く（行人子）江南二句の旅（御雲）嗚呼妹よ（蒼竹）に次いで御雲選の雜詠、寧樹虹選の課題吟各地支社會報其他記事句共に有益なページのみである。本誌同人最近の活躍振りは現俳壇に於ける一異彩であることを認め得る（四十錢大阪南區南炭屋町五二水郷發行所）

▲南柯（五月）當代大家の選に成る課題類集吟の多いこと、鳴雪翁選の雜詠に佳吟の豐かなこと、女流句自選句批評句錦の各欄のすべて特色中に數ふべきものである、或夜の對話（露地）卓を圍みて（南柯同人）また是非讀むべき記事（三十錢東京赤坂中之町七其吟社）

▲俳句と漆聞（五月）句作ばかりでなく（挿選）漆聞の傍より（同）及び個人俳聞、大衆俳座、櫻笑、孤の各百句出詠の中より選んだ佳什其他課題所蓉瑞盛、復活以來而霞氏努力は何といつても素晴らしいもの（三十一錢東京香顯南地三七共社）

▲鴫東（五月）花木鸚秋翁の主宰する俳句雜誌で本號三十六條には各地よりの題募集句の優れたるものを輯錄してある（三十錢京都下京區東山三十三間堂南門前東入梱賓社）

▲番傘（五月）岸本水府氏を主幹とする關西屈指の川柳雜誌である五葉選足下（松窓）（葵村）等の外同人吟詠つて作れ（葵村）川柳ろんぎ（杵公）集吟等味ふべき句を多數に收めてある（二十錢大阪南區玉屋町一番地番傘川柳社）

▲川柳鯱鉾（五月）讀者諸評（柳雨）鯱哦略解（李糸）其他同人並に募集吟等（二十錢名古屋南區熱田富江町六中京川柳社）

▲民衆公論（婦人參政權問題研究號）二十錢東京郊外市川町眞間山下其社▲鶏と園藝（四月）廿錢兵庫縣武庫郡鳴尾其社▲朝鮮と建築（四月）六十錢京城黄金町二東拓内建築會▲札幌林學會報（第六十二號）非賣品北海道帝大農學部内農林學會▲庭園（四月）本號五十錢東京市外戸塚町下戸塚庭園協會▲庭球の研究（四月）五十錢大阪南區天王寺堂ケ芝町硬式庭球研究會▲努力（五月）四十錢東京京橋區櫻橋南側大日本努力會▲音樂倶樂部（五月）科學知識（五月）五十錢東京京橋區木挽町四科學知識普及會

讀者

▲京城府衛生係にお尋ね申ます私共は塵埃尿尿などを都度供給人夫の手に依て除去して戴いてゐますが其費目は何處から出るのでせうか、吾々は學校組合費のほか一厘も徴收せられてゐないのですが府民として之で相濟まぬことと存じます。寧ろ徴收すべきものは徴收して除闘の作業も敏速にやつて戴く樣に參らないでしうか（平壤牛民生）▲ヴァイオリンサック付安くゆづりたし御希望の御方は下記へただし午後四時過ぎ（錢州通一丁目停留場前宮島方村田）▲京城新生命の町名務地御存じの方は御一卒本欄にて御教へ被下度願上候（楓村）▲十日ばかり前の本欄に立太子禮の十錢記念郵手譲り受け度き旨お尋ねの方へ私がお譲り致しませう其外色々記念切手を持つて居ます（電話本局八九内山田生）▲濫古半氏に八年一月以降十年までの中央公論が大概揃つてゐます御望みでしたら直接交渉しませう（忠南公州生）

會期中 平壤の上空に 飛行機快翔

會期 五月二十二日より十日間

會場
▲第一館 瑞氣山公園（衛生農業工業參考品）
▲第二館 大同門公園（林業水産鑛業參考品）
▲第三館 鍾路普通學校（教育學藝品）

平壤電車開通紀念展覽會

▲滿車賃三割引團體割引の特典あり▼

初夏の山に水に平壤の景勝一段と風致を添ふ
煙火 觀火大會 博多二輪加 角力 變裝行列 寶探しその他各種の餘興

レコード石鹸

本舖 東京 合同油脂グリセリン株式會社

愛すればこそ 朝夕一杯の赤玉をばすゝむるなれ 庶幾くはこれによりてあなたの嗜好を高め健康を旺んにし精神を強めん……こて！

赤玉ポートワイン

333

毛髪を漆黒且艶麗ならしむる

小平理學博士推奬 冷壓製頭髪用純椿油

冷壓 純粹 ミツワ椿油（みつわ・つばきあぶら）

定價 壹封度入 金壹圓五拾錢 大壜 金壹圓四拾錢 中壜 金八拾錢 小壜 金四拾五錢 内地以外は關税運賃を加ふ

MITSUWA TSUBAKI (CAMELLIA) OIL.

Mitsuwa Tsubaki (Camellia) oil is admittedly the best for the hair. It enhances the natural lustre and strength of the hair, and nourishes it generally. The oil is compressed from the camellia, and through a sanitary process, is bottled absolutely pure. Perfect for toilet.

Price 45 Sen, 80 Sen and 1.40 Sen

試驗成績報告
一 ◎冷壓製ミツワ椿油
本品ヲ試驗スルニ稍黄色ノ液ニシテ椿油特有ノ實性反應ヲ呈シ之ガ試驗成績ハ左ノ如シ
比重（攝氏十五度） 〇·九一五三
酸價 二·八〇
鹼化價 一九一·五
沃度價（ウイス） 八〇·三二
エステル價 一八九·三五
ライヘルト·マイスル價 〇·六三
ヘーネル價 九五·三六
右ノ成績ニ依レバ本品ハ椿油トシテ品質最モ優良ナルヲ以テ毛髪用ニ供シ極メテ好適ナルモノトス
大正九年九月十五日
◎ミツワ化學研究所 技師 理學博士藥學士 小平勳

（現品寫眞圖）

ミツワ椿油とは、全然違つた方法で製造されてゐるので、品質も亦他と異つて頗る優良の特徴を有せる椿油で、本邦人の毛髪の衛生と美髪とに最も適合せるものである。

冷壓法 本品は他の椿油の製造法と異り、絶對に熱を加へず、強力なる壓搾機で搾取したものである。

純粹 些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。

冷壓法で製造された純粹な椿油は獨りミツワ椿油のみである。

浸透性 毛髪の組織によく浸み、發育を助けて、赤毛白毛又は裂毛折毛になり易き弊を防ぐ。

不乾性 不乾性に富むを以て、毛髪は常に艶々しく、漆黒色に漆黒ならしめる。

浸透性と不乾性とは椿油の特徴であるが、本品は冷壓法の製造なるが故に、完全に此兩特徴を具備して、毛髪の發育を助け、榮養を增し、毛髪を常に漆黒に艶々しからしむる理想的の頭髪油である。

ミツワ椿油を基礎とせるコスメチック兼用固煉油

◎ミツワ固煉油 定價 金貳拾錢

第一段寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。振替貯金口座東京七一〇

發賣元 ミツワ石鹸發賣元 東京橋町 丸見屋商店

9·3

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる理想的食料油

小平理學博士推奬 滋養食料用

冷壓 純粹 ミツワ白胡麻油（みつわ・しろごまあぶら）

定價 壹封度入 金壹圓拾錢 壹升罐入 金參圓六拾錢

冷壓製ミツワ白胡麻油とは、普通の胡麻油とは、全然其製法を異にせるもので、精選せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依つて搾取したものである。香氣高く佳良永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天麩羅の揚油として、最も好適なることは、其輕快なる他に優れる風味の證する所である。元來食料として脂肪の攝取は榮養上必要であるが、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易にして而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、榮養の完全を期するに最も肝要なことである。

天ぷら用 サラダ用 調味用 食料油

試驗成績報告
一 ◎冷壓製ミツワ白胡麻油
本品ヲ試驗スルニ淡黄色ノ液ニシテ特異ノ香味ヲ有シ胡麻油特有ノ性反應ヲ呈ス之ガ試驗成績ハ左ノ如シ
比重（攝氏十五度） [illegible]
酸價 [illegible]
鹼化價 [illegible]
沃度價 [illegible]
ライヘルト·マイスル價 [illegible]
ヘーネル價 [illegible]
右ノ成績ニ依レバ本品ハ胡麻油トシテ品質最モ優良ナルヲ以テ食料用ニ供シ極メテ好適ナルモノトス
大正九年八月
◎ミツワ化學研究所 技師 理學博士藥學士 小平勳

（現品寫眞圖）

天ぷらの揚油に就て

天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚た天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害さぬから曖氣出て又は下痢する等の憂ひが更にない。これは從來の油と其製法を全く異にせる消化吸收容易の「冷壓純粹」白胡麻油であるからである。

丸見屋商店 東京市日本橋區橋町四丁目 振替貯金口座東京七一〇 電話浪花 [illegible]

11·8

京城日報 夕刊

本紙定價 每日一部金五錢 一箇月金一圓 三箇月金三圓 六箇月金六圓 一箇年金十二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長室二番 振替京城三〇〇番

莫斯科政府の意嚮
ヨ氏レ氏を後藤子に遣して告ぐ

【東京電報】ヨツフエ氏は十一日午後レー、ヴイン氏をして後藤子を訪問せしめ漁業問題に關し莫斯科政府の意嚮であるとして左の如き意味を述べた

一、旅券查證は口數多數なるより本國へ報告の煩に堪へざるより一括查證するの方法を取り度き事
一、查證官にはヨ氏の秘書レー、ヴイン氏を任命す
一、今回の查證は今年限りとし明年の漁業期には新なる方法を取る事
一、關稅輸入稅課稅問題は可成出漁前に解決し度こと

等にして十一日後藤子より右の趣きを外務省永井通商局長に通告したものである外務省には漁業顧問より漁業政府に莫斯科政府の回答到着せることを報じ來つた其回答の趣旨はヨツフエ氏の下に到着せるものと同様の趣旨であるとに角遲れにて漁業問題は別としても十日の漁業政廳よりの回答によつて露國の回答は外務省の認識せる如く十二日までに完全に間に合ふの目で見てゐる

ヨ氏朱氏協議

【東京電報】支那政府から日本の教育制度を視察に來た教育廳長朱念祖氏は十一日午後帝國ホテルにヨツフエ氏を訪問し兩者協議したが露支會議の使命を帶びてヨ氏を訪問したのではあるまいかと內外人は疑ひの目で見てゐる

日露交渉成否
十五日の兩氏の會見できまる

【東京電報】阪谷博士の說に依ればヨツフエ氏の病氣は漸次快方に向ひ來月頭よりは旅行にも堪へ得るであらうと因にヨ氏は以前より北京に歸る前に廣東の孫文氏との會議を熱望してをるが去る六日後藤子と會談の際本月十五日迄には日露交渉の可能不可能を決定するとの內約があつたので十五日の兩氏の會見にて交渉絶望と見ればヨツフエ氏は本月中は東京にて靜養し後廣東へ向け出發する筈だと

英伊對獨回答內容

【巴里十日發電】プチパリジヤン紙の探知するところに依ると英伊兩國政府の對獨回答はルール及び賠償問題解決の爲め會議を開かれんとを提議し米國も會議に招待すべしと言へるものである

聯合國にも責任がある
―露國委員暗殺事件―

【伯林十一日發電】ローザンヌ會議に於ける露國委員は瑞西に公文を送り委員ウオロスキー氏等の生命を保護する措置不充分たるを非難した更に該露國委員一行の暗殺又は迫害に付ては聯合國でも責任上免れ得なしとは云へぬ

土匪の使用して銃器
支那製ではないと突張る

【華盛頓十一日發電】駐米支那公使施肇基氏は米國新聞記者の訪問に答へ『支那に武器の密輸を防止する爲め速かに國際協定を遂ぐる事には贊成である』と云ひ臨城事件の土匪が持つてゐる銃器が支那製であるとの報道を否認し支那に於て外國の銃が自由に得らるゝ事は土匪の跋扈を阻止すと警告した

米國務省對支警告

【華盛頓十一日發電】米國々務省は駐支米國公使シユルマン博士をして臨城事件に關し土匪の爲め拉致せられたる外人中一人にても死亡する者あらば由々しき國際的難局を發生すと支那に對し警告せしめたる旨を發表した

各國より調查委員派遣

【北京十一日發電】土匪事件に關し公使團は會議の結果各國より一名宛の實地調查員を現地に派遣のことゝなり日本よりも一名參加の事に決定した

外人の解放方交渉
中國總商會より委員派遣

【北京十一日發電】中國總商會は土匪事件に付き緊急會議を開き特別委員を派遣して土匪に外人解放方を交渉せしむるに決したるが右委員等は身代金支拂ひまで人質たるを辭せぬ決意ある由而身代金は既に巨額の資金を得て一方に各國公使館を訪ひ其諒解を得るに努めてゐる

軍隊の出動を止めよ
總理より張吳兩氏へ

【北京十日發電】四國公使の要請に基いて張總理は張作霖及吳佩孚兩氏に對し軍隊の出動中止を勸告したが張作霖氏は是れに答へて曰く『昨年以來奉天軍は一度も前進したことがない然るに直隸軍は熱河に於いては米兵隊の駐屯せざりし地方に增兵した是れが爲め公使團は調停聲明の援護を云々するに至つた北京政府が奉天側にあらざるは明白である若し疑ふならば實地を視察されたし』と一方吳佩孚氏も張總理に對し直に返電を發して曰く『和平を望むは我國民同じ四國公使の云ふ所は外觀の風說に依るものである奉天軍出動せざれば直隸は斷じて出動をせず此の點は茲に曩に發したる通電に徵するも明かである』

國債一部發行

【東京電報】大正十二年度豫算計畫の郵便局賣出しの方法に依りて調達すべき六千萬圓の內一千萬圓は近く發行條件を發表し六月中に賣出す筈である

滿鐵外債
結局不調か

【東京電報】滿鐵では外債の計畫を樹て紐育及びロンドンに於いて交渉中であつたが確聞する所は何れも結局不調に終るらしいが原因は我政府の緊縮方針と相反すると云ふ理由で政府の不認可を蒙つて居るものらしいと

新しく保健部長
次田氏任命か

【東京電報】來る六月より社會局內に新設せらるべき保健部長(勅任)には內務監察官次田大三郎氏が陞任し會計課長羽切武次郎氏は勅任監察官に新任せらるゝであらうと

北京ホテル業者の打撃

【北京十一日發電】土匪事件以來南方よりの外人旅客は著しく減退した爲め各列車は殆ど空席の有様にて當地のホテル業者はほとほと落膽してゐる

加々美氏近く釋放か

【敦賀電報】浦潮の報に依ると加々美事務官の拘禁後證據研究の爲め釋放後も引續き浦潮に止まつてゐた松井陸軍大尉も去る五日引致され今尚取調を受けてゐる同大尉は浦潮で諜報事務を爲さぬ誓約の下に在留してゐたが該誓約を破り密かに露國の政治狀況を東京に報告したとのことである又赤色系と認められた中島某の訴認あり加々美事務官は近く釋放さるゝであらうとの噂である

滿洲不動產銀行問題
割增債券の件、大藏省で考慮中

【東京電報】滿蒙不動の申請した滿洲不動產銀行の地域を限定し會社の資本金を銀行の兩資本として割增債券發行に關する大藏省の反對理由は主として割增債券を發行することを懸念するにあつたが滿洲及び滿蒙方面で發行するとに變更した模樣であるから大藏省は最近割增債券者に於ても其認識につき考慮中である

朝鮮四大鑛業 (二)
現在及び其の將來

而して產額の方面から見ると金鑛產額は自家鑛山附屬の製錬所に於いて製出した金地金と製錬の際沈澱集された含金硫化物たる沈澱及び優良なる金銀鑛石との三種あるが金地金は年々漸次增加し合併當時明治四十三年には三百七十四萬餘圓に過ぎなかつたものが大正三年には六百萬餘圓となり大正五年最も盛況を呈し七百卅七萬餘圓の最高產額を擧げたのであつたが歐洲戰亂に依る鑛山用諸材料及び勞銀等の昂騰に依り生產費膨脹して收支相償はず爲めに休山の止むなきに至つたものも多く大正六年から漸次減少し大正九年には二百五十八萬餘圓大正十年には約三百萬圓となつた又金銀鑛石は大正二年迄は消長常なしと云ふ狀態であつたが大正三年以來漸次產額を增し大正四年十月久原鑛業所の開設に依り小鑛山の開發を促進し遂に大正五年には六十三萬餘圓に增進し大正八年には百四十六萬餘圓に達し大正九年及十年には漸次減少して夫々七十萬餘圓乃至五十萬餘圓と云ふ數字を示した

次に沈澱は明治四十三年初めて二十四萬餘圓の產額を見爾來漸次增加し大正三年には五十一萬餘圓に達し大正五年以降黃海道遂安郡笏洞鑛山の選鑛開始に依り產額著るしく增加し大正六年には二百九十七萬餘圓に達し最盛況を呈したのであつたが大正七年以降漸次減少し大正九年には百五十萬餘圓同十年には百四十八萬餘圓の產額を呈した要するに明治四十三年以降大體に於いて漸次增加し大正五、六年頃盛況を極め午後再び漸減の趨勢を示して居る。

砂金以上の外砂金產額は明治四十三年は八十二萬餘圓であつたが其後大正二、五年に於て稍增加を示せる外は悉く減少を呈し昨五、六十萬圓であつたが大正十年には非常なる激減を示して僅に三十萬餘圓となつた。

第二に鐵鑛々業は如何先づ分布の狀態から概觀すると鐵鑛は磁鐵鑛、赤鐵鑛、褐鐵鑛及菱鐵鑛の四種であるが大體に於て北鮮地方に鐵鑛多く江原道には接觸磁鐵鑛、黃海道、平安南道地方には交代及熱水性鐵鑛がある而して鐵鑛の中殊に重要なる地は西鮮に於ては黃海道殷栗、載寧、安岳の各郡と平安南道价川、江西の各郡と東海岸に在りては咸鏡南道利原郡端川郡であるが今その產額如何を見るに從來朝鮮產鐵鑛の大部分は鮮外に於て製錬されたから鐵石の產額は相當の額に達せるも然し鐵の產額は見るべきものが無かつたが兼二浦製鐵所以來非常に注目すべき生產を擧ぐるに至つた譯である

今鐵の產額を除移出鐵鑛石及鐵鑛に分ちて見ると鐵鑛移出に付いては鐵鑛石は大正七年前後に二十四五萬乃至三十萬噸の移出を見た而して鐵石は常に內地にばかり移出されではなく大正三年以來支那にも輸出されてゐるけれどもその量は一萬噸乃至三萬噸程度の極少額のものであつて大部分は內地へ移出されてゐる譯である而して是等鐵鑛產額の最近年度增減狀況を見ると大正三年には十八萬餘噸二十九萬餘圓となり同九年には四十四萬餘噸四百十八萬餘圓に增加したが同十年には二十四萬餘噸百七十四萬餘圓に減少した之に次の產額に就ては大正六年に於て始めて江原道江陵郡に於て約二萬噸を採掘して一噸合計三噸の產出があつたのみであつたが大正七年以來兼二浦製鐵所に於て多量の需要額を見るに至つた即ち洗鑛は大正八年七萬餘噸千六萬餘圓同九年八萬餘噸八百二十萬餘圓同十年八萬餘噸四百八十二萬餘圓であつて銑鐵は大正九年六萬餘噸同十年約九萬餘噸を產出した

知事會議
十五日より開く

來る十五日より十九日まで總督府第二會議室で開催する道知事會議日程左の如し

▲五月十五日(火) 總督、政務總監訓示、指示事項
▲同十六日(水) 指示事項
▲同十七日(木) 諮問事項
▲同十八日(金) 道知事意見陳述

地よりの列席者は鐵道講習所長加藤秀一、新潟縣警察部長平田當一、援谷龍之助、新潟縣警察部長池田清、大阪府高等課長鈴木一郎、視察內鮮係長立山合職の五氏と外務省より上海派遣の木下某との六名であると

白實業團著鮮

【下關電報】白耳義實業視察團一行十一名は十一日一關にて釜山鐵道ステーションホテルに投宿の上十三日午後七時五十分京城着列車にて入城し十六日朝平壤に向ふ出

全國記者大會
愈よ十三日朝鮮ホテルで開催

新聞協會第十一回大會並に全國新聞記者大會第一日は愈今十三日午前十時朝鮮ホテルに於て開催し同正午より

乙班釜山上陸

記者團の乙班四十名は十二日午前六時半連絡船德壽丸にて釜山に著した多數官民の出迎ひを受け鐵道ホテルに入り歡迎の午餐會に臨み西愛のランチに搭乘し港灣を視察し稅關棧橋より上陸した龍頭山に向ひたる一班は午前七時十分の自動車にて松島遊園に到り茶菓の饗應を受け船舶に引返して乙班と合し多數官民の見送りを受け十時京城に向つた

官民有力者を同ホテルに招待し午後二時より港灣鐵道棧橋陽公園見物を爲し同六時より同ホテルに於ける總督の招宴に臨みて散解獨十四日は午前十一時迄自由行動同十一時半鐵道ホテル後宴に於ける歡迎を受けたる後物產陳列館府廳見物其他一般物產館、內鮮、慶尚南道廳見物の後同四時半より市中見物同六時に於ける商業家の招宴を受け同夜十一時五十分京城驛發列車にて北行十五日午前六時十五分平壤驛着柳屋ホテルに少憩の上市中見物午後一時お牧の茶屋に於ける歡迎會に出席午後二時半船にて大同江を下り同六時平壤驛發列車にて大邱に向け北行

出席者追加

既報の外大會出席者として左記諸氏が追加された

新聞木桂吉(帝通)飯守勘一(馬日)山根謙一(同)內海安吉(關門)大連支局高塚源一(長春實業)大東修治(遼東)三好清太郎(同)須谷作吉(同)栗木篤太郎(大連新聞)金子平吉 秦東日報永田豐三郎(關東)渡邊嶽(同)柴田一

記者團著
出迎頗る多數

今十三日朝鮮ホテルに於て開催の新聞協會大會並に全國新聞記者大會出席者一行は福岡京城記者團並に新聞府より釜山迄出迎者と共に十二日午後七時五十分京城驛著盛大なる官民の出迎へを受けて夫々の自動車にて各旅館に投じた

平壤觀光
記者團の日程

【平壤特電】全國新聞記者團一行約二百名は來る十五日午前五時半頃入壤する事となつたので府當局は新聞記者團歡迎の爲め來壤同夕六時平壤に向け出發する事となつたので九日午後一時より府廳樓上に官民銀行會社新聞社代表者十數名參集矢島府尹より詳細報告する處あつて後の細目に就き詳細協議する處あつてから役員を左の如く推選して散會した

歡迎方法を議した
歡迎委員長 大橋恒藏(平每社長) 同副委員長 福島莊平(商議會頭) 幹事 中丸好太郎(平每支配人) 矢島三胤(京日支局長) 猪股耕夫(朝鮮支社長) 岡元格郎(京城日日支社長)

幹事は歡迎委員長を補佐して事務を分擔し委員は各新聞記者をはじめ各公職者、銀行會社代表者全部に委嘱し

十五日正午牡丹台お牧の茶屋に於て歡迎大會を開く事となつた一行は午前五時半著直に七星館に入り入浴朝食をすませてから道廳に參集各方面を視察しつゝ乙密台を經て牡丹台に到着、午餐の後大同江を船で下り歌樓橋より上陸再び七星館に歸り各個解散六時までに停車場に參集する筈で歡迎大會席上に於ては平壤名物妓生の舞踊が數番演ぜらるゝ事となつてゐる

辭令

今回左の通り辭令を發表された

總督府道慈惠醫院醫官 岸田徹
咸鏡北道城津慈惠醫院長事務取扱を免ず(五月一日)
總督府遞信副事務官 吉住樹
公立實業學校教諭 坂根久人
補大邱公立商業學校長
補大邱公立商業學校教諭
總督府師範學校教諭 五島守
補平安北道公立師範學校長
總督府道慈惠醫院醫官 野川正
慶尚南道在勤を命ず(晉州)
同 醫官 河崎可也
陞敍高等官六等(以上十日附)

人事消息

▲佐々木正太氏(赤十字社朝鮮本部理事管事)十六日開催の本社總會參列を兼事務打合の爲め十二日午前十時出發東上
▲大久原鎭太郎氏(新任水原府邑長)日下入城中の處十三日午前十時水原へ向ひ出發
▲志岐信太郎氏(商議副會頭)大連方面旅行中の處十三日朝歸城の筈
▲山際勝三郎氏十一日內地より歸城
▲平島滿鐵本社秘書役▲黑澤京管局庶務課長▲岡田同營業課長 以上三氏は十二日夕記者團一行と共に歸任した
▲大西良慶師(淸水寺管長) 十二日朝退城
▲亥角仲藏氏(全北知事) 同日夕入城巴城館へ
▲尹甲炳氏(江原道知事) 同日夕入城天眞樓へ

茶話

第十一回新聞協會並に全國新聞記者大會は愈今日朝鮮ホテルで開催される譯だ▲一堂に會するもの全國新聞記者實に二百餘名又以て一大偉觀たるを失はぬ▲吾等は諸君の來鮮を衷心歡迎し併せて各位の健康を祝して止まない▲近時新聞に雜誌に、官廳に將た又講演に朝鮮に關しての論議又は報道の多くなつたことはなつたが▲其の或るものは非常なる獨斷になり謬認なり又は實相を得てゐるのもあるが甚だしく誤傳されてゐるのもある▲要するに朝鮮の事情は未だ內地には充分諒解され紹介されて居らん▲今回の諸君の來鮮は洵に絶好の機會であるウント朝鮮の實際を檢討し朝鮮の事情を內地に徹底せしめられんことを切にお願ひする

漁港を修築せよ
現在の儘では到底漁業の發達に應じ難い……某有力者談

朝鮮には現在漁業根據地として使用せらるゝ港灣の數は約三百箇所を有してゐるがその多數は天然の形成に放任して絶えて人工を加へずこれは一般に當時に於ける漁業は甚だ幼稚であつたが爲め漁船の如き漁撈物の獲得は完全なる漁港を要求することが切實で無かつたに因るでもあらうが今や漁業の發展に因る漁船の遭難は年々多く年々二百隻乃至四百隻に上り死傷人員百人以上四百人にも達する被害を算する狀態であつて漁業の發達に伴ひ遭難漁船數も增加の傾向を有するばかりでは無く漁獲物の製造運搬等に關して相當の設備を有する漁港の修築を要求すること頗る切實なるものあるに至つたので大正元年以來總督府は港灣の調查を確定して大正十年度に之を終了したのは

▲咸北雄基、獨津、清津▲咸南端川、新昌、前津▲江原道 長箭、注文津、竹邊、汀羅津、江口▲慶北甘浦、九龍浦、甘浦口、元山、▲慶南 方魚津、大島浦、長承浦、三千浦、彌勒島、統營▲全南 麗水、安島、城山浦、西歸浦、朝島、別都港、椒子港、於蘭鎭▲忠南大川、安眠浦、安興▲黃海延平島、所也、椒島▲平南鎭南浦▲平北梨花島、園島▲全北竹島、於青島等の四十二港である以上調查終了の漁港に就いて國庫は約二千五百圓以內を補助し特に多額の工費を要するものに對しては別途補助を與へて之が修築を促進せし結果

▲全北於青島防波堤延長三十六間▲慶北江口港防波堤延長五十間出口切開延長三十間▲慶南彌勒島堀鑿千九百坪防波堤延長五十間▲江原道汀羅津防波堤延長四十五間護岸工延長百七十三間浚渫四百十五坪▲咸北漁大津漁港南防波堤延長七十間▲全南別都港岩石除部二百九十一坪突堤切除十九間同椒子港防波堤延長二十五間▲江原道翁津港同三十五間▲慶北九山港右岸導水堤百六十間左岸導水堤二百十間擬水工六ヶ所延長百三十九間浚渫三千四百三十五坪

の九港の修築を見たのであるこの總工費は二十三萬九千圓で內國庫補助は十三萬五千圓である右修築は極めて消極的設計であつて謂はば當面の急に應じた小規模の施設に過ぎないから輓近に於ける異常の速度を以て發達せる漁業の發達にはこれではとても兼應することは出來ぬ宜しく漁港に對する根本的の調查並に修築計畫を確立し速に之に對する解決の必要を痛切に感ずる者であると某有力者は語る

警察部長會議
內地側出席者

各道警察部長會議は二十一日より四日間丸山警務局長主裁の下に總督府第二會議室に於て開催の筈なるが內地側出席者は

▲十九日(土)協議事項
一、會議は政務總監之を統裁す
二、會場は本府第二會議室とす
三、會議は午前九時三十分より午後四時迄とす
四、本府各局部長、遞信局長、鐵道局長及關係の課長は會議に列す

記者團釜山上陸(十二日釜山棧橋にて)

記者團歡迎會(釜山鐵道ホテルにて)

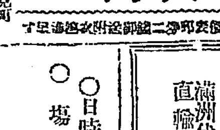
謹告

曩ニ東宮殿下御渡歐ニ際シ御料並ニ各國貴顯御接伴用トシテ上納ノ光榮ヲ有スル弊釀白鶴印ハ今回臺灣行啓ニ當リ御用酒トシテ宮內省ヨリ納入ノ御恩命ニ浴シ弊社無上ノ光榮トナシ謹製上納致候
尚臺灣總督府事務局ヨリモ御用命ニ接シ納入致候處右ハ過般御渡臺ノ御盛儀ニ貴賓御接伴用トシテ御使用ノ趣キ洩レ承リ候
弊釀白鶴印ガ如此光榮ニ浴セル事ハ至大ノ榮譽トスル處ニシテ之卒ノ名譽ヲ擔ヒ得タルハ弊酒獨特ノ品質醇良ニ因ル結果ナリト雖モ平素各位ノ御愛顧ノ賜ト深ク感銘罷在茲ニ謹デ御披露申上候 敬具
大正十二年五月
清酒白鶴印釀造元 嘉納合名會社 兵庫縣御影町

新債券組賣
▼但御注文の際此廣告を切取り御送付のこと▲
◎三萬五千圓當七通組百十圓 ◎二萬五千圓當五通組六十圓 ◎一萬五千圓當三通組卅三圓 ◎五千圓當一通十圓廿錢
◎三萬圓當六通組八十圓 ◎二萬圓當四通組四十五圓 ◎一萬圓當二通組廿一圓中 (送料當店持)
▼舊債券、公債、社債勉強賣買 (相場表及案內書等進呈)
▼簡易貸付 債券公債類を額面の七分迄御貸致します 貸付金百圓以上の利子は日歩二錢八厘にて御融通
元勸業債券月報社改め 神戶市榮町通六丁目二 ◉振替口座大阪四九四番◉電話元町七七七番◉
日本勸業證券株式會社神戶支店 (本店ハ東京、日本勸業銀行構內)
商賣は信用が第一 如何に當店が勉强するかは一度御註文下さればわかります
賣渡し代金を簡易貸付に振替も致します

告群馬縣人
來ル十八日午後五時ヨリ南山莊ニ於テ小室翠雲氏歡迎ヲ兼ネ群馬縣人會開催致候ニ付萬障御繰合御出席相成度候
尚ホ工學博士久米民之助氏モ出席ノ筈ニ候
御出席ノ方ハ仁寺洞一三六高橋知和方ヘ御通知相成度候
會費金參圓也當日御持參願上候
發起人 高橋章之助 高久敏男 樋下川謙次郎 橋本茂雄 大島勝太郎

御旅行には必ず弊店の鞄を
登錄商標
東京市芝區愛宕下町 內田靴鞄商店 電話新橋
定價表郵券二錢御送付次第進呈す



寫字員
男女自宅執務收入確實地方副業好適詳細規則書郵券二錢封入申込次第進呈
大阪市西區市岡町 大阪市岡局私書函九番 松影社
振替大阪五〇九〇 電話西二七七

靴革著荷御案內
一 米國ワグナー會社製 象皮
一 米國プレミヤム會社製 キツト皮
一 米國スタンダード會社製 キヤフト皮 ボツクス皮
右代理店として直輸入仕り候然るに比し非常なる安價を以て販賣致し候間多少に不拘御用命御待ち申上候
滿洲代理店 直輸入商 大連市但馬町通 前田洋行 電話七七六八 五七六三 振替大連四九一番

書畫骨董入札會
○日時 五月十三日下見 十四日當日
○場所 京城南山町二丁目 美術俱樂部 電話一三六〇番
今般青島藤崎集珍堂ハ支那珍器數百點持來リ前記ノ通リ入札會相催候間萬障御繰合御來遊御引立ノ榮ヲ賜リ度伏而願上候也

最上エノグ
水彩用 錫チユーブ 十二色 七十錢
小學校用 皿流シ 十色 廿五錢
小學校用 皿流シ三號 六色 十五錢
畫家用繪具各色 錫形流シ 四十錢
(目錄御申次第呈送)
香華 畫材 書具 文房具 熊谷鳩居堂 京都寺町 姉小路 大阪支店

御墓前の李王殿下

攝政宮殿下が文化生活の範を

垂れさせ給ふ思召から 日本座敷を御全廢

攝政宮殿下には御外遊以來二重生活の無駄と云ふ點に付て御留意遊ばされ今秋の御成婚に際して文化生活の範を垂れさせ給ふ思召しから日本間を全部廢されることになつた尚新御殿は十月中には竣工の筈である(東京電話)

李王、洪陵に御展拜

十二日自動車で金谷へ

李王殿下には既報の如く十二日金谷なる洪陵に展拜された是より先き金谷里の洪陵では殿舍、祭器等を淸め司長韓昌洙男の御陪乘、矢野昌德宮警察署長先驅で蒐川御道を一路金谷里に向はる、十一時十分洪陵に御到著、殿下には休憩所にて御少憩の後祭服にお召替へあり同三十分お附きの人々に擁せられつゝ殿に入らる、祭官の讀み上ぐる式次に從ひ殿下には肅しく墓の前に額づかれ終つて洪陵に足を運ばれ丁字閣の前で御參拜の儀を行はれ、庭中に設けられた御休所で少憩された後再び殿へ入られて殿下先づ初獻の儀を行はれ李堈公殿下亞獻の儀を行はれ閔泳綺男が終獻を行ひ李完用侯其他の朝鮮貴族の獻香あり午後二時半つゝがなく展拜の儀を終了された

秩父總裁宮

御下阪日取確定

關東聯技大會に御臨場の爲め御來阪あらせらるゝ秩父宮殿下には十九日夜東京御出發二十日午前八時二十六分御著阪直に大阪ホテルに入らせらるゝに確定した同日競技を臨へさせられ競技場へ御臨御巡覽の筈(大阪電報)

鮮展―大繁昌

午前中に六百餘名入場

十二日鮮展は開會と同時に押すな押すなの大繁昌で午前中に既に六百餘名の入場者があつたが此日は恰も土曜日のことゝて午後から全く大變なことになるだらうと係員一同汗だくだくの大繁忙振りは實際氣の毒な程であつた

ボール持つ手に繪筆を執る

鮮展四等入賞の青年洋畫家

鮮展洋畫部四等『鬼の來る日』の作者行武四郎君は仁川鮮貨物會社で一昨年京中を卒業して直に同社員に採用され目下貨物係に勤務する二十一歳の青年である、第二回鮮展には同じく四等に入賞した京中の日吉守氏に就て繪筆を研いたのであると、仁君は野球の選手として知られ嘗て仁川ミカド軍の投手として左手の剛球を誇つたもので今春のリーグ戰にも仁中軍から出場すると云ふのであるがボール持つ手に彩管を執り業務の餘暇を利用して畫板に向つて會心の作に努力する事を怠らなかつた、武四郎君はサモ意外でしたと云ひたげな面持ちで記者に語る

ほんとの獨りよがりで彼れが入賞しようとは思はなかつたのです、それよりも却て今一つ出品した『海邊の村』が私としては幾分の自信を懷いでゐたのでした、不用意の間と云ひませうか寫き初めた畫の繪が氣に入らずに畫調を替へて僅かの時間で繪にしたのが却て外れに入つたなぞは妙なもので意外な處ではありません何んだか神秘的な暗示を受けた樣な氣がします、別に稽古もしませんが學校の日吉先生から習つて自分で好きで描く位のものです(仁川)

福井の遺子へ同情金

も殿に哀れとの事で黄金町二丁目鍾[illegible]氏は福井及エ[illegible]とは一[illegible]

交通事故二件

並木町三六漢江通六長新築作の乘る自轉車とが衝突したが車體の破損のみで双方とも怪我はなかつた

十一日午後四時頃自轉車に乘つて[illegible]屋岡龜方の雇人高運甫(一七)は[illegible]

平澤の怪火

引續き三箇所に

平澤では既報の如く本月初め森林[illegible]所に怪火があつて五十餘戶の建物を烏有に歸せしめたが更に九日夜十二時平澤里[illegible]方から發火し引續いて十日夜又々平澤[illegible]指の富農金顯石方の軒先に放火したるものあり、急を見て駈け付けたる三消防隊の爲め大事に至らず辛くも消し止めたが、鮮人家屋は二戶共燒、[illegible]一棟に延燒し、殊に三箇所共揮發油の入通り極めて稀薄なる所の軒先より發火した形跡あり、附近に燃料に繩りたるものがないから盜みを目的で放火したのでないかと、平澤署では極力搜查中であるが、未だ其端緒を得ないらしい、住民は數回の怪火でビク〳〵ものである(平澤)

機上から射撃演習

平壤飛行隊の試み

五月下旬より平壤飛行隊では機上機に依る射擊飛行演習の練習を開始する事となつたが平壤飛行隊ではこれと前後して來る六月上旬から飛行機の射擊演習を開始する事となり六月上旬鎭南浦附近に於て第一回の試演習を舉行する事となつたが飛行機上から機關銃を發射するには前方プロペラーの廻轉する間隙を縫つて彈丸を發射するので非常な技術を要する相である

平壤大邱間連絡飛行

往復とも成功

平壤飛行隊大邱間の連絡飛行の準備に汲すると云ふ目的の下に五月九日午前七時半平壤出發成るべく一擧に大邱まで飛行する筈であつた連絡飛行は陸路飛行に使用するガソリンが到著しなかつた爲めに九日は飛行中止となり十一日午前十時半平壤出發往路坂本中尉操縱、中富大尉同乘にて午後一時無事大邱著、歸路は宮腰中尉操縱田中大尉同乘にて午後四時大邱の市上を三周して一路春風に乘じて平壤に向つた(大邱)

列車顚覆椿事

【伯林十日發電】サンゴア附近を進行中の一列車はライン河畔にて顚覆し多數の死傷者を出した乘客は大抵佛人で直ちに搜索隊を派し漸く二十九名の死體を發見した

鍾路署に爆彈を投擲し警官を射殺した不逞團一味の公判

十二日午前京城地方法院で開廷 傍聽席は大入滿員

首魁に懲役五年

大原檢事の求刑 反り返つた被告金翰

本年一月十七日鍾路警察署に爆彈を投擲した事件より糸を引いて三坂通りの田村巡査部長の壯烈なる殉職となり、延いて同月二十二日金相玉の射殺事件となつて社會の耳目を驚動せしめた無產者同盟會員市內觀水洞四七金翰外七名の一味徒黨の陰謀事件に關する公判は十二日午前十時四十分から京城地方法院第七號法廷で三矢部長係り大原檢事立會李升雨外七名の各辯護士列席の上開廷された例によつて傍聽者數百名押しかけ雜鬧を極めたが取締の警官の爲に傍聽券なき者は入廷する事が出來ず廷外の廊下に溢れてゐた傍聽席には二十餘名の女學生迄が過半數を占めて目をハチクリさせて開廷を今かくと開廷前から待つてゐる

被告人は觀水洞四七金翰(三二)を初め府內樓蓮洞一七鄭[illegible]敦(四二)[illegible]洞一二八申[illegible]秀(二七)東亞日報洪城支局長尹益重(三八)忠南洪城郡[illegible]川里一七八[illegible](二二)樂園洞二六一印章彫刻業徐[illegible]斗(四四)仁寺洞五一金爾鏞(四一)孝悌洞七三李惠受(二八)の八名であるが金爾鏞は胃膜炎に罹り病症が化膿して手術すると云ふ病症であるので李惠受(二八)と云ふ女の被告も病氣に罹つて目下セブランス病院にて加療中で危篤である爲め出廷出來ぬとの事で右兩人に對する分は切離して公判を開くこととなり先づ金翰より事實の訊問に入る、被告が義烈團長の金三鳳の部下、二千圓を以て安東縣に爆彈密輸入の

仲次所

として煙草屋を營業した事件から本年一月七日金相玉と面會した時の會話の模樣、其後同人から爆彈を受取りに來たと云ふこと、其際金相玉が『自分は困つてゐる、大きな仕事をするには金が要る、此金を儲けるには非常手段を講ぜねば不可ぬ』と云つた事など身體を反り加減にして平氣で陳述する、次に安弘翰の取調べに移り、金相玉が爆彈を

米國人

から買入れたものであると云つた事や、同人と同時に上海から朝鮮に渡つて來た經路を逐一陳述、次に鄭[illegible]敦、申[illegible]秀、徐[illegible]斗と云ふ順序に徐に入り細を穿つて訊問が一氣呵成に進行され、午後一時半漸く終了、後大原檢事は立つて『政治犯に關する事は茲で說明する必要はない被告等の檢事局に於ける供述及證據によつて

罪狀は

充分である』と論告し金翰懲役五年、鄭[illegible]敦同三年、尹益重同三年、安弘翰同二年、徐[illegible]斗同二年半、申[illegible]秀同一年半、此外[illegible]は同二年半、[illegible]は同一年の求刑を爲すと求刑し辯護は午後續行する旨を宣す時に一時三十五分

公判廷の被告の金翰 (記者撮影)

小笠原近海の大颶風

二汽船行方不明 乘客も多數にあつた

小笠原方面定期航海の帝國郵船[illegible]丸は處女航海を試みたが颶風の爲め行方不明となり又小笠原行定期船八小島丸も同方面に行方不明となつたが海底電信不通の爲め其詳報を得ず右は何れも船員外に多數の乘客がある(東京電報)

も意外に多數に達して居るので定め局の密輸に係る[illegible]

鮮展の畫と彫刻(二)

多田毅三

東洋畫部で繪畫的の效果に秀たものと云へば淺川伯教、三戶萬紫兩氏の作品である。然し私は勿論淺川氏が朝鮮紙に描いた三戶君のものが特に多きい作であると云ふことを謂へるのではない、左樣な事柄は鑑賞するものとは別のものである。今回の東洋畫部の審査員小室翠雲氏は、その審査の際誰んで個性味(勿論之は無くてはならぬもの)の豐富なものを選んだと傳へられ、又さうかと訝かれる點も見えるが、未だその程度に於ては單に描法が新味を帶びたと云ふ程度の個性味であつて、眞にその新味なるものが表現に就しても新味となつたかと考へると非常な心細さである。多くの作品は個性表現の大主眼と立場を別にしてその紙と絹や繪具と色との織り出す綾に心を奪はれて表現と云ふ題場に迄で歩み至ることを忘れしてゐると思ふ。又餘りに美しいと云ふ言葉を曲解してゐる、繪畫を通覽して第一部はまことに美しい點は鮮展も恥かしいものを辭み出し得ない、畫家達は早く此稱の美しさから心を放たなければならぬ

『裸婦』遠田運雄作

又此の稱の事は直に洋畫部にも作品が出來る。三等の遠田運雄君の『裸婦』に於て、現代の感激ある魂を持つ者が如何なる處に如何なる點に讃嘆の言葉を送つて此の作者を迎め居るか。此の作品の前で紳士達が洩らす言葉の嘆息さ、婦人の感ずる羞恥とは共に等さ、作品が生んだ一つの興味を物語つて居る。此の作はその色調が示すが如く非常に鈍い何故に鈍いかと作者が腹立てたとする。私は斯う答へやう、作者は一體此の裸體に何處を考へて裸體としたのか、又此の女をして自然に住める一女性としての性格は何處にやつた、その顏を見ても全く神秘を人が凝視でもした時の樣な粗惡でぼろ〳〵の感覺をしか與へない、又此の顏は恰も鍍を施した裸體の樣に私の神經を戰き外の事を考へさせるじやないか。人には全く無表情なものがある然しそれは禍々可き處無感を人に與へて戰慄な手を恐怖の感まで誘ふものである然し此の繪では他の事を考へさせられる無表情で、顏を見てゐた時の眼は強觸と色の點々とを眺めてある。それは顏のみで無い全般に於ても自然の伯父さんは同じ無表情にやないか。と斯う云ふのだ。此の缺陷は鮮展が現代に發足し、是から歩いて行かうと云ふ時に充分考へねばならぬ缺陷である。此處から云へば鮮展に期待の一流派を作ることは無意味である。然し鮮展が前世界的な新式な審査員を求めてゐる間は此の改革は出來ないと同時に生れ出た若者も亦不能の人の踏襲した處まで進行しなければならぬと云ふ悲慘を現出するであらう。

女房に戯れたとて毆打

何れも支那人

府內西小門町九番地支那人[illegible]は三年前渡鮮して[illegible]同十一日午後十一時頃附近に住する支那人李同[illegible]の留守宅を訪れ折柄居合せた同人の妻を引張つて挪揄つて居る處へ同人が歸宅して妻より事情を聞くより早く棍棒を振り翳し妻と共に[illegible]明の顏部を毆打し遂に骨膜に達する重傷を負はせたこと西大門署に發覺し目下取調べを受けて居る

全鮮川柳大會は愈十三日

會場 京城日報社樓上『來青閣』

開會 午前正十時 閉會午後六時

市中の白首に當局の眼が光る

賣笑婦を一掃する方針

最近本町署の統計に依ると管內飲食店營業者は內地人二百八十九鮮人二百十五軒支那人五十一軒都合五百五十五軒に達してゐる勿論此內には所謂カフェーも含まれて居る譯であるが是等の營業者中には其筋の許可を得ずして密かに雇女と稱して素性の知れぬ女を雇入れて淫賣を强要し甚だしきに至つては無理矢理に淫賣を強要して稼業の大分をせしめる不埒な奴が多く風俗上看過することが出來ず其筋では絶えず風俗係を督勵して之が撲滅に努めて營業停止者二名を出した程であるが然しながらこれから益し暑くなるに隨ひ多數の醜業女が雇主とグルになり官憲の眼を盜んで各所に跳梁跋扈する者が多くなるので其筋では此際斷乎一掃する方針であるが黃金町三丁目二〇番地飲食店營業木下トシは飲食店營業取締規則に違反し十二日一箇月間の營業を停止された

踏切番の負傷

十二日午前一時頃京元線倉洞驛前點山起點十六里四十鎖の下り側踏切番元山行夜行列車が通過の際踏切番人志賀芳造が誤つて機關車に觸れ打撲傷を受けたが生命には別條なからうと

友人と對酌中突然窓外から狙擊さる

一名は即死一名は重傷後死亡 滿洲在住邦人の災厄

安東縣警察署への來電に依れば通化縣三聚堡居住の邦人河本松治は數日前寬甸縣から來訪した邦人栗野[illegible]と自宅で對酌中突然何者にか窓外から狙擊され河本は即死し栗野は重傷を負ひ一時間後死亡した多分馬賊の所爲らしく其筋では目下嚴重捜査中であると(安東縣)

誘拐で訴へる

府內黃金町七丁目七番地千嘉[illegible]作(?)は鍾路六の一七九番地[illegible]文昌同居は黃金町四の七九番地李[illegible]姓女の長女李富女を誘拐して淫賣を强要したのを姓女が感付き兩名に交涉しても知らぬ存ぜぬの一點張りで相手にせぬ爲本町署へ誘拐の告訴を提出した

大運動會

十三日獎忠壇で 十七組合聯合

府內食料品各組合十七團體の聯合で大運動會は既報の如く十三日獎忠壇山上トラックに於て擧行の筈で當日午前九時三發の煙火を以て開會を宣し午前九時十分より運動競技を開始し徒歩競走、障礙、提灯競走、スプン、捕獲物等の外一人二脚四人三組のリレー競走、重競走、自轉車、延着競走、自轉車十五周競走、市內及マラソン競走等もあり當日は組合各商店より趣向を凝したる假裝行列も出る事との由なれば豫想外の盛況を見るだらう

極東大會出場支那婦人選手

十一日出發

【上海十一日發電】極東オリムピック大會に出場する支那婦人選手十三名は十一日加賀野丸で出發した男子選手は十三日加茂丸にて渡日する由

堺大濱に籠城

大阪の力士團

大阪相撲協會は十一日二段目以下で一部を出したが案外大入りを見た一方力士會は最後迄初志を貫徹する意氣込みで堺大濱に籠城し土俵を築いて稽古を始めた(大阪電報)

五哩マラソン

第二高普生徒

京城第二高等普通學校生徒四百餘名は十二日午前九時から光化門と鷺梁津との間五哩の競走を行つた、過日來盛に練習を續けてゐたので何れも元氣よい駈け振りを見せたが第一著は李舜九であつた

滿鐵庭球部大會

十三日午前九時から

十三日午前九時より龍山滿鐵グラウンド庭球コートに於て滿鐵庭球部春季大會を開催する由出場選手は五十餘名である

ボート進水式

京管局社友會

京管局社友會短艇部の短艇二艘は昨報の如く十一日到著したので午後四時から漢江人道橋下で同局林原總裁氏令嬢の命名を以て進水式を擧行したが試漕の結果良好であると

仁川の野球戰

十三日の組合せ

仁川體育協會野球部リーグ戰は去る六日第一日曜を以て少年並に幼年組の決勝を終了し愈々來る十三日青年チームの會戰を決行する事となつた九日夜野球部幹部會を開いて詳細の協議を遂げたが當日午前八時入場式舉行後優勝旗返還を行つて後若松會長の挨拶を以て試合を開始する筈で抽籤の結果ミナト對仁中、仁商對實業の順序を以て戰ふ事となつて居る尚リーグ戰終了後に於て老童野球チームを組織して斯道の獎勵に氣勢を揚ぐる計畫となつて居る

野球見物で飛んだ災難

バットで負傷

龍山漢江通鐵道官舍五九の一鈴木正三の二男鈴雄(九)は十一日午後四時頃龍山[illegible]校庭で野球見物中打手のバットに觸れて[illegible]部に一週間位の負傷をし直に鐵道病院に擔ぎ込まれた

紙幣僞造團

十二日檢事局へ

支那紙幣を僞造せんとする處を鍾路警察署[illegible]係の手で一網打盡に檢擧された黃海道延安郡[illegible]面[illegible]里張[illegible]外六名は十二日取調べが一段落したので檢事局へ送られた

老婆の自殺

府內杏村洞

府內杏村洞一六二番地成福蒐の母鄭婦女(六七)は十一日午後十二時頃自宅溫突で首吊り自殺を遂げて居るのを家人が發見し應急手當を施したが間もなく絶命した原因は老衰病に罹り家人より厄介者にされるのを悲觀し厭世自殺を遂げたものと判明した

學生の搔拂ひ

府內西四軒町一四七番地學生高秉鉉(?)は十一日午後八時半頃西大門町大阪屋號で[illegible]

神戸の二人殺し犯人更に本夫を慘殺

警察は必死になつて活動中

去る三角關係から人妻柏木セツが父夜十一日午前二時コトの本夫佐々木コトの兩名を慘殺した犯人佐々木若一方に忍び入り同人を慘殺した之が爲人心は恟々として警察は必死に活動中である(神戸電報)

敦賀著の露婦人

アントノーフ氏の部下としてロスタ通信の經濟部を統轄せる露婦人[illegible]予て用意し十一日朝鳳山丸で敦賀に渡來したが他の露國婦人は上陸を許されたのみは尚も不許可[illegible]

一生安心なる求職業集

男女六十歳迄大募集 [illegible] 收入多く高等 [illegible] 日本鍼灸學院 東京青山北 [illegible]

京日案內

株券 金融 自九時至五時 [illegible]

古本 高價買入 [illegible]

中古 洋服 [illegible]

恩給 年金退隱料扶助料 立即時 京城 [illegible]

恩給 年金 [illegible]

ほねつぎ 京城明治町 [illegible]

高給 外交員 [illegible]

賣家 所在地 [illegible]

讓店 市內中央飲食店 [illegible]

上等貸家 南大門通 [illegible]

入用 小店員 [illegible]

校正 係助手入用 [illegible]

圍碁 河崎四段 [illegible]

ミシン 家庭用工業用 [illegible]

バイオリン尺八 [illegible]

賣家 所在地 [illegible]

貸家 [illegible]

電話 [illegible]

賣地 [illegible]

看護 [illegible]

脚氣特効新藥 コンエキス

特製 サクラビール ヨシノサイダー 價位本質品るな味美良優に價

內科小兒科 產婦人科 皮膚病花柳病 平壤 金子病院 電話二四六番

謹告 京城若草町三十六番地 竹內建築事務所 電話本局長六七五番 釜山築町二丁目 竹內建築事務所出張所 元鍾路通二丁目廿五番地ニ於テ營業致シ居候處前記の場所ニ移轉從前通營業致候間此段謹告仕候

チドル車輪 大阪市南區難波小田町 福岡鐵工所 電話長川四二八・六六一

太陽の輝く處

婦人病の蔓らざる處なし
多くの婦人は……
救ひの目標として——
常に中將湯の服用を怠らぬ
此一服は無限の光輝を發す

中將湯

涙ちる悲しき病に罹ぬやう
傷しい、子宮病血の道を治し
こ・し・け・の戰慄から脱れて……
活々とした、心持になられよ。

CHUJOTO

全國新聞記者大會
祝開催!!　祈健全!!

定價
二十錢。四十錢。一圓
二圓、三圓。五圓。拾圓

主效
子宮病、血の道、腰足冷込み、白帶下、
下腹痛み、ヒステリー、月經異常、逆
上頭痛、不眠症、難産、産後諸症、惡阻

津村順天堂本店
東京市日本橋區通四丁目
電話本局六二六・六三〇八

津村順天堂支店
大阪市堺筋大寶寺町
電話南二五四五六

祝 新聞協會第十一回大會

新聞協會大會と新聞記者大會

全國新聞協會の大會と全國新聞記者大會とが京城と大連とで開催せらるゝことになつて內地からの出席者は十一日の夕と十二日の朝とに分れて釜山に上陸し十二日の夕を以て京城に着する。北は樺太、南は臺灣、西は滿洲から約百三十名の人々が此地に集まり、鮮內からも凡そ五十名の人々が出席して、兩大會は今十三日を以て其第一日を我京城に開き來る十八日を以て其第二日を大連に開く筈である。

從來の例に依れば兩大會は大抵東京に於て開會せられたのであつて、之れを朝鮮滿洲の如き遠隔の地に開催するのは實に今回を以て嚆矢とするもので、事の茲に到つたのは其間に必ず深長な意義の存することを信ずるのである。昨年四月平和博覽會開會を機として東京に開催した兩大會は其第一日に於て隈板會長からの招待があつた。東京大阪の大新聞社を始め全國から多數の出席者があつたに拘らず、朝鮮京城から出席した一人が幹事の指名を受けて會員を代表して謝辭を述べた。彼れは一通りの挨拶を述べ終つて最後に『諸君、朝鮮の事は實に我帝國の重大問題である。天下の耳目、社會の木鐸を以て任ずる諸君は必ず一たび其地を踏んで親しく其實情を洞察して戴きたい』といふ一句を以て彼の陳述を結んだ。然るに一年後の今日に於て兩大會が朝鮮に於て開催せらるゝに到つた事は其間に因果の關係はないにしても實に奇縁と評ふべきである。全國操觚界の人々も親しく朝鮮滿洲の實情を洞察することの必要を感じてゐることが明白になつた。

朝鮮及び滿洲に關する事は實に我帝國の前途に關れる重大問題である此の問題の解決は到底總督府及關東廳に在職する官人や三十萬四十萬の在住者の力のみで成し遂げらるゝものではない。必ずや七千萬國民の協同一致の力に待たなければならぬ。然るに此の地に居住する者は多少の誤解を有して居るに拘らず內地に居住する人々の考へは多くは甚だ單純である。『人間は到底死を免るゝことは出來ないから寧ろ速かに死んで仕舞つた方がマシである』といふ風に考へたり、『力を以てさへ臨めば何事でも成功せぬことはない』といふ風に考へたりするのは、孰れも皆その思想の餘りに單純なことを示してゐる。朝鮮及び滿洲の事は決してソンナニ簡單に片附け得らるゝものではない。又ソンナニ簡單に片附くべき筈の事でもない。念に念を入れて考究もし實際を加へ、事は運んで行かねばならぬ。之れが爲には我國民をして一人でも多く朝鮮滿洲の實情を諒解させ、少しでも深く眞相を洞察させねばならぬ。七千萬の國民が一人毎に自ら朝鮮滿洲に旅行することは到底夢想にも及ばぬことである。七千萬國民の名代として天下の耳目、社會の木鐸を以て任ずる操觚界の人々が親しく鮮滿の地を踏んで實情を審かにすれば、是即ち七千萬國民をして實地を踏ましめたも同樣な結果になる。今回朝鮮滿洲の地に於いて新聞協會大會と新聞記者大會とが開催せらるゝに到つた眞意は必ず茲にある。百三十餘名の操觚界の人々が千里の山河を遠しとせずして來會せられた眞意も亦必ず茲にある。朝鮮に在住する吾々が此の兩大會の開催を喜び來會者を歡迎する眞意も亦固より茲にある。

今回の兩大會の開催に關しては總督府を始め李王職、南滿鐵道、朝鮮銀行、會社等の實業界並に有志の方々が非常なる好意を以て之を迎へらるゝことは大會出席者諸君も必ず諒とせらるゝ所であらう。鮮內に在る操觚界の吾々も亦感謝に堪へざる所である。官民一般の人々が斯くも歡迎せらるゝ所以も必ず此大會が朝鮮滿洲に關する重大問題の解決に有力なることを豫想せらるゝが爲めに外ならぬ。茲に遙々大會に出席せられた諸賢の勞を感謝すると共に大會に同情を寄せらるゝ官民一般の人々に對して謝意を表する。

今回の新聞協會大會は新聞事業の發達を表し一面國民生活の向上機運を示すもの

內閣總理大臣男爵 加藤友三郎

茲に第十一回新聞協會大會の開かるるに方り、聊か所懷を述ぶるは余の欣幸とする所なり。

惟ふに新聞紙は國民生活の反映たると共に又社會文化の先覺者たり、指導者たらさる可らす、新聞紙を以て社會の木鐸なりといふ之か爲なり。

今や世界政局の相交渉する愈々複雜を極め益々密接を加ふるに方り、新聞紙の記事所說は直ちに國際に影響する所頗る大なり、是に於て新聞紙の任又甚た重大なるものあり。

今回滿鮮地方に於て大會の開催せらるゝは、新聞事業の發展進步を表すると同時に一面國民生活の向上機運を示すものといふへし、冀くは新聞協會の基礎益々堅實を加へ、其業務の繁盛を增すと共に愈々其責の重きに任し以て國家の文化東洋和平の福利に寄與せられんことを、一言以て祝辭に代ふ。

裨益を時局に與へ覺醒を民心に促さん

—大會の盛觀想ふべし—

內務大臣 水野錬太郎

全國新聞協會大會が京城に於て開かれる事は朝鮮の爲めに喜ぶ可き事である朝鮮は併合以來十數年の歲月を閲して居る、朝鮮自身は閉世界から世界に躍進せんとして居る、朝鮮は今や一大轉機の舞台に立つて居る我々は或は武斷主義の政策を唱へ、時に文化自由主義の政策を標榜し、幾多の成功と失敗とを實驗した、而して今や朝鮮は內に大に動かんと欲する者を包藏し外に指導の大方針が聊か缺けて居るやうである之れを導かんとする者は惱み漸み動かんとする者にはその進むの方途に惑ひ懊んで居る即ち孰れも落ち着きの取れぬ靜止狀態に在るのが朝鮮の現狀である然るに我國朝野の朝鮮に對する態度を見るに甚だ冷淡不熱心である更に一般國民に於ては殆ど其成行に對して一顧の勞をさへ分たんとする者が無い斯くの如く朝鮮問題が一般に諒解せられず閑却せられて居る事は勿論其局に當る者の宣傳努力の足らざる事は其一因に相違なきも職に操觚の任にあるもの亦自から此の問題に對して熱の乏しかりしを顧みなくてはならぬ朝鮮問題解決の如何が我國民生活に如何に大なる影響を招徠するかと云ふ事は茲に改めて言說する必要はあるまいと思ふ、どうか諸君は此の機會に於て朝鮮の眞相を洞察し以て國民の對鮮問題の理解の爲めに努力せられん事を望む（談）

同昌共榮の實を擧ぐ可く朝鮮事情の諒解を

充分內地に效されんことを冀ふ

朝鮮總督 男爵 齋藤實

今回第十一回新聞協會及全國新聞記者大會を當地並に大連に開催せらるゝに方り各位をこゝに迎ふることにも開催せらるゝことになつたのは種々の意味のあつたことであらうが要するに朝鮮が內地と極めて密接なる關係にあることを認められた結果に外ならぬと信じ平素朝鮮の紹介に努められつゝある各位の意の存する所を知り深く感謝し且各位遠來の勞を多とする次第である、

申す迄もなく新聞は社會公共の機關で、文化の一大權威であり時代が進めば進む程この機關の力を賴ることが多い、從つて新聞の使命は頗る重大なる關係を有して居るのである、而して統治の實績は啻に朝鮮に限らず實に帝國七千萬民衆の雙肩に懸るものであるが歸する所は內鮮一家の親を保ち產業を開發し教育を振興し交通を整備し總ての文明的施設を完成して同昌共榮の實を擧ぐるにあるので其局に當る者は鋭意之れに就て努めつゝあるのである、然るに朝鮮の事情は未だ內地に詳知せられず從つて一般の注意を惹かないやうに感ぜらるゝのであるが幸ひに今回兩種の大會に依り各位が假令其滯留

新聞事業の發展は即ち文化の發展

外務大臣伯爵 內田康哉

今回第十一回全國新聞協會大會が朝鮮に於て開催を見たるは寔に慶賀すべきことである。惟ふに新聞事業は文化の先驅であつて、斯業の發展は即ち文化の發達であり、國家の隆昌を期待する所以である。殊に今回朝鮮の地に於て大會を開催せらるゝに至りたるは同地方人士と本邦人との和親增進に資する所少からざるべきものあるを信ず、冀はくば同協會が其本來の目的を達成する爲めに今後一層の努力を致され以て益々斯業の發展を期せられんことを希ふ次第であります。

鮮せられたるは朝鮮に於ける教育の實狀を紹介するに誠によき機會と思ふを以て右に述べた樣な點に留意して十分視察を願ひたいと思ふ。

朝鮮紹介の爲努力を望む

代議士 山道襄一

第十一回新聞協會大會を五月十三日京城に開催するに當り、京城日報社は記念號を發刊せんとすと、當日の光狀は逆睹するに由なしと雖も、惟ふに會する諸君は咸是れ言論界の權威者にして即ち木鐸の天職を國家に負ふの俊髦たり、而して今や諸君は地を半島の首都に卜して時務を商榷せんとす、裨益を時局に與へ覺醒を民心に促すや必然たり、予往年總督府に在りて親しく半島の民政を治策するもの太だ匪からざるを未だ以て自ら足れりとせず竊に憾みとす、此時に方り諸君け一堂に會して討議する所あらんとす。頗に機宜を得たりと謂つべし

惟ふに言論文章は經國の大業不朽の盛事にして而も亦人心の開導者たり況や文化の日を逐ふて進み國運の日と與に隆んなる今日に於てをや、諸君の盛舉や頌るべきなり、冀はくは諸君自愛して以て倍々筆政の職を盡くし、以て邦家に貢獻せられんことを、敢て蕪辭を披瀝して祝辭に致す。

虛心坦懷に視察し然る後公平に批判せよ

新聞協會諸君に望む

國民新聞副社長 阿部充家

全國新聞協會大會が京城と大連とで開催せられ此の機會に於いて多數有力な新聞社の人々が朝鮮並に滿洲の實狀を視察せらるゝことはいろいろの意味に於て誠に結構な事である、殊に朝鮮には政治的社會的に解決を要すべき問題が澤山橫はつて居る、これは同樣新聞に關係を有する者の等閑視すべからざる重要な事柄である、然るに從來我國の新聞の對鮮觀念は甚だ冷淡であつて殊に東京大阪以外の新聞になると全く朝鮮の事なぞは風馬牛の有樣でまたそれ丈け朝鮮に對する理解を缺いて居るやうにも思はれる、然したから朝鮮の事は朝鮮だけの關係でなく直に祖國民の上にいろ／＼の關係を有し殊に或る場合には重大な關係を持つやうな事があるかも知れぬ、これを人道の上から見ても朝鮮には二千萬に近い新しい同胞が居る、この二千萬人の同胞の生活幸不幸と云ふ事は我國民に取つて大きな問題でなければならぬ、この事が一般國民によく諒解

分面從腹的式の親日者が居るから充分に注意しなくてはならぬ、多くの人は一概に親日者と云へば忠良の義士のやうに思ひ排日派と云へば總て不逞の徒のやうな考へを持つて居るがこれはその眞相の全きを得たものではない、視察者は宜しく、內地人鮮人に親日、排日各方面の鮮人にも接し虛心坦懷各方面の議論を受け入れた上で、各その意見を比較考量して正義と理性とを基準として公正なる批判を爲しその中から眞相を摑むやうにしなければならぬと思ふ。

朝鮮は今新生活に目覺めんとして居る蛻衣を脫いで新衣を着けんとして居る、即ち脫皮作成の營みを繼續して居る時である、此の時期に於て母國民たる者は充分なる同情と親切なる指導誘掖の力を惜んではならぬ朝鮮は併合に依つて一新時代を劃し更に今や新生活から新生活への一大轉回機に際會して居る、即ち總督府が多年努力し來つた教育の普及と產業の獎勵とは着々と其效果を實現した即ち產業の發達は朝鮮人をして世界

民教化の上から云つても大に考慮せなければなるまい、新聞紙が默つて居るのはどうかと思ふ、他のものがあるではないか、社會部の記事等は家庭と最も密接の關係があるものだから其材料の如何に因つては國民教化の上に深く

影響があるから

殊に此の方面に關しては適當なる態度を以て望みたいものだ、他人の人格問題等に付いては最も深刻に之を感ずるから妄りに他人の名譽を毀損する事は最も愼むべき事と思ふ、我國民は新聞に何と書かれても其儘に放任して居るやうだが米國の如きは社會的の制裁と云ふ事に付いて責任を持つて居るから名譽毀損の爲には屢々と新聞社を對手取つて訴訟を起して居る、最近米國の一新聞であつたが某特會社の資料に關する事實無根の記事を掲載した爲めに其會社が損害を蒙つた事があつた、會社としては營業妨害として之れを訴へた、裁判の結果は新聞社の敗訴に歸した、此の損害賠償として百萬弗といふ巨額を追徵された爲めに遂に此の新聞社は破產した實例がある、サスガ米國だけあり

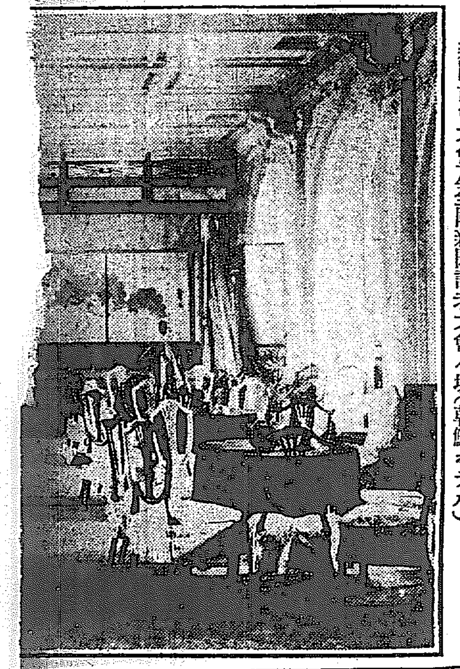
社會の制裁を重んずる

だけ仲々權威があるではないか、國民も自省すると共に我國新聞界に處する人も大に注意さるべきものである（談）

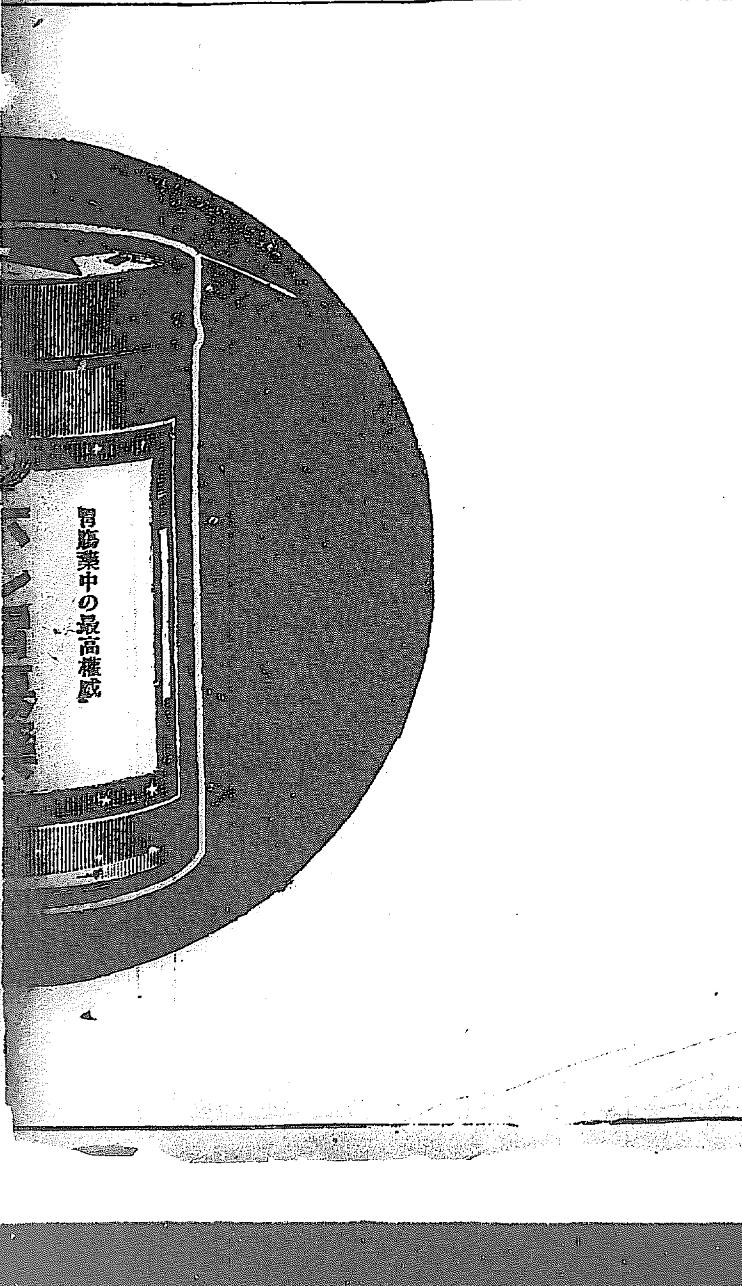
內地資本家に朝鮮の眞相を理解せしめよ

鮮銀副總裁 嘉納德三郎

從來朝鮮の事情が內地に於て充分諒解されて居らぬ爲めに種々誤り傳へられてゐる點があるのは甚だ遺憾に堪へない、朝鮮では政治關係に於てデリケートな點もあるけれど外見は重要視すべきは經濟上の開發である、此點に就ては總督府當局に於いても多年其發達に力を盡してゐるが民間に於ても內鮮の區別を撤去して相互の融和親善を圖ると共に全朝鮮の經濟發展に資すべき堅實な計畫を施す必要がある、是には豐富な資金が必要であるから其資金の供給を仰ぐ爲めに朝鮮の事情を內地に紹介し內地實業家をして徹底的に朝鮮を



新聞協會大會及全國新聞記者大會々場（朝鮮ホテル）



藥の身許調査

一　藥は必ず、何處で製造されたものか、買ふ人は其の藥の身許調査をなさることが一番肝要な事であります。

二　何故かと申しますと、藥は外のものと違つて、自分の身体を其の物に委托して了ふのであります。だから藥は信頼されるに足る物で無くてはなりません。

三　我星製藥株式會社は東洋第一の大製藥會社として、絕大の信用を擔つて居るのであります。故に其製品に就いては絕えず進步發達を計り、努力研究をして居ります。

四　故に諸君は御病氣になつた際、又は藥をお求めの時には、星製藥と云ふことを必ずお忘れになつては不可ません。

五　星製藥で製出した藥にはホシと云ふ冠字があります。例へばホシ胃腸藥とかホシチオールとか、ホシチヤコールとか必ずホシと云ふ字が頭にあります。

六　どうか此の點をお注意下さい。そして安心して貴方の身体をホシのクスリにお任せ下さい、御想像よりキット早く全癒致します。

クスリはホシ

資本金貳千萬圓

星製藥株式會社

東京京橋

總督の温情 宛ら慈父の如し

國境方面に殘した幾多の好印象 統治上に多大の好效果あらむ

吉田安東領事館書記生談

【安東縣】今回齋藤總督の鴨綠江國境巡視の一行に加はり隨行せる安東領事館吉田書記生は去る六日歸安せるが氏は此の隨行に依つて得たる感想に就き語る

總督閣下の國境巡視に就ては既に新聞紙に依つて逐次細微に亙つて通報されてあるので重ねて詳しく語る必要もないが總督の巡視に依つて自分が特に感に絕えなかつたのは總督が到る所に於て出迎へた小學生徒や普通學校生徒に對し頭を撫で乍ら一々年齡などを尋ねて恰も慈父の態度を以て接しられたのと各地鮮人の歡迎者に對する態度の懇篤にして從來の吏僚に見るを得なかつた事は一般內鮮人に對し總督政治の如何に理解的にして內鮮人に普遍的なるかを知らしむるに充分であることは各地內鮮人の言動に徵して明かに認めらるゝのであつて國境の各官衙に對しても總督の意を體して一層親しく接し國境警備の重責にある官憲の勞苦を慰められたのである、而して對岸支那側に於ける官憲の各方面に對しても總督の意を體して一層親善に努め支那側官憲も亦總督の意を諒とし官民相互の諒解を一層深め得たりと謂ひ得べきであつて國境に於ける日支兩國の親善は確實に結ばれ今後の國境警備の上に於て至大の好果を招來するものと信ずるのである、要するに總督今次の巡視は此の實地踏査に依つて產業、交通、教育、警備其他國境の一般に亙り充分なる諒解を得られた結果は必ずや近き將來に於いて相當の效果を加へらるゝことゝ思ふ

奉取支所と撫順 流石に實現すべきか

【奉天】奉天取引所信託會社が奉天に於ける鐵鈔市場經營上では鐵嶺城內の支那側交易所の敵でなく從つて其經營も非常に困難であるから昨年來切りに特殊物を得んとする策を以て撫順に開設して茲に活路を見出すべく種々計畫し目下各方面の諒解を求めつゝあつたが最近撫順側が撫順市街方面と交渉を重ねた結果は非常に良く諒解され此の程度で進んだならば撫順の方は或は遠からず成功するものと見るべく而して其の內容は日支間に關係を有する問題であり目下極めてデリケートに屬するから今其の內容は差控へねばならぬが官廳方面も長官が贊成さるれば又何とか方法が講ぜらるべく要するに此の問題の解決如何は撫順側の向後に對する重大の關係を有するものであるのみならず他にも影響する處大であるから輕々に看過すべきものではないであらうと

鎭南浦學議選擧界

各候補者の色彩漸く灰色を脫す 堂々名乘りを揚ぐるも近からん

【鎭南浦】學議選擧は餘す所僅かに二十有餘日となつた、候補者に就ては種々の取沙汰あるも未だ公然一人の候補を發表する者なく、徒らに區々の下馬評を試むるに過ぎなかつたが追に選擧期日の切迫するに連れ立候補の色彩も漸く灰色を脫するに至つた、併し大體に於ては何れも暗中摸索の態で誰はと確信あるの候補を揚げて鎬を削るが、堂々名乘りを揚げて鎬を削る時期は遠からざる內に到來するであらう、現職員中で再び出馬すべしと觀測されて居るのは福島普、岡島彌太郎、立川六郎、田中三八の四氏にして內藤氏は少壯氣鋭、然も人格識見兼ね備はる好個の候補者たるのみならず氏が多年培ひ來れる地盤は個人と雖も容易に之を動かすべからざるものあり、去りながら氏年來の政治的地盤として今回は理想選擧を標榜し居れる由やにて其の結果の如何は未だ逆睹するを許さない、岡島氏は前例に倣ひ依然出馬す可く、立川氏は飛躍出將なだけに確實の地盤として賀及大分縣人會を唯一の地盤として居るけに秘勝的の候補あるは無論の事に氏の在郷軍人會を闘せる各關係方面の投票がからざる見込であるが未だ必ずしも安心する迄に達さないのである、田中氏の地盤は多く商工會議所方面を劃出されて居るが商業會議所々員の投票は僅に十七票、辛うじて當選圈內に入れる次第なれば氏としては前例に鑑み此際大に努力するの要があらう、若し夫れ新候補者として未だ自ら名乘りを揚げざるも多く世間の諸評に上り必ずや候補に臨むを陷はんと一般から目星付けられつゝある諸氏は少壯者にして人格經驗ある村野立候、中田雅次郎、駒井恒三氏あり、中老格としては大浦秋吉、靑木健三郎、木村仁三郎、末永濱、故永仁三郎、中田教三郎の諸氏等がある、木野氏は商業會議所を中心として他に某々有志團の推擧ある由なれば氏にして堂々名乘を揚げんか無論中位を得て當選の望を確ふ可く、駒井氏は銀行團を唯一の背景とし、田淵氏は三商有志團の推擧の身なるとて到底近時選の事なからんか、靑木氏は商工會社と云ふ大立物を背景として進退を決す可く、豫選候補誘大に努むる所あるも何分多忙の惡なからんか、靑木健三郎氏は之れまで歷代諸公職に據り居れば候補者として相當の將來を擧し得たるならんか而して此の地盤は水產界を始め各方面に亘り居れば少くとも中位以上にて當選す可く觀測さる、末永濱氏は觀楓町を中心とし水產方面に相當堅き地盤を有し居り、故永仁三郎、中田教三郎の兩氏は鮮人町を唯一の背景と近く立候補を聲明す可く孰れも相當の得票あらん、想ふに前回選ち大正九年の改選に於ける總有權者數は五百九名にして其內投票數は四百二十五票であつて其當選得票數は卅五票であつた然るに本年四月十五日現在有權者數は七百二十三名で前回有權者數に比し實に二百七十四名の增加を示し此の內次の棄權者數八十四名なりしを以て今次の棄權者數を假りに百五十名と看做せば其總投票數は五百七十三票、而して一人の平均得票數は約五十票強となるのであるから最高點は少くとも八九十票、最低は三十票位であらう

大邱學議選擧場

【大邱】松井大邱府尹は五月七日附を以て來る二十一日執行する大邱學校組合議員選擧場を大邱本町公立尋常小學校と指定し其時日を大正十二年五月二十一日午前九時より午後四時迄選擧すべき議員數を十四名と告示せり

今年は特に盛大に執行する 元山の開港記念祭

各町共餘興に珍趣好を凝す

【元山】元山年中行事の一たる開港記念祭（元山神社大祭）は例年通り來る二十三、四、五日の三日間盛大に執行せらるゝ事になり、各町に於ては夫々協議中準備を進めて居たが、愈具體的計畫成り祭典委員長古賀庄太郎、副委員長本田卯之吉、委員總係長伏谷五郎、神輿係長矢野榮作、行列係長石原松太郎、設備係長上田宗太郎、會計係長菅野進一、其他各係の部署を決め各町に於ても準備を急いで居る、本年は不景氣の際なるも各町共餘興の意味に於て一層盛大に取り行ふべく內々負けず劣らず苦心して居る模様であるから祭典三日間は元山全市は定めし祭へ返る樣な賑ひを呈するであらう、特に本年の御旅所は元山目拔きの大通り本町を突き當つた府廳前の大廣場と決し恰好な場所であり加ふるに御旅所祭當日たる二十四日は恰も興中の大餘興元山全市を舞臺とした毎年恒例の大マラソン競爭が決行される筈で既に鮮人側の選手も今から毎夜『ワッショイ』の掛聲勇ましいランニングの練習が行はれて居る當日の賑ひは蓋し想像に餘りあるものがある。現に角祭典三日間は元山全市を擧げて一大歡樂場と化すべく老も若きも今から當日を首を長くして待つて居る。

十二日會組織

【大邱】大邱の有力者は去る九日夜十二間道路大邱無盡株式會社樓上に會し左の意味の趣旨の下に十二日會を組織したり

日進月步駸々として止むなき我が大邱の公益を增進し進運を助成すべき府民の結合機關なきは實に大なる缺陷と謂はねばならぬ依つて今回我々は自今永久に我が大邱の住民たるべき中堅的有志を以て確固なる一團體を組織し互に親睦を圖り意見を交換し意思を疏通せしめ協戮一致府勢の發展に力め著實穩健克く實行の力あり將た社會に貢獻せんと欲する大邱建設助成機關として活躍する處あらんことを期し茲に同志相謀りて十二日會なるものを組織し毎月例會を開き且つ積立金をなし以て之を有効に運用しつゝ步武を進め幾年の後は團體として相當の資金をも擁し之を有意義の事業資金に利用し大邱の發展に貢獻する處あらんと欲する次第である我が大邱を愛するの士は奮つて參加せられたい

右の意味を發起人伊藤吉三郎氏より提議會者の贊成を得て役員として左の如く選擧せり

▲理事伊藤吉三郎、宮井正一、徐丙朝、向坂庄吉、河井朝雄 ▲監事若松讓助、永井幸太郎、木村竹太郎

多大の感動を與へた 仁川活動寫眞會

【仁川】露國飢民兒童救濟慈善活動寫眞會は十日仁川常設館に於て開催された、大方多大の同情を以て迎へられただけ當日は晝夜を通じて非常の盛況を見る事が出來た、晝間午前及午後の二回は仁川各學校生徒二千五百名を收容して殆ど立錐の餘地なからしめたが夜間亦定刻前觀衆殺到の盛況を示した、午後八時本社田中仁川支局長の挨拶に直に映寫に入つたが飢民兒童の慘狀が目の當りに顯現するフキルムに對しては或は目を伏せる婦人もあり觀衆に多大の感動を與ふる所があつた、更に最後に新派悲劇の山家と題する優秀なる寫眞を提供して喝采を博し觀衆一千餘は何れも意義ある此の慈善活動の催しを稱讚しつゝ午後十時三十分散會した本社が主催せる露國飢民兒童救濟慈善活動寫眞會は十日仁川に於て開催し非常の盛會以て終了したが仁川に於ける此の催ふしに對し國粹會仁川支部愛國婦人會並に在鄉軍人分會等各幹部の後援斡旋せられたる處多大なるものがあり茲に感謝の意を表する

春蠶弗々發生

【平壤】平安南道に於ける春蠶は九日頃より弗々發生し、昨今各地共續々發生を見て居る、本年度の掃立數は五百枚、見積石數二百石の見込みであるが天候極めて順調であるから此分では豐作らしい模様で本年度から蠶業講習所卒業の鮮人助敎師二名を派遣して巡回指導の任に當らしめて居る

石川縣から 北鮮出漁團來る

【淸津】石川縣の水產試驗船が昨夏來北して漁業狀況を調査した結果として今回石川縣漁業團の一團が北鮮に出漁することゝなり、漁夫十五名は漁船三隻と共に七日淸津に到着、六七月頃の鰊漁期より活動を開始する筈で準備中であるが、持參の漁船は同縣獨特の考案に成る堅牢なもので本年の成績によつては逐年更に北鮮に出漁すべく、住宅の提供方につき府とも交涉中であるが、同縣では本年夏季に更に北鮮漁業を調査せしむべしと

仁川に 魚貝の養殖

月尾島遊園の附帶事業で

【仁川】月尾島の樂園仁川月尾島の施設は益々進捗し月尾島遊園株式會社の民衆的施設も着々進むで今夏には殆ど眺天地として遊客を待つ手筈であるが海の仁川として海の事業中に單に生簀を設けるだけでは物足りないと云ふので魚貝の養殖を目的の一つに加ゆる事となり試驗的の一部試作を行つて見る事であると仁川は魚貝の養殖には極めて適當の場所であるにも拘らず此の計畫がないのは遺憾とされて居た處である仁川近海には蛤、或は淺蜊などの貝類も至極繁殖しつゝあるのであるから潮流や溫度や或は土質などの調査を濟まして近く適當の場所を選定の上

安東縣の灌佛會

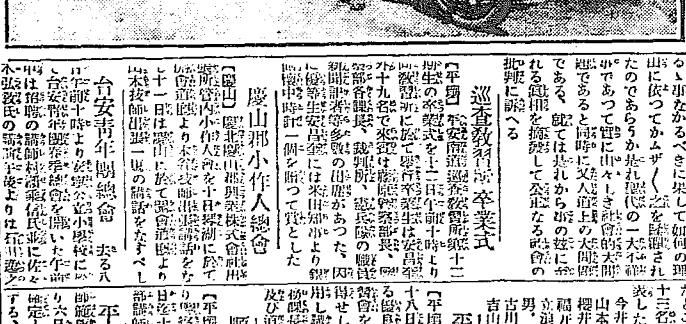
旅行外に講演會催

【安東縣】當地各寺院にては十三日午後一時より釋尊降誕祭灌佛會を執行する筈なるが當日は各寺院共徒弟の行列を催ひ夜は當地佛敎講習會の主催にて公會堂に於て講演會を開催すべしと

軍事知識の普及

軍隊を開放して

【大邱】軍隊と學校及び地方青年團等との提携を緊密にする事は從來一般國民の軍事的觀念を涵養せしめ國民の資質を向上して國防の充實を期せんとする趣旨に出でたるもので歐洲大戰後に於ける國防の充實と云ふ事は國民と軍隊との密接なる關係に待たねばならぬ事は論を俟たない、從來何となく兵營の門を鎖して居たかの觀があつたが最近に於ては其の趣旨に鑑み學校及地方青少年團等の兵營參觀を許可し兵營見學に便ならしむる事に關する



ガソリン唧筒の試運轉

【大田】大田消防組にて此程購入したる自動ガソリン唧筒は五月八日午後着したので同日大田驛前の大廣場に於て試運轉並に演習を行つた折柄大田中の野田忠南警察部長及同部高等係の歸來大田郡守渡邊消防組長等參加觀覽したる處成績は非常に良好であつた、ガソリン唧筒、車上にあるは野田忠南警察部長、小野京城消防組長、伊原大田郡守、渡邊組長等である

仁川局取扱數

【仁川】四月中仁川郵便局に於ける取扱件數は郵便物通常引受及配達數は八千八百三十五通、小包郵便引受四百五十二箇、配達三百十七箇、郵便貯金預入一千五百五十二口、此金額三萬一千二百十八圓、拂戾四百二十四口、此金額九千四百三十七圓、振替貯金受入口數一千八百十四口、金額一萬六千五百七十八圓、振替拂出一千七百八十四口、金額一萬五千八百六十八圓、電信發信二千四百七十四通、受信二千二百八十四通、電報發著十五萬四千二百三十四通を算す

安息日を奪はれた 哀れな藝娼妓の群

時代に逆行する柳町遊廓の樓主連 彼女等は何處に苦惱を除く可きか 社會は此現象を何んと見る

【鎭南浦】與へられた日に一回の公休日を奪はれた柳町遊廓の藝娼妓の群は時代の逆行として問題になつて居る、元來藝娼妓の公休日は月に一二度の安息日であつて與へられた一日の公休日に一日の樂しみとしての休養を得る事は其の當然の權利である、然るに樓主連は時代に逆行して其の公休日を奪ひ彼女等を苦惱に陷れて居るのである、社會は此現象を何んと見るであらう

ウイアデル侯爵總裁の 英國兒童救濟會囑託

露國窮民救濟活動寫眞大會

五月拾四日（夜間 午後七時 學生 一般寄附者）於大田座

觀覽券 救濟金一圓以上の寄附者に一枚宛呈す

寄附者氏名は本紙に發表して領收證に代ふ

主催 京城日報社大田支局

春光を浴びつゝ (11)

西鮮地方には珍らしい 風致絕佳の勝地

本田氏の命名した成川耶馬溪と 篠田氏の命名した成川金剛

平壤支局 晴溶生

成川邑內から西北四里十八町を距る所に天然の溫泉がある、湯は極めて澄清で硫黃分を多量に含有するので良好で殊に皮膚病及消化器病に卓效があるので四時浴客が絕えないが僻地にある爲め旅舍の設備が未だ完備せぬ、田舍のことで旅舍や風呂の設備が未だしき關係上、內地人の浴する者が尠ないのが遺憾である。

成川耶馬溪と名を聞けば既に最も珍しい風致絕佳の勝地である、これが西鮮地方としては珍しい所であらう、成川附近にでもあればそれこそ天下の勝地として世に紹介されるであらう。成川郡所在地を距る一里ばかりの溪谷を一帶に流れる溪流を中心として左右二町程の場所である、山と水の調和は最もよくとれて居るのが特徵で奇巖怪石の聳立したもの、樣々の岩山の松に絡まる景は誠によい眺めであつて、春の躑躅、夏の綠、秋の紅葉一として佳ならざるはなく、岩を嚙んで奔流する水の響も松吹く風の涼しさも初夏には持つて來いである、成川耶馬溪と命名したのは曾て平壤府尹で今は辯護士をやつて居る本田常吉氏である。この外に篠田治策氏の內務部長時代に命名した成川の成川金剛と云ふ山路四里ばかりが斷崖絕壁の間に沿つた溪谷を一帶に流れる溪水曲折して以て一風異つた風景のよいところが成川だ。

島屋に我々一行が宿泊して居るのを機會に成川の官民有志が邑內臨江亭に於て盛大な歡迎會が開かれた。伊達內務部長、杉浦江東郡守、武藤警察部長も出席して列席した、成川郡守林宗春氏が主人側を代表して歡迎の辭を述べたのに對し伊達內務部長が來賓を代表して謝辭を述べ、宴は成川名物の妓生が歌舞を演じ成川唯一の臨江亭大廣間も出席者は官民有志殆ど全部網羅して狹い程に盛會となり戶障子を外して居た。主なる顔觸れは林郡守、前田署長、小林庶務課長、千田消防組頭、三宅郵便所長、山下郵便所長、其他官民二十餘名、歡談盡きず、十一時半頃散會した。

巡査教習所卒業式

【平壤】平安南道巡査教習所第十二期生の卒業式を十二日午前十時より同教習所に於て擧行卒業生は鮮人巡査六十九名で來賓は藤原警察部長、裁判所、憲兵隊の職員外關係官等多數の出席があつた、因に卒業生は各警察署に配置せらるゝ由

慶山郡小作人總會

【慶山】慶北慶山郡興業株式會社所管小作人總會を十日學校に於て開催官廳より多數參列し小作に關する講話をなし十一時閉會

台安青年團總會

去る八日午前十時より台安公立小學校に於て台安青年團總會を開いた午前は役員の選擧で來賓の講話があり後より講演會を開催

巡査部長試驗發表

【平壤】平安南道に於ては四月中旬巡査部長試驗を平壤、安州、成川、鎭南浦の四ケ所で執行したところ受驗者七十七名中左の二十三名が合格したので五月十日發表した

今井安太郎、榎本才智、須井捷一、山本國平、杉田勇藏、藤崎勝吉、櫻井長之助、堀內聲、狩野讓重、福井柳治、木村省三、園田泰一、立消政太郎、西原龜次郎、宮入伊男、內田安定、廣田幸一、宇野瀧、古川讓一郎、淺野定金、背山外一吉山德雄、柳澤信太郎

平南巡査部長講習

【平壤】平安南道警察部にては五月十八日より向ふ三ケ月間道內に於ける巡査部長三十名を招集して講習會を開催し一般警察事務に關し修得せしめると、會場は道會議室を使用し講師には藤原警察部長、阿部高等課長、地方法院藥山、內田兩檢事及び道各課長が之に當ると

順川警察官講習會

【平壤】平南順川警察署に於て五日より警察官講習會を開催、期間は十四日迄十日間にて道警察部より竹內警部が講師として臨席せり

平南師範入學式

平南師範學校特科生入學試驗は既報の如く六日より三日間施行十日合格者を確定したので十五日に入學式を擧行する、特科生第一回の採用者は八十名である

月尾島遊園株總會

【仁川】月尾島遊園株式會社は五月二十七日午前十一時月尾島事業地に於て臨時株主總會を開き定款の一部改正を附議する筈であるが之を機會に一般株主に事業地の視察を希望せしむる筈であると

仁商役員會

仁川商業會議所は十二日午後一時役員會を開き議事に關する件に就き協議すると（仁川）

平北道內地視察團

【平北】平北道に於ける時中行事の一つである道有力者鮮人內地視察團今年度は職員及び地方有識者中から二十名を選んで來月一日出發と決定したが日程は三週間で內地優良市町村及び實業的施設を主とする筈である（新義州）

鐵道協會々員來奉

鐵道協會々員三百餘名は大連、撫順、鞍山を經て八日朝安奉線にて來奉直に大連行に移乘して南行した（奉天）

水利組合長任命

道に於て始めて試みられた地下水利用の慶源たる慶州郡內東面普門水利組合長として慶州郡守の任命を見しが組合長辭任せしかば評議會の選擧により慶州郡守金漢乘氏を擧げ認可申請中の處五月五日附認可せられた（慶州）

營口

▲地方事務所移轉 大石橋に地方事務所は廢せられ營口に設置せられ地方事務を併せ執務することゝなり大石橋は地方區のみ預かるゝ事となつた ▲鋼製造業開始 營口市街王家屯は今回資本八千元にて同市街へ鐵製鍛冶工場を設けた原料は重に石にて日下鐵械二十五臺を据え職工三十名を使用して一日の製造高は一グロス入百函の見當であると ▲黃花魚漁期と營口 拔漁は五月中旬より六月上旬に至る僅に一ケ月間にして本年も揚期に近づいたので漁業關係取引は日々砂磨靡盛況に上事して携帶

十日會を社交機關

【平壤】平壤有力者間の社交機關として成る十日會では十日午後七時から武德殿に於て開催、梁新入會者警察部長藤原氏を紹介したる後藤原氏の一場の挨拶あり學校組合議員改選を前に控へてる折とて選擧談に花が咲きいつになく和やかに愉快に雜を上りつゝ夜を更かした次回よりは藤原府尹よりも參加し官民打つて一丸とする社交機關にする計畫である

大田土曜會運動會

【大田】大田の銀行會社を以て組織せる土曜會にては來る十三日午前九時より朝鮮興業株式會社大田管理所構內に於て所屬店員の聯合運動會を開催すると

種牡牛檢查

平北道にては豫て發試中の種牡牛三十五頭に對し、十一日平壤十二日安州の日割にて檢查を開始した、特に本年度は種牛更新整理として既設道中に六千圓の國費補助があるから、此際徹底的檢查をなし苟くも種牡牛として價値なきものは全部更新せしめて改良を期する計畫である（平壤）

仁川幼稚園遠足

【仁川】仁川幼稚園は十一日郊外野遊を試み松林里水源池に一日の清遊を過ごした、可愛らしい百五十のエプロン洋服の園兒等はお藥しみのお辨當に水筒に、何れも身輕に裝ふて保姆を細附添ひのお母さんや姊さん達を引具して晩春の郊外に心ゆく遠足氣分に浸つたのである郊外の八重櫻を眺めつゝ何より美味しい辨當を開い

大同江畔より

破魔弓

▼學校組合議員改選期も目睫の間に迫つたので各立候補者は猛烈に運動を開始し、到る處に自薦他薦で候補者も自認し、既に平壤の爲に選れてゐる。輿論に聽かされたと見え推擧を得やうと苦心してゐる様だ前に以て結構な文野、選擧を網羅してこそ府格が上がる譯である。

◆最初の中名乘りを揚げた人の中にはいかゞはしいのも交つてゐたが矢張り恥を知つてゐると見え、漸次淘汰し、現在では可なりの顔觸れがそろつたと喜んでゐる。

◆けふは御愛嬌は滑稽なエピソートを一つ二つ御披露に及ぶ、ある候補者は金融組合の役員にでもなる積りで組合議員の選擧に委任狀を以て觸れ廻る男も滑稽なら、はい承知しましたと捺印した人達とコツのケイなるもの。こんな事は六法全書にもなかつたが……

◆盛大の名稱も盛んに振撒かれてゐるが、その肩書に平壤學校組合議員と云ふのもあれば平壤學校組合議員と云ふのもある。又姓名に振假名をつけたのもあるが、中には假名遣ひの間違つてゐるのもある。一例を擧ぐれば長三郎の振假名がチヨサブロ。

◆これから追々珍談が湧いて來ませう。お互に笑はれぬやう謹みまつせう。こんな皆まれ口叩くのも皆さんの爲を思へばこそ。あら失禮を……

地方人事

▲秋本京南鐵道專務 九日大邱より歸社（天安）▲朴忠北道知事 十二日內地記者團の入城を歡迎の爲大田へ（淸州）▲藤井友吉氏（群山中學校長）十二日午前八時二十五分仁川驛發列車にて家族引連れ群山へ赴任（仁川）▲高橋良太郎氏（高等警察部補）十日附依願免官（大邱）▲鈴木又彦氏（前松島警察部補）十日附高等警察事務を命せらる（大邱）

オスゲン 特殊強壯劑

結核、腺病及同素質者、體質虛弱の姙婦、浮腫性頭痛、神經質及滲出性體質の小兒、貧血、神經衰弱等に推奬せらる。

オスゲンは千秋氏骨髓にして、細胞の增殖及其働作に對し特殊の效用ある石灰鹽類と血液製造に必要なる物質（骨髓）並に神經強壯の效ある燐脂質を含む、其效用の理論及實驗成績は千秋ドクトルの原文に明なり。

錠劑（〇、二五）二〇〇錠入等あり 粉末二五瓦、一〇〇瓦、四五〇瓦入（包裝）（邦文集御申越次第進呈す）

發賣元 東京日本橋室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北

無病長壽靈藥 人蔘ニ優ル強壯劑

インヤウクワク 淫羊藿エキス

通稱三枝九葉草エキス

三枝九葉草エキスの對症効力としては……

神經衰弱症、貧血症、腎臟病、肝臟病、胃腸病、腺病、生殖器病、リウマチス、ヒポコンデリー、老衰、精力減退等に用ひて靈妙なる卓効あり

定價 二十五瓦一圓五十錢 四十五瓦二圓五十錢 三十五瓦二圓 前金注文は郵料無料

一手發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話本局長二六〇〇九番 二七四〇八番

特約店 京城 山岸天祐堂

諸機械製作 修理鐵材販賣 並ニ付設計 據付請負 度量衡器修理 諸官衙御用達

新義州榮町一丁目

㊆ 東島鐵工場

電話長三〇番 振替口座京城四七一七番

川長の蒲燒

新綠の候益々御健勝に亘らせられ恐悅に存じます就きましては此の度御すゝめに依り東京生粹の蒲燒を始めます幸にも東京にて有名なる蒲燒店『大和田』一家の者參り店開き致す事になりまして諸事萬端純東京式に値も亦至極安値を以て御調進致しますれば何卒賑々しく御光來の上御批判の榮を賜り度く偏に御希ひ申上ます

五月十日

南山町 川長 電二七八五番

朝鮮信託株式會社

◎營業科目 信託、金錢信託、有價證券信託、動產不動產信託、代理、保證、貸付、其他一般信託業務

◎營業案內進呈

京城明治町一丁目 電話一五九九番 仁川本町 電話一三二番

婦人と子供

婦人講座
蚤や蚊の豫防
今の中に卵や幼虫を殺さねば長い夏を苦しむ
醫學士　大井厚

これから一日ましに蚤や蠅の幼蟲が出かゝつて來ます。此際に十分注意して、それらの卵や幼蟲やを殺してしまはなければ長い夏の間中苦しめられて探さなければなりません第一に梅雨期に入る前に大掃除をするのが一番宜しい、その際に床下には石灰か千倍の昇汞水、或は扁腦油を撒いてから新聞紙を二枚どほりぐらゐ敷いて、なほその上に粉のナフタリンをふりまいてから疊を敷き込みます。かうしたら蚤は殆ど湧く事はありません。外出の際持ち歸るのを注意しましたら蚤の苦しみはありません。

次に蠅の一番に出やすい處は塵溜でありますが、この塵溜は蠅が生じ易いばかりでなく種々な病菌の巣でもあり、臭氣も甚だしいものですから、十分の手當が必要です。これには石灰乳をふりかけるのが最も有効です。石灰乳といふのは俗にいふ『あく』で、一升の生石灰に一斗の熱湯をつぎ込みまして、暫くそつとして置いてその上ずみを使ふのであります。

これをまた勝手元の流し場、またはどぶなどへ撒いて置きますと、蚊を防ぐのにも非常なきゝめがあります。

便所の消毒もこれからは殊に注意を要します。便所に湧く蛆も、やはりこの石灰乳で防げます。二三日位置きに石灰乳を撒きますと殆ど生じさせずにすみます。それから臭氣を止めますには、普通腦油、クレシン、カンフル油などを用ひますがそれも結構であります。その他ドクダミといふ草によく生えてゐる臭氣の強い草がありますが、あれを少しつんでいたまゝ二三本づゝ入れても非常に臭氣を防ぎますどのみち出來るだけ便を溜めぬやうにする事が第一必要であります。

なほ蠅もこれからうるさいものの一つで、あれも一度家に上る事を許すとまことに恐しいものであります。これを防ぐには蠅の最も嫌ひな生石灰をまくに限ります。これを蠅の通る道にまいてふさぎますとそこ迄來て皆引返してしまひます。

季節向流行の
婦人裝身具
永井豐太郎

スカーフ
暖かい時はもとより、暑い頃になりましても、このスカーフといふものがよく用ゐられて居りますが、實用にはともかくも、裝飾としてはやはり相當價値のあるものでございます、それ故なるべく生氣の溢いすつきりとした襟脚の美しさを透かして見せるやうなものがよろしいのです本年は極めてそれに適當したジョーゼット地といふのが出まして、それにファイバーシルクで模様織出したものと、細かい網のやうな絣の地にあつさりとした刺繍を施したものが新しい流行品として迎へられて居ります。若い方には薄藤色、淡いローズなどの色が宜しく、年増向には黑や鼠色が用ひられて居ります。模様も同一系統の色で現はしたやうなものがよく、ジョーゼット地のものなどは、淡色地に白く浮き出たやうなファイバーシルクの光りが美しいものであります。値段はジョーゼット地が四圓五十錢位から十五六圓位まで紗地が丸圓位から十二三圓位であります。

パラソル
本年のパラソルは形は例年とあまり變りはございません、骨は黑がすたれまして銀色になりました柄は主に木で櫻木や水牛、象牙などを嵌めたものが多く、長さは皆な八寸くらゐでございます。攜帯に便利の爲め手提バンドが附いて居ります、生地は最も流行して居りますのはファンタシー地でございます色や意匠はさまくで若い方々にもお地味向にも選擇は自由で、その生地に織込んであるファイバーシルクの光澤が光線によつて種々の變化を見せるのが如何にも美しいものでございます。値段は七圓位から十五六圓位でございます。上品向には琥珀地へ花模様や更紗模様を切りはめたものが最も適當で二十圓位から三十圓位でございます。總じて今迄のパラソルは洋趣味のものが多くて純日本の服装にはたまく不調和に見える事もあるので、この點に工夫を凝して本年新しく大島傘といふものが出來ました。これは大島紬を特に傘地に織つたもので色も柄も普通にさまく織出してございます。日本髪には極調和がよいので粹向好みには特に歡迎されて居ります。

『夫婦と戀愛』に就て
某博士に與ふ【下】
槐南生

次に論者は夫婦生活の三大要件として性の滿足、生存の必要及び種族保存といふ三つを舉げて居るが此三つの内後の二つは問題ないが初めの『性の滿足』といふことは後に論者が愛と性慾とは交渉がない婦人は多く衝動的な男子の犧牲になるのだと言ふた所に誤りがある。

本來生殖機關と云ふものは娛樂の具ではない只論者の如き自制心のない者に依てのみ誤用されるのである是も夫婦生活と戀愛生活との如く第三者の判斷がなくて接續して居る手段を直に目的と誤解するのであるが元來本能といふものは手段のみ現れて目的の方は隠れて居るから皮相の論者は斯の如き根本に於て誤解し易いが手段を以てしては目的を否認する程である。夫婦生活と同時に戀愛生活の繼續を他に求めて居る然し此の愛の求方に注いでも夫婦生活の利益は害せない』といふ斷案を下して居るが實に痛歎に堪へない然し斯くの如き考へを持つて居る者は西洋にも幾分あつて、かの西洋婦人の一部に行はれて居る『フレンド』との交際の如きは即ちそれである、彼等は夫婦生活の外にフレンドと稱する愛人と甘い愛を結ぶことを當然の權利と心得て居る。これは弊の久しき到底一朝一夕に改むることは出來まいが然し同じ西洋に於ても識者の間には其害を認めて極力これが救濟の道を講じて居る幸ひにして我東洋は古來斯くの如き風習の公に行はれた時代はない殊に我國は固より陰然の間に行はれるがこれはどこまでも罪惡として破廉恥行爲の内に數へられて居る重ねて言ふ戀愛は夫婦生活を生み出す手段であつて決して人生の目的ではない目的はどこまでも夫婦生活に在るのだから顚倒しない様に望む向一つ言ひ殘したが論者言ふ『而も此の果實として子孫が生れるが何人も此の果實を目的として性交するのではない性交は只性慾の滿足を得んが爲だ』と然り或は然らんされどこれも戀愛と夫婦生活との關係の如く性慾は果實を得る爲の手段であつて性慾其ものは決して目的ではない、只前に言つた通りこれも本能の一つであるから手段のみ現れて目的は隠れて居るのであるから此の隠れた目的を見落して手段を目的と見誤つてはならない

斯の如く手段と目的とを見誤る所に矛盾が起り其處に人生の悲劇を生ずるのであるから慎重に考究して貰ひたい

愛汗

大愛の光（十五）
娘は一生懸命になつて彼の誤解を解かうとして居る、そして今日見えた主筆がお金を下すつた事や又家主が家賃の事を八ケ間敷言つた事など私の所へ取りに來いと言はれた事などを手短かに物語つた。

意外な事を娘から聞かされた彼は再びギヨッとなつた、そして何んだかほんとうに自分が勘違ひして居るのではないかと知ら、と言ふ様な氣がして堪へず、投げ出されてあつた手紙を取り上げた、そして赤ん坊を娘に渡して周章てゝ封を切つた、一種の恐怖と反抗的憤怒とを以て眺めて居た手紙の封を破つて一行、二行と讀んで行つた彼の顔色は見るく又變つて來た、そして眼は濕いて來た、息ははづんで來た、中頃まで讀んだ彼は呀と聲を立てゝ手紙を擲げたまゝ兩手を突いた、再び體を起して讀み行く彼の兩眼からは大粒の涙が止め度なく、はふり落ちた、襟を正し、居ずまひを整へた彼は其の手紙を推し戴いて

『あゝ、私が間違つて居ました、どうぞ許して下さい、許して下さい主筆。斯う云ふ洪大無邊の人格者であると云ふことを知らずに曲解して居ました私の罪を許して下さい、あゝ何と云ふ淺墓な自分であつたらう………』

と今更ながら前非を悔いた、それと同時に彼は翻然悟悔した、殊て眞面目であつた丈け彼は正しい事に歸ることも早かつた。

『あゝ俺は今まで暗いく路ばかり辿つて居たのであつた、然るに主筆の偉大なる人格の力は此の自分を明るいく道へ導いて與れた、あゝ何たる有り難い人格者であらう…………士は己を知る者の爲めに死す……と云ふ、これから自分は全く粉骨碎身、彼の主筆の爲めに全力を捧げて報恩しなければならぬ』

斯う心の中に輝かしい光明を認めた彼は光風霽月、心中自ら爽快を覺ゆるのであつた

其の翌朝でめつた彼は逸早く出社して主筆の前に懺悔した、そして努つた。

主筆は彼が心氣を一轉して與れたことを喜ぶと共に同僚の顔も立て得た事を深く喜んだそして和氣と盛氣部下は以前にも増して活躍する様になつた、あゝ偉大なる主筆の愛の光！（完）

投稿歡迎
修養團各支部及び團員の活動狀況、各自の感話並に修養團に關する逸話等▲一行十五字詰五十行以内を標準とす▲封筒には住所又は支部名と氏名明記のこと▲送稿は本社吉井櫻洲宛の事

獨身の悲哀をのせて
春は逝く（二）
竹三作

見ろ!!見ろ!!時は暖春、陽朗るく寢殿かき折柳、スカイブリューの空に金の耳環と云ふなよやかな姿の女房を伴れた毛唐奴の吹く紫の煙を………アッ彼奴も俺の同類かな振り返つて行つたぞ……夫を腕を貸し妻は微笑を以て見上げ乍ら白く輝く街路を、お、奥はしの寂よ……若し僕が彼の婦人に手を貸すとまで假定するとだ。さうだ僕は彼の婦人の傍に寄り添つて其の時の除興も興へぬ様に物語るであらうに嗚呼若し僕に彼の婦人を魅する力があつたならば直に僕は金のリングを贈らうにやくく僕が若し彼の女の夫であつたら僕は彼の女の爲めに輝く様なショールを買はうもの……嗚呼春は寂しい!!花は僕に哀愁を敎へ、暖き陽は僕に決行せよと強ふる。然し僕にはあれも、これも、それも持たぬじやあないか、お、花が散るく戀のカナリヤは獨身で鳴いてゐる。

純椿油
適確な鑑別法
將來有望な朝鮮の椿と忠淸以北に産する冬柏（上）

此僞和油の鑑識方法としては硝酸銀酒精液の鑑定法がある。此試藥は純硝酸銀結晶を取り之を充分細碎したる後九十パーセント酒精中に溶解するので廿五パーセント溶液を得る割合に九十パーセント酒精中に溶解するのである、かくて試驗管の中に油十瓦に右試藥五瓦を入れ能く振盪したる後沸湯中に投じ廿分間加熱する此時藥種油を混じたる者は油は褐色乃至黑褐色を現し純粹の椿油の場合には油は微綠色となるのみである、此方法に依る時は一パーセントの菜種油を含有して居ると尚鑑別する事が出來得るのである

鬱陵島小笠原島の椿油は年産額僅に『百石』以内で到底小笠原の油が朝鮮に迄來る様なことはない次に椿の繁殖は其分布の狀態極めて狹く東洋殊に日本内地の一部並に全南多島海沿岸島嶼に限られてあるが我が朝鮮では未だ釀造工業の見るべきものなきため濫伐されてゐるが全南では百石内外を産出するので之が保護撫育に力むれば優に内地産額を凌駕する餘地がある。

その上忠淸道以北の山野には冬柏といふ灌木が非常に多く朝鮮人は此木の實から搾取した油を使用して居るが之れは毛髮營養上恐して椿油に劣らないが惜むらくは臭氣が多くて一寸使用に堪へられない。此の臭氣を完全に脫出することが出來れば之れは朝鮮の山野（殊に江原道が最も多い）到る處豐富だから將來最良の髮油は半島の山野よりドシく内地に輸出する時代が來るかも知れぬ。全鮮に於ける一大國産となつて市場に頭角を現す日の一日も早く來らん事を私は祈つてやまぬ。

活動寫眞の傾向［下］
文部省囑託　星野辰男

◆イタリーものが戰後一本も輸入されないのは映畫會社が經營難の爲めと立派な俳優が悉く米國に買收されて了つたので實際に於ては製作が不可能の形であると聞いてゐる◆イギリスものは依然として存在なもので戰前から餘り變化がないので偶々あつても見る氣にはなれない◆獨逸ものに至つては、戰後實に著しい變化を來し殊に化學思想の普及したる國だけあつて一般のものより科學的並に學術的に根據を置いたものでつて即ちあらゆる科學に亘つた百科映畫の製作が隆盛である例令ば鳥獸の卵から生長して一人前の生活を始めるとか、蠶の蛹や器械や人體の解剖とか、或は動脈、靜脈、血行とか、微妙精細なる點まで映寫されてゐる學術寫眞である樣細なるものは大抵×光線寫眞である。これが一度製作發表されるや歐洲の天地を風靡し注意を喚起して歐洲各國では競つて學術寫眞の製作に從事してゐる◆我國にも大正九年頃最初の器械ウアック映寫機が輸入され生産即ち手術等の醫學上のものであつた◆次にフオンクールの手に依つて獨逸工業の進歩し各種の製造工程を理、衛生の解說、動植物に關した物が輸入される様になつて當藥にしても其巧妙なのに驚嘆させて居るが此の製作は戰時中から勃興して行はれてゐるものであるらしい◆其處へ行くと我國のものは常に米國物の模倣であつて猥褻ばかりを營てゐる様なものである。唯最近になつて筋が多少異つて來て技術も進歩の跡を見るが映寫にも新味を加へて來たが役者も變らず米國式の粗雜な所のみを模倣してゐる◆演技の上に於て或は表情の上に於て悉く米國の模倣が覺はれてゐるのがないことと新聞で發表されある失から日本らしいエキゾチックな小説を直に映畫とすることでありたいのになると我國のものは中に露出しいのになると未見のものを好い加減に作り代へて製作することである。實に愚の骨頂である。（完）

走馬燈
某新聞の記者採用試驗に『水平社に關する問題を出した所その答案に『水平社なるものに就て知る所なし、蓋し其字義より考ふるに、土木水利の事業に關する講習會社なるべし』とあつる。受驗者は本年各大學及び専門學校の卒業生。笑つていゝか、泣くべきか、こんな生徒を敎へた先生達にお伺ひする。

◇山梨縣下のある婆小屋に、旅人が來て、道を迷ふて困つて居るとの事に、親切な小屋の主は、旅人を泊めて一寸他出し、夕方歸つて見ると旅人の姿は見えず、自分の女房の首がコロリと爐の上に轉つてゐるのに腰ぬかし、警察へ届出でた。轉げ落ちる首を持合せて居るのは、日本では傀儡生活者と眞人だけと、思つてゐたのに。

◇山田の稻荷神社に飼つてあつた狐か、三本足の子供を二匹産んだので、香具師連が、わいく騷いでゐる。

公設市場小賣値（十二日）

品目	單位	價格
落花燒	百匁	三八〇
胡麻煎餅	同	二六〇
甘から煎餅	同	三四〇
亀の子煎餅	同	二八〇
鹽煎餅	同	三六〇

全鮮突破 京日自動車講演隊
來る二十日午前八時本社前出發

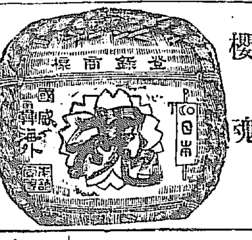
行程＝約一箇月一千三百餘哩

第一行程＝京城より（湖南線を經て）釜山へ

第二行程＝京城より安東縣へ向ふ

自動車講演隊を全鮮各地に派遣致しますが各講演隊は沿道の各學校に於て御講演を致します講師として本社員八島柳堂氏を派遣致します

京城日報社

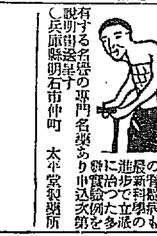


櫻正宗（サクラマサムネ）　櫻魂（サクラダマシ）

釀造元　山邑酒造株式會社　兵庫縣御影町

賣捌元　山邑酒造株式會社京城支店　京城明治町二丁目

脊髓する病

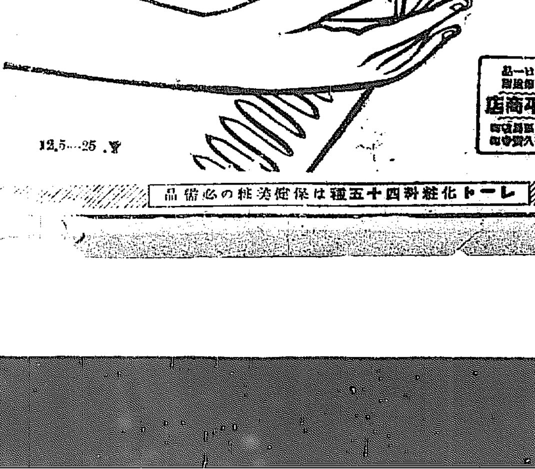


脊骨突出身體曲り骨くさり腰痛み手足痺れ歩行困難等の脊髓病も最新科學の進歩で立派に治つた多數の實驗例を說明書送呈す　兵庫縣明石市仲町　太平堂製藥所

資本金五千萬圓
積立金參千五百五十萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
電話番號 長一一〇一、長一一〇二、長一一〇六（營業用）　振替貯金京城一二番
頭取　佐々木勇之助
支配人　永井　啓

最上醤油
龍
味もにほひも
德用も
日本一
釀造元仁川港　日本醤油株式會社

紳士の整容料として
淑女の美髮料として
毛髮を美化し……
品位を高むる……
現代的煉香油
レートポマード



クレートレーム　レートフード　レート粉白粉　レートポマード　レート洗粉　レート香水　レートクリーム藥用　レートローション

發賣元　平尾贊平商店

レート化粧料四十五種は保健美粧の必備品

我等は第二の國民よ

我等は第二の國民よ
我等はニコく
我等は活潑
我等の友よ
學べ遊べ
病むなかれ
病めば服む可し
クスリはホシ

お子供さんが病氣でしたら、子供の服む様に配合してある、ホシ小兒專門藥を、お薦めなさい。

ホシ小兒專門藥

ホシ小兒風藥
ホシ小兒祛痰藥
ホシ小兒胃腸藥
ホシ小兒下痢止
ホシ小兒下劑
ホシ小兒疳の藥
ホシ小兒虫下し

定價　小廿錢　大五拾錢　小一組箱入一圓四十錢

星製藥株式會社　東京京橋

全國新聞記者大會

甞つたことは朝鮮の爲め慶幸とする所である、之れ等大會が特に當地に

會の發達で新聞の報道批判を受け始めて文化生活の進歩を期し得らるゝのである、今回の大會に際し各位が是迄國運の進歩に多大なる貢獻をせられたことの記憶を新にすると共に將來各位の力に依つて益々國利民福の增進を希ふ次第である。

朝鮮は總督府始政以來既に十餘年を經過したが朝鮮の統治は帝國の東洋平和を保障し進んで世界人文の發展に寄與する使命を果す上に於いて頗

般の觀察を遂げられ各位を通じて內地の同胞に朝鮮現下の實情を諒解して貰ひ尙將來に於ても各位の力に依り朝鮮の眞相を正確に報道し斯土開發に資することを得ば洵に慶幸で各位が之に對し十分御盡力あらんことを希ふのである。

茲に各位を迎へ一言希望を陳べ新聞協會の益々發展せられむことを祈り併せて全國記者各位の御健康を祝する次第である。

衷心歡迎の意を表す 正確なる朝鮮事情の紹介に努められたし―今後此種の開催を望む

政務總監 有吉忠一

今回第十一回新聞協會及全國新聞記者大會を京城並に大邱に於いて開催さるることゝなり全國に於ける新聞に從事さるゝ有力なる各位を朝鮮に迎ふることを得たるは衷心より歡迎の意を表する次第である、新聞は最早發行さるゝその土地其の國のみの新聞ではなく正に國際的になつて居るのはあらためて言ふ迄もない所である、今や帝國の朝鮮統治は極めて世界の視聽を惹き安ひ過程にあるのであるから朝鮮に關する報道は眞相を誤つた不正確な者であつてはならぬのであるが往々にして正確ならざる報道の傳へらるゝものあるは遺憾とする所である其等は要する朝鮮の事情が未だ一般に普く諒解され知されざるが爲に起ることだらうと思ふのである、今回御來鮮の各位は朝鮮の事情に對しては深く思念されて居ることゝ信ずるが百聞は一見に如かずであるからこの機會に於て實際に朝鮮の觀察を遂げられ正確なる朝鮮事情の紹介に努められんことを願ふて止まない茲に新聞協會並に全國記者大會の開催を慶祝し併せて各位の御健康を祝し猶この機會に於て今後もこの種の擧を當地に於て行はれんことを希ねて期待する(談)

極めて有意義なる大會 朝鮮事情の紹介は內鮮共に有益

殖產局長 西村保吉

今回當地に新聞記者大會が開催せられ、內地よりも多數の記者諸君の會同を見る趣きであるが誠に結構な事である、此機會に於て會同者諸氏が親しく朝鮮の事情に接し仔細に研究して朝鮮の現下の事情を十分に看取し又之れを內地に紹介せらるゝ事は朝鮮の爲にも內地の爲にも非常に有益な事と思ふ

朝鮮の統治といふことに付ては政府者の努力の必要な事は申す迄もないが結局は內地人と朝鮮人とが互に能く諒解して渾然たる融和の關係を有つといふ事が最も大切な事と思はれる、治安の維持、教育の普及といふ樣な事も素より必要缺くべからざる事であるがこれと同時に內鮮の經濟關係が一層密接になり相互共同的努力により朝鮮の經濟的發達が次第に發達し朝鮮人の生活も次第に向上し不識不知の間に經濟方面に於ける一體不可分の關係が成立するやうになれば融合の眞の目的も漸次に達成せらるゝやうになるであらう、朝鮮の經濟的發達は大體に於て甚だ幼稚であつて內地の資本及技術等の助力に俟つ所が極めて多大である、就ては今回の大會に依つて朝鮮の事情が一層內地に諒解せられ內地人の注意と協力とが一層誘導せらるゝに至らん事を希望すると共に會同者諸氏が充分日常の攝生に注意せられて健全に平和の旅行を終結せられん事を[illegible]ながら祈つて居る次第である(談)

記者各位の來鮮は 朝鮮紹介上の好機 朝鮮の實情を充分觀察されたし

警務局長 丸山鶴吉

元山京城と大邱とに於て第十一回新聞協會並に全國新聞記者大會開催に際して各位の御來鮮されしことは朝鮮にとりては非常に幸福とする所である、今や新聞はその報道に販路に國際的となつて居るのであるが朝鮮に關する報道はともすると對外的には眞相に觸れない實際を無視した不正確なものが傳へらるると言ふ甚だ遺憾なる狀態にあるが是等は何れも朝鮮事情が世界に紹介されて居らぬ結果である、之は敢て外國ばかりではない內地に於いても朝鮮の事情は未だ充分に紹介され諒解されて居らないのである、幸ひにも今回各位を迎ふることを得たるは絕好の機會であるから何卒各位に於ても充分に朝鮮の實狀を研究し、大いに朝鮮の事情を內地に紹介の勞を執られんことを望んで止まぬ次第である、茲に新聞協會並に全國記者大會の開催を祝し併せて各位の御健康を祈る(談)

朝鮮教育の概要を述べて 記者團諸君の參考に資し 併せて充分の觀察を乞ふ

學務局長 長野幹

朝鮮に於ける現行教育制度は大正十一年二月公布せられたる朝鮮教育令に依つて定められ同年四月一日より實施せられたもので新制度に於ける教育は普通教育、實業教育、專門教育、大學教育、及師範教育の五つに大別することが出來る、新教育令の眼目は時勢の推移と實際の狀況とに鑑み從來の教育に新に大學及師範の二教育を加へ且從來の普通教育、實業教育並に專門教育の程度を高め內鮮共通の精神に基き同一制度の下に施設の完整を企劃したのであるが實施後未だ一年に過ぎないが其間に於て特に吾人の注意を惹くべき二三の事例を擧ぐれば實業教育、專門教育、師範教育及大學教育(大學豫科は大正十三年度、學部は大正十五年度に於て開設の見込)は

內鮮共學を以て本體とし唯普通教育に在りては國語を常用する者と否らざる者とを以て區別の標準として學校の系統を別にするも特別の事情ある場合に於ては交互入學をすることが出來得る途を開いた處から大正十一年五月末現在に於て朝鮮人にして小學校に在學するもの三百二十七人中學校又は高等女學校に在學するもの七十八人又內地人にして普通學校に在學するもの百三十三人高等普通學校又は女子高等普通學校に在學するもの四十九人といふ現況にて此の普通教育に於ける交互入學の割合は必ず年々增加すべく、斯ち內鮮共學の實を著々實現する次第で誠に喜ぶべき現象である、朝鮮に於ける諸學校と內地に於ける諸學校との聯絡關係は多年の懸案であり

又新教育令の趣旨とする處で文部省との交涉も整ひ本年一月文部省令を以て朝鮮教育令に依り設置せる學校の生徒兒童並に卒業者の他の學校へ入學轉學に關する規定を公布せられ茲に內地に於ける諸學校間との聯絡關係は完全するに至つた次第である從つて本年始めて高等普通學校卒業生にして內地の高等學校の入學試驗を受け頗る甚なる競爭試驗に於て相當なる成績の下に合格者を出したことは朝鮮教育の實力を物語るもので誠に慶賀に堪へない

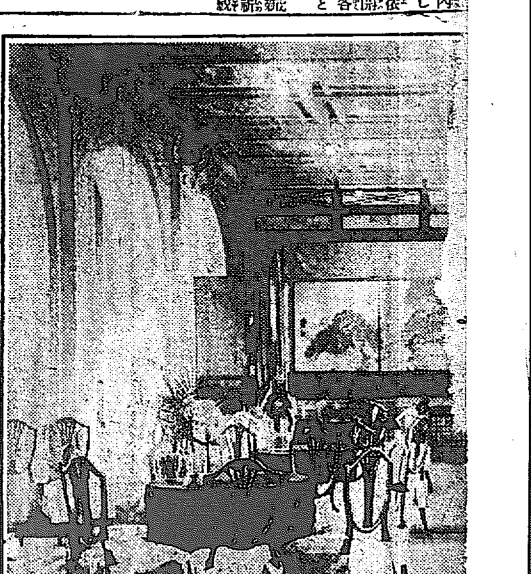
近年朝鮮に於て各地方一般に著しく向學心勃興し殊に總督府に於ては普通學校に付き三面一校設置の計畫を樹て鋭意を加ふる所ありしが既に大正十一年度を以て各道共完成せる狀況にして現在に於ては寧ろ各地方の實狀と民力の如何を考慮して益々發展向上を期すべく努力しつゝあり大正十一年五月末日

現在に於ける公立普通學校の數は八百八校又中等學校に付いては十四校を數ふるに至つた終りに內地人兒童生徒の教育に付いては公立小學校は組合立で國庫より補助を與へ十一年五月末日現在にて四百十八校中等程度の學校に就ても京城を始め釜山、平壤、龍山、大田、元山の官立中學校に於ては相當設備を施し此の外公立の中學校高等女學校等は夫々主要の都市に設置せられ尙益々增加の狀況であつて總督府に於ても出來るだけの獎勵援助をして居る次第である。

此際新聞記者大會が當地に開催され內地から多數の新聞關係者諸君が來

の出來るやうに努められる事は、諸君の有意義な仕事の一つであると考へる、諸君の觀察に當つて自分は實地上一言を費して見たいと思ふ、朝鮮にしても滿洲にしても、觀察をする人達の多くは大抵短い觀察の容易である在留邦人に付いていろ／＼の狀況を聽取したり又その案內で踏査したりする、これは必ずしも惡い事ではないが多くの場合在留邦人には在留邦人で固めた一種の偏した主觀がある、これは滿洲でも同じ事であるがこの偏見は却々廣く深いものがあつて、視察者の多くは不知不識の間に夫れに引込まれて眞相には觸れざかつた一種の見方を持つて歸つて來る事が却々尠くない、又一つは其土着者に就て觀察する場合でも大抵は容易であるから親日派の人達から多くの議論を聞いて來る、誰でも左樣であるが自分又は自國に親しんで來る人に對しては心安さを感ずると共にその言葉は信じられ易い、然しこれにも一種の偏見がある、殊に朝鮮の親日者と稱する者の中には甚だ

の經濟に對して破滅とならしめた、彼等は、眞の產業の發達は何に依つて其實現を見るべきかと云ふ事に想到した、而して彼等は、鮮內に於て充分なる金融機關の設置を要求して來た、教育の方面に於ても幾多の[illegible]ではない、各々其目的の多種なる如く多方面にその活動の天地を求めて居る、之等の問題がよりよく解決せらるゝ事は當面の對鮮政策の眼目であつて、之れが解決に當つては母國の同情と後援に俟たなければならぬ即ち諸君の言論の力に俟たなければならぬと思ふ、朝鮮人は御し難い民であるといふやうな觀念が可成廣く母國人間に行き渡つて居るが私の實驗に依れば決して左樣には思はない其生活の基礎を安定し其人格を尊重し一人を一人として對する時何等の差別を其民族の上に感ずるが如き事はない、どうか先入觀念を主とせず、白紙の上に觀察の眼を印されん事を希望する次第である(談)



言論の統一聯絡を望む 米國の新聞は國民的觀念が堅い

東拓總裁 石塚英藏

現在我國の新聞なるものに付いて最も望みたい事は國民的觀念である、徒らに記事の材料ばかりを穿探する結果は個人たると公人たるとを問はず延いては社會的に國民の迷惑損失となる事が實に尠からずと思ふ、之は

一例に過ぎないが東拓は最近に起つた會社が米國に於いて外債の募集をやつた、其時に東京の或る新聞が如何なる理由であつたか頻りに其內容を書き立てゝ東拓の募集を妨げんと試みた事があつた、幸ひ其時は既に米國との契約調印後であつたから別に障害ともならずに濟んだが若しもあれが契約前であつたなら或は飛んだ行き懸みを生じたるやも測り知れない、そうなると我國の爲に不利益であらねばならぬ國家の不利益になるやうな記事は控へて貰ひたい、米國のやうな極めて自由なる國でも政府の國策と認るべき事に向つては統一して步調を揃へ大に米國民の利益となるやうに

記事をも書いて居る位ソウ云ふ呼吸はあらいものだ、今の東拓外債の契約を交涉し始めたのは昨年十一月であつた、其間米國の國務省と我國外務省との間に於ける面倒なる幾多の交涉を重ねた、漸く本年四月に至つて調印濟みとなつたのであるが此の長い間に米國新聞紙は之れを絕對に記載せなかつた、米國には幾多異民族あり新聞にもデモクラット系あり、或はレパブリカン系あり仲々錯雜して居るけれど米國民の爲となれば統一して秘密を嚴守する處などは我國の新聞などは到底眞似も出來ない、外交等の記事は尙更其統一が堅いやうである。然るに我國では內政の事も或は外交の問題でも

斯の如き記事を載せては國家の不利益たる事であると思ふものを平氣で掲載して居るやうに思はるゝ、是などは何とか改めて貰ひたいものである、殊に一社內に於てすら統一が付いて居ないやうに思はれるが何うか例へば經濟部と政治部にしてもだ、經濟部の方に記載せる事を政治部では否定するやうなまるで統一連絡のない記事を掲載するが如きは考へて貰ひたいものである、ソウなれば同一材料を手數が省ける譯だから能率の上からも亦經濟の上からも何れの點からするも大に利益があらうと思ふ、獨逸人の話に依ると日本からは同一材料を幾多の人が交る／＼調査視察に來るやうだが一體ソンナ必要があるか、獨逸の方とてもソウ

調査が日々變るものでもないがと不思議がつて居るさうだ實際歐米視察出張員の復命書は其まゝに放任して蹴の中にしまい込まれてある、あまり歡迎して熱心に見て呉る篤志者が日本人には少いやうである、斯く復命書を見ないやうでは今後幾人を視察出張せしめても同じ結果である、ツマリ無駄骨であるから、新聞にしても往々此の感がありはせぬかどうだらう、最近の新聞紙を見るに風俗壞亂的のものを散見するがあんなものを掲載する事は國

理解せしめなければならぬ、何分朝鮮の

事情が好く分らぬため

投資しても果して安全に利潤を得るかと云ふ迄に疑惑を抱いてゐる者が多い處から今日では內地に對し充分なる資力を求むるには種々の困難が伴つてゐる、ソコデ朝鮮の產業にしろ生產にしろ凡ゆる方面に於ける研究を行ひ內地資本家をして朝鮮の眞相を具さに理解せしめ安心して投資せしむるやうにしたい、場合に依つては外資を仰ぐも必要であらう近來內地では外資輸入を警戒してゐるやうであるが朝鮮としては外資は寧ろ歡迎すべきであつて內地財界に對して影響を及ぼす事もあるまいと思ふ、此意味に於て今日の

記者團の來鮮は朝鮮を內地に紹介すべき絕好の機會であるから大に歡迎の意を表すると共に記者團各位に對し朝鮮の經濟問題を篤と研究し朝鮮將來の發展に努力せられん事を希望する次第である(談)

海運業と朝鮮開發 之が紹介を望む

朝鮮郵船 松崎時勉

全國記者大會開催につき百五十餘名の內地新聞界の名士が來鮮される事は甚だ快心の至りである、假りに其人々が一人で十萬の讀者を代表するものとせば百五十人で千五百萬人即ち老幼を除いた國民の中堅全部を代表して來鮮された譯で朝鮮を內地へ紹介する上に於て絕好の機會であると思ふ。今迄は實際朝鮮の事情は內地に知られて居なかつた。評は內地と朝鮮とは一の對外的關係を有せるかの如くであつたが今記者諸君の來鮮によつて半島の實情が內地人の一般に知らるゝ事となれば朝鮮開發上之にました悅びはない、それから新聞の報道によると記者團の方々は大邱より京城、京城より平壤と云ふ線の視察に限られて居るやうであるが我々在住者の立場から云ふと成るべく元山、群山等を始め各開港所在地方を見て頂きたいと思ふ。云ふ迄もなく朝鮮は九千哩と云ふ長い海岸線によつて三方を圍まれ其發達は決して鐵道のみによるといふ事は出來ない朝鮮の重要物產たる海產物の如き何れも海運の發達に俟たねば販路の擴張も事業の發達も望めない、我田引水のやうではあるが中央都市及海岸に沿ふ各都市開港地の發達が海運業の振興に如何に重大なる關係を有するかを內地一般に知らせて頂きたいと思ふ(談)

商議聯合大會 來年度は釜山

朝鮮商業會議所大正十三年度の聯合會は釜山で開會する事に定まつた

特に

病氣上りの方々に奬む

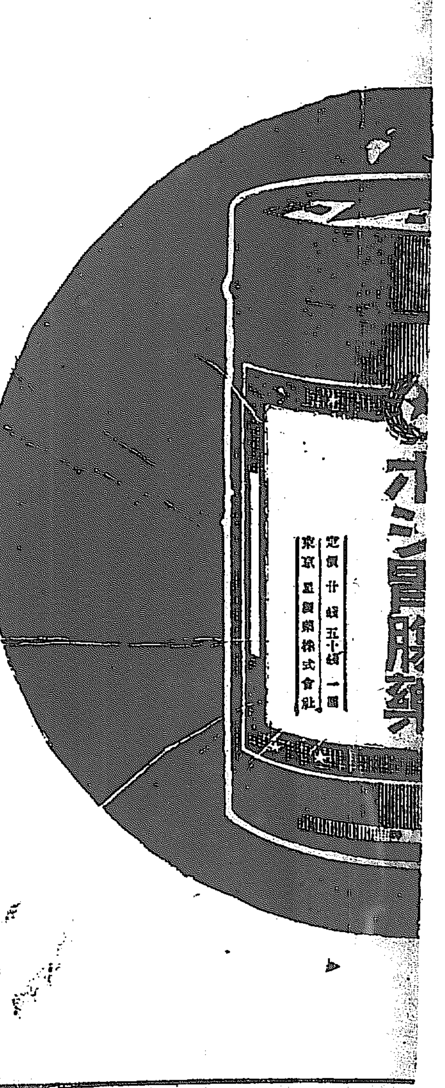
一、ホシ人參規那葡萄酒は美味に於ていも特に其の滋養の價値に於ていも他に比敵するものがありません。葡萄酒中の最上最良のものとして夙に認められてゐます。

二、それも其筈ホシ人參規那葡萄酒には精力を強め血力を盛んにする人參や、補血強壯、消化作用を有する規那が含まれて居るからであります。

三、病氣あがりの方は良い滋養料を攝取するのが一番必要なことであります。ホシ人參規那葡萄酒は病弱の人、老衰の人の元氣と体力を快復し、健者壯者の心身を溌剌たらしめます。

ホシ人參規那葡萄酒

資本金貳千萬圓
東京
星製藥株式會社



新聞協會の精神及び其事業（上）

日本電報通信社長　光永星郎

新聞協會は日本全國新聞の精髄である而して近世ジャーナリズムが文化の中心であり又その代表機關である點から見れば新聞協會は實に現下日本文化の中心的機關である、現在新聞記者の團體として中央に重きをなすものに新秋會があり、國際記者協會がある、共に帝都に於ける此の種の團體として最も權威あるものであるが、而も之等は共に單に東京に於ける新聞通信記者の團體で全國的ではない、偶々全國新聞大會と稱し、又は全國新聞記者大會と稱するものが、或は政治運動の爲め、或は一種のデモンストレーションの爲め東京に於いて開催され『全國』の文字を冠するが、それ等の多くは、その實質に於て『全國的』なる事から遠かに遠く、單に一部野心家の誇張若くは組織に過ぎないものが多い、蓋し新聞プロパガンダの盛行旺盛なる今日に於いて『全國的』と云ひ『世界的』と云ふ言葉は最も濫用せられ易いものであるが、我新聞協會は全く之れ等と趣を異にし眞正に日本全國の新聞通信業者を以て組織する團體で、その會員は個人的でなく、新聞社若くは通信社そのものを會員とし、從つて會員たる各社を代表する社長若くは主幹、編輯局長又は營業部長等現にその社務の樞軸に居る最高幹部を網羅して居るのである。即ち現在會員總數百九十七社で普く日本全國に亘り各大都市に於ける言論界の重鎭として夙に世人の注目する大新聞社は勿論、苟くも各地方に於いて其政に從事し、日刊にして、其に言論機關の名に恥づるなきものは、悉く之を網羅して居るのである。」

×　×　×

帝都の春、大正二年四月八日、東京麹町日本電報通信社を集合地として數十臺の自動車を連らねて觀櫻會を催し、帝國ホテルに於て盛大なる發會式を擧げたるが抑も我新聞協會の誕生である。爾來每年一回四月八日を期し大會を開き、總理大臣以下閣員全部及び朝野の名士を招待し、會員の親睦を圖ると共に政府當路と一堂に會して、時事を談じ、意見を交換して、以て國政の進行に努力した。爾來會務の進展に伴ひ年を重ぬるに從つて會員の新加入者增加し今や第十一回大會を開かんとするに至り會員の總數は殆ど倍加して百九十七社を數ふるに至つた。而も此の種の機關に於ては、動もすれば部内の統制を亂し職業的行動の不一致を來す事があるが、本協會に於ては創立以來未だ曾て内訌を見ず全會員一致和衷協同して其目的の使命に向つて進み年々隆盛に赴いた事は正に特筆すべき事實である。大會は東京に於いて開くを常としたが曾て臨時大會を日光に、又大正九年四月日本電報通信社主催の新聞展覽會が大阪に開かれたる際同所に於て第九回大會を開きたる事あり其都度附近の産業其他社會各般の施設を觀察し東京に於ては陸海軍其他諸施設を、又京都に於ては宮中其他諸施設の拜觀を許されたる事一再に止まらない而して今回本協會がその第十一回大會を京城に開く事は抑も本協會として初めての大會である。」

×　×　×

新聞協會の目的は親睦を旨とし會員相互の共濟を圖り新聞通信事業の發達を圖るにある、而して會員中より幹事を選み臨時幹事會を開いて目的事項の遂行に任じて居る外、評議員會の二部會を設け、臨時その必要に應じ夫々部會を開いて斯業の發達を期する事となつて居る而して同協會が今日まで盡力した事業は一々之れを枚擧の遑はないが就中同協會の中心問題として盡力し來つたのは（一）新聞紙法の改正（二）新聞通信料金問題（三）新聞用紙問題の三重要問題で殊に新聞用紙問題に就ては大正七、八、九年の三回に亘りて製紙會社側の過大なる特紙値上げの要求に會し新聞紙の使命に鑑み我協會としては新聞業界の由々しき大問題として斷然之に反抗し國内新聞各社は聯合大會を東京に催し新聞協會の發起を以て全國新聞紙の等百方手を盡して遊說する所あり各新聞社側も其要求を撤回し双方圓滿なる解決を告ぐるを得たのである蓋し本問題は協會として試みた事業中その效果の最も著しきものである其他新聞紙法の改正に、又電報電話の施設發達を促進すべく同協會が盡力した諸種の事項に就ては必ずしも公衆と直接の交渉がないから茲には之れを省く事とする

×　×　×

東宮殿下洋を經へて既に破天荒の御遊を終へ還幸あらせられ諸に攝政に立たせられたるに對し新聞協會は謹みて賀表を奉り、又友邦大英國皇儲殿下の御來訪に對し新聞協會は其代表をして歡迎の辭を捧呈した。其他新聞協會の事業中特に國際的事業として逸すべからざるものは大正十年四月八日、同協會の發起に依り東京に於て開かれたる東亞新聞大會の事である、該大會は新聞業者として東亞殊に支那同業者との諒解及提攜が最も必要にして且日支國交上多大の裨益あるべきを信じ開會を見るに至つたもので、支那側からは、北京、天津、濟南、上海、南京及漢口の各地有力なる代表的新聞記者三十人名の出席者あり、大會第一日は帝國ホテルに於いて開會、大阪每日新聞社々長本山彦一氏座長に推され『東亞新聞會の辭を述べて議事に入り『東亞に於ける新聞は相互の聯絡を圖り其發達を期す』この決議を滿場一致可決したその第二日は講演會を開き日支兩國側より講演者を出だし支那側にては京津タイムス紙主筆王芝天人も出演大に氣を吐いた、更に第三日は懇談會を催し日支兩國新聞記者合せて二百餘名一堂に會し親しく膝を交へて懇談を遂げた、蓋し此會合の如く兩國言論界の雄たる人々が多數一堂に會した事は恐らく未曾有の事であるのみならず日支の問題に就き此の時の如く腹臓なく自由に其意見を開いた事はなかつたと信じられる、その結果して日支國交上如何なる程度の效果があつたかは容易に斷言は出來ぬが、少くとも支那記者連が從來種々の疑惑を持ち種々の誤解を持つて居たのが親しく互に談を交ふる内に疑惑や誤解が漸次薄らいで遂に大に諒解して歸つて行つた事丈けは事實である若し夫れ新聞協會が今後此種の會合を重ね更に、その活動を歐米に擴張するに至らば斯業發達の爲には勿論更に世界各國との國交に於いて神益する所甚大なるものがあらねばならぬ、新聞協會の前途尙多事と云はねばならぬ

×　×　×

以上は新聞協會の目的及事業の大要であるがその毎年一回開催する大會は前述の通り會員相互の親睦を圖り更に諸家其他社會的施設の觀察に於て得る所ある以外政府當局者と親しく膝をまじへて意見を交換する事に於て多大の意義を有つて居る、蓋し今日政治とジャーナリズムとは最も密接なる關係にある、兩者互に他を疎外する事の出來ないのは勿論、若し兩者の間に隔離があり溝渠があつて意志の疏通なき政治は到底行はれない、外交に於て殊に然りであるが、内政に於ても政府とジャーナリズムとが提携し兩者一致の歩を進むる事は實際政治運用の理想であらねばならぬ、而して此の理想に達するには兩者個々相提携して時局に對する双方の意見を陳べ以て相互の諒解を得るにある、されば新聞協會はその大會を開くに當り必ず時の首相を始め閣員各大臣を招待し歴代の首相必ず閣員と共に之れに出席するを例とした、殊に故原敬氏の首相たるや大正九年の大會に際し特に會員一同を首相官邸に招待して親しく本協會員たる全國言論機關の代表者と懇談を交へた、その際故原首相は時事を談ずると共に云つた。

「歐洲戰爭を機として世界の形勢一變する事疑ひを容れず偉大なる努力を有する新聞紙の言論は國家の盛衰興亡に關係を及ぼす政府は屢々更迭するも國家は永遠である世界の改造に際會した大切の時期に於いて新聞紙の力に俟つ事多大であるが若し萬一其方針を誤らば國家將來の爲め如何なる影響を及ぼすやも測り知れない、而して余は決して左樣な事のあるべき筈なしと確信して居る、今日此席には全國の各新聞社を網羅して居るが諸君が全國各地に於て唱道せらるゝ議論は國民の輿論を醸して國化を興ふる事大なる者がある我國に於いては新聞に掲載されたるものは往々命令の發布されたるが如く多大の信用を以て迎へられて居る、是新聞の勢力の偉大なる所以で謀しむを要しない、東洋に於ける我國の位地は戰後殊にその使命の大なるものがある、東洋平和の爲諸君の任務の益々重大なるを思ひ努力されん事を望む」云々』と又大正十一年四月第十回新聞協會大會開催に際し時の高橋首相は會員一同を芝公園三緑亭に招待し席上高橋首相は『抑も新聞紙なるものは一面に於ては營利事業の一とも見られますけれ共、其本質は公益機關であつて人心を指導して健全なる輿論を作興するの大使命を有するものと信じます故に私は新聞の經營に當らるゝ諸君に期待する所甚大なると共に諸君の批判に對しては謙虚の態度を表するものであります諸君に於ては此公益機關たるの實質を重んじ國家の大局に着眼して社會を指導するに一層の御努力を願ひたいのであります、從つて政府の施政に對しては公正の批判を與へらるゝと共に我々も此の難局に當つて居る者の苦衷を諒とせられ十分の御同情を以て援助せられん事を切望致します」と述べ、之に對し幹事の挨拶があり更に會員交々五分間演說をなし、大に意見の交換を行つた、蓋し斯くの如きは政治とジャーナリズムとの接觸に就て最も意義ある事と云はねばならぬ

祝全國新聞記者大會

平安南道金融組合聯合會　電話三七番

平壤慈惠醫院　職員一同

大田本町一丁目　富士材木店　長電話六三番

日本工業用藥品紙類商　山東省直隸輸入商　關東州原鹽　再製鹽製造卸商　許斐商店　許斐光三郎　本支店　釜山府南濱町一丁目　電話長四一一番　牧島　一戸

朝鮮紡織株式會社　釜山

東萊旅館組合

釜山旅館組合

釜山　迫間房太郎

釜山海運業組合　朝鮮郵船株式會社釜山支店　大阪商船株式會社支店　大池回漕郎　內國通運株式會社釜山支店　株式會社釜山商船組　株式會社澤山兄弟商會

釜山　香椎源太郎

東洋拓殖株式會社　釜山支店

釜山　大池忠助

內田百花園　電話長三一六番

最新流行の鞄と靴　製造元　朝鮮革具合資會社　長電話一七二番　振替京城九八七〇番　大田春日町一

平壤府山手町　福井鑛業所　福井武二郎　電話一二四番

平安南道廳　高等官一同

滿鐵承認　炭坑線勝湖里驛前　今泉運送店

土木請負業　大田消防組頭　大田春日町一丁目　須々木權次郎　長電話一二六番

大田公立高等女學校長　佐々木信一

大田警察署長　齋藤安二

大田憲兵分隊長　竹本正文

大田本町一丁目　秋津豐喜　長電話一四〇番

大田郵便局長　松尾得一

大田中學校長　關本幸太郎

大田郡　儒城金融組合

大田郡守　伊關重俊

釜山府辨天町一　藥種賣藥商　合資會社　大黑南海堂　電話三一七・長四〇五番

釜山水産株式會社　釜山府南濱町一　同　製氷所　釜山府本町一

釜山本町　大日本麥酒株式會社　製品釜山販賣組合

洋酒食料品　罐詰調味粉並　不[illegible]煙草　アルコール　卸商　釜山府辨天町　（K）商標　ビワコ屋　電話長七〇五番　振替京城一六五〇番　電略（ビ）　釜山郵便局私書函第十一號　（每月物價表發行）

大日本製糖株式會社　電話長六三番　同長二〇三番　同長八〇〇番

小野田セメント會社　勝湖里支店　電話長八一四番

朝鮮電氣興業株式會社　電話長三四四番　八四九番

水利事業資金融通
不二興業に殖銀より三百萬圓

東京より歸城する處によれば過般移民事業水利事業促進等の用件を帶びて東上中であつた不二興業社長藤井寛太郎氏は種々中央政府と交渉を遂げたる結果水利事業に對する低利資金融通につき或る種の了解を得たるものにて近く殖銀より三百萬圓の低利資金の融通を受くる事に内定したる由右の中百二十萬圓は不二興業に融通し他は一般水利資金に向くる筈であるが鮮内の水利事業の一大進歩を見るに到るべく期待されて居る因に融通の條件は目下殖銀にて中央當局と折衝中であるが利率は多分六分見當であると

米國生絲賣行良好
絲價は本邦繭價に俟つ所多し

在紐育鮮絲同業組合中央會入電に依れば一般景氣は頗る上向き〔illegible〕生絲の需要は〔illegible〕好況を呈し〔illegible〕本年度は〔illegible〕

我輸出商品の逆轉
物價高の餘弊＝農家生産困苦
澤村鈴木商店支配人談

我國の輸出品が戰後生産費の昂騰に伴ひ次第に外國品に其販路を蠶食せられつゝあるは周知の事實であるが輸出途絶せられて居つた商品が逆轉して却て外國より輸入を仰ぐ樣になりつゝある目下の現象には一驚せざるを得ぬ例へば米の如き嘗て盛に輸出して居つたにも拘らず米國より加州米を逆に輸入するに到り更に本年に入り蘭領及濠洲より小麥粉が輸入せられ當業者の多きを以て〔illegible〕

和蘭より輸入

〔illegible〕

殘存米現在高

〔illegible〕

郵船當期配當

〔東京電話〕日本郵船株式會社にては十一日取締役會を開き當期配當を〔illegible〕

東西金利緩和

〔illegible〕

鮮銀限外消滅

〔illegible〕

大阪財界近信

操短基礎案成る
十五日より實施

〔illegible〕

大電重役會

〔大阪電話〕大阪電燈株式會社にては十一日重役會を開き〔illegible〕

雜記帳

▲東拓の鈴木支店長が〔illegible〕

商品市況

綿糸布

〔illegible〕

粉類

〔illegible〕

鮮魚

〔illegible〕

鐵板

〔illegible〕

株式【十二日】

現株中値出來値

〔illegible〕

大阪株式

〔illegible〕

大阪短期取引

〔illegible〕

安東株式

〔illegible〕

鎮平銀

〔illegible〕

▲前場（無氣活）

〔illegible〕

▲後場（好勢）

〔illegible〕

一二十錢高

七圓ドタと喰ひ一圓

京取短期喰合

〔illegible〕

總投げが早道

〔illegible〕

提供株の脅威

〔illegible〕

株式 京城現物市場仲買人 市川株式店

米況【十二日】

仁川期米 前場一段安

〔illegible〕

投と喰の混戰

則正鞘寄せ乎

鞘取師の意中

強弱兩面觀

強氣側

弱氣側

後場往來

賣買差引殘

米界閑餘

〔illegible〕

京城穀物

正米現物

〔illegible〕

延

〔illegible〕

週刊最新編纂 米豆取引參考書 福通信 公平にして權威ある總ての材料を蒐錄して強新的御判斷を持つ 仁川 福信〔illegible〕調査部

兵庫期米

〔illegible〕

下關期米

〔illegible〕

桑名期米

〔illegible〕

大阪三品

〔illegible〕

京城期米

〔illegible〕

大阪期米

〔illegible〕

株式京城株式現物取引市場仲買人 中津留株式仲買店

仁川正米

〔illegible〕

群山正米

〔illegible〕

大豆

〔illegible〕

廣澤正次郎

〔illegible〕

絶好の投資株
株式會社滿洲取引所株

先づ大勢に注目せよ

我國經濟發展と最重要關係の滿洲

〔illegible〕

滿洲に於ける邦人會社數（大正十二年一月末現在）

〔illegible〕

大勢より見たる株式會社滿洲取引所

比類なき將來を有す

〔illegible〕

滿洲に於ける中心市場としての株式會社滿洲取引所

〔illegible〕

實質より見たる株式會社滿洲取引所

〔illegible〕

株式會社滿洲取引所の沿革

〔illegible〕

大正十一年下半期決算期に於ける財産目錄

〔illegible〕

採算より見たる株滿洲取引所

絶好の投資期は今

〔illegible〕

各位

愈々季節も過ぎ春となりました。滿洲も最早一陽來復の時節となり滿洲の時期に入りました〔illegible〕

一、拾株以上の御注文は直に受株に付金參圓宛御送付の事
一、御注文整ひたる時は直に〔illegible〕

奉天證券公司
奉天加茂町
電話〔illegible〕

通俗太閤記

第百十五回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

揃て此中に一廓の御殿を頂いたのが松平又七郎家忠背旗にいたした利紋即是の旗は斜切落されて利の字だけ残つて居る、元康公元『此れ又七郎、彼の大将植村上田の職人を討ちしは素晴の働きとは云ひながら、大勢の者を追ひ退けたるは、全く汝が第一の働きである、末代まで其家へ残るやう何か記念物を残したい』何か今日の働きの記念といふので考へたが他にない、元康公が元『汝が背に付けた利紋即是の利の字だけ残りしは何より、是を其方が家の定紋といたせ』と仰しやつた、其處で丸に利の字の定紋、徳川家盛んの頃には、飛彈の笹山で五萬石、之を利の字松平と云つて、後に又七郎は紀伊守に任官をいたした、さて是は後のことであるが、鳳へ大久保五郎左衛門が五百人で乗込み、君の御無事を祝しました、夫れより直に岡崎城へ一先づお引揚になつた、實に御武運目出度いことにございます、後に八百萬石の御大身になられたるお方、即ち家康公の御盛りの事である其後に至つて度々今川氏眞へ織人元康公より弔ひ合戦の儀をお勧め申上げたが、氏眞は更に戦ひを起すの思召しなく、却て徳川家が信長に通じて居りはしないかと云ふお疑いがあるやうだ、尤も是は心あつて讒言を織へた者があるからでもあるが、斯う云ふ者があつた爲に、今川の家が潰れる如なことになつた、されば元康公は以来氏眞へ戦ひを勧めず、義元の心を繼いで、信長の領分を荒し城なども二三ヶ所お乗取りになつた

實に其勢ひは広大、領分境に関所を設けて警戒厳重だ、處が織田信長は確な人物は織人元康、僅に三河國岡崎の些細な處の領主ではあるが是は名を為す者であるとお心付きになつて、却て信長方より織人元康へ和睦を申込み、兄弟の盃をいたしました、夫れからと云ふものは織田徳川は行動を一つにいたしました、現に織川の戦ひには徳川家のお揃で織田家が勢ひを得られた、依て織田家の勢ひは實に旭の昇るが如くである、爰に美濃國の領主金華山稲葉山の城主にて斎藤兵部太輔龍興、此の龍興と云ふ人は、信長公の御舅御、山城入道々三を討つた人物、是は信長も強てより注目はして居た、然るに街道一の猛將と云はれた今川義元ですら討取る信長公の勢ひ、殊に龍興は道三を殺して濃州一國は此の龍興の領土となつて居る、謂ば舅の仇である、されば是れをば攻め取り濃州一國は我が領土にいたさうと云ふ思召し、茲で御家臣を濃州御本城の大廣間へお召しになり、濃州稲葉山城攻めの議をば御評定になる、織田家の諸士一同、誰一人濃州を攻めることに就てお止め申上げる者もない、濃美濃攻め然るべき由を申上げる信長公は何しろ今川を箱の中に打破り、國勢は三四萬もあらうと云ふ勢ひだから、先づ我勢ひを以て攻めれば稲葉の城やある、金華山如きは一時攻めに攻め破つて見んと思召し、一同も稲葉山攻め然るべくと申上げる、其中に木下藤吉郎一人は、然るべくとも然るべからずとも申上げない、評議の席にニコ／＼笑ふばかり、信長公は藤吉を御覧遊ばし信『藤吉郎』藤『ハッ』信『金華山稲葉山を攻めることに就て、其方異存はなからうな、諸士一同も同意であらうな』他の方々藤吉郎の顔を見る、彼奴は兎角北向だ、今度は何と云ふかしら、此の間は一同が止めたのに、彼れ一人戦ひを勧めて幸ひにも勝利を得たが、今度は我々一同が戦ひを勧める、共に勧めるかな。御挨拶をいたして居るのは、事に依ると此奴は戦ひを止めるのだらう』

皮膚科 （診察夜九時迄） 皮膚病 入院随意 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一一七参

時計御註文へ 村木時計店へ 電話四七一

京城みやげの このお菓子はこ マルキ印もなつかしい 明治町木村屋（電二六七〇）

高級京染（見本無實染價呈上） みのや呉服京染店 京城本町四電話本局一四六二番

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話二三四〇番

地方義太夫界

（平壌）

平壌倶楽部と弾粗會とが主催で六月夜本町金光教會で京城大天狗一栄君の歓迎浄瑠璃會を催した▲神谷君の後作も二葉君の木ドは初めて聴いたが共にドッシリとした聲の持ち主でそして突込んで語る所に前途が期待される欲を云へば今少し人形に寂を出いたならと思はせた▲一栄君の號樋は驚がどうとか云つても聴衆を魅了させる所は遥かに大天狗だけある▲弾粗會大會は來る十三日本町演武場で弾粗太夫の春季大會がある出演者は緑玉、友丹、司仙、丙六十、梅笑、京松、小六、詩風、大和勢州、喜楽等であると

将棋新手合（一）

於東京日本橋區蠣殻町一ノ一 讀賣大將棋所

▲五段 金子金五郎（東京）
△三段 鈴木 禎一（東京）
（圖は四八銀迄の局面）
△持駒 鈴木氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂	飛	金		金		桂	
		王			銀	角		
	歩	歩	歩	歩			歩	歩
歩					歩			
						歩	歩	歩
歩		歩						
	歩		歩	歩	歩	歩		
	角	玉			銀		飛	
香	桂	銀	金		金		桂	香

▲三四歩△七六歩▲八四歩△二六歩▲三五歩△二五歩▲三三角△一六歩▲三二飛△一五歩▲六二玉（イ）△六八玉▲七二玉△七八玉▲九四歩△九六歩▲四二銀△四八銀▲八二玉△五八金▲七二銀△一四歩（ロ）▲同歩△同香▲三六歩（ハ）

▲以下次號

（稲葉木七段講評）

▲（イ）六二玉は策戦ならんも少々早し四二銀と指方順なり
△（ロ）一四歩の仕掛は機宜に適したる手なり
▲（ハ）三六歩は六筋を働く意味なれど面白からず一三歩と打つ方變化多くして面白し

暦

五月十四日（旧暦三月廿八日）

▲九紫▲暗剣南方▲月徳
▲丁亥▲先勝▲破▲張宿

▲九紫▲ 逆潮に手を出して失敗し易い日慎み第一艮と西と巽が吉
▼一白▲ 身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉
▼二黒▲ 何事もすら／＼とはかどる婚姻縁談大吉取引有利巽と坤が吉
▼三碧▲ 得分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉
▼四緑▲ 離く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉
▼五黄▲ 進んでも退いても相當の利益を収め得る日西と巽と東が吉
▼六白▲ 物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉
▼七赤▲ 勞多く利少き日動けば動くほど凶神詣で吉巽と坤が吉
▼八白▲ 元気溌溂大に敵を挫く日進んで計畫し職事注意と東西が吉

外交官 進級異動

△小村欣一氏 ▲在伊国大使館参事官に子爵武者小路公共氏 ▲在[illegible]大使館[illegible]官に[illegible]で又土耳古職務もあれば暫らく現職にとどまるであらう尚左の七氏は動任官任命の内定すべし [illegible]

龍山驛で苦悶

十日午後十時釜山發京城行列車が龍山驛に停車した際、同三等乗客中年齢四十才位急性腎臓炎で何所の者とも知らない死體は府へ引渡した

篤志看護婦講話會

四十餘名出席植村博士は[illegible]の生手術後病床上に關する注意を河野醫學士は育兒上注意すべき要點に就き木村[illegible]役の紹介に依り[illegible]く依聴する所あり午後四時過ぎ散會した

航路標識生試驗

（遞信史）の［illegible］期間は六ヶ月在學中の手當は日額一圓卒業後一ヶ年以内航路標識看守（判任官）に任用せらるゝとのこと

開釜海底電線不通

[illegible]

總督邸午餐會

斎藤總督は十二日午後零時半より[illegible]

ため十二日京城に向け出發せるが[illegible]議終了と同時に今回東京に於て開催する地方官會議に列席の爲め二十日[illegible]

天氣豫報（十三日）

曇 小雨

クスリは藥劑師の調劑は藥局

京城着名藥局案内（イロハ順）

明治町二 橋爪藥局 電本二五二五番
龍山元町 林藥局 電龍三二二番
本町四 ダルマ藥局
本町一 山岸天佑堂藥局 電本二〇一四番
本町二 古城賛化堂藥局 電本一〇二番
大漢門前 愛生堂藥局 電本二四〇〇番
明治町二 阪井藥局 電本一四四四番
本町二 北島藥局 電本七六一番
本町三 ミヤモト藥局 電本三一二七番
本町三 森川回天堂藥局 電本二二七六番

藥品純良調劑確實

資本金参千萬圓

株式會社 朝鮮殖産銀行

京城府南大門通二丁目

一般銀行業務並府邑面金融組合資金貸出の外不動産又は定期償還方法に依る勸業資金の貸付業務を取扱申候

電話長 [illegible]

支店及派出所

京畿道 忠清北道 忠清南道 全羅北道 全羅南道 慶尚北道 慶尚南道 黄海道 平安南道 平安北道 江原道 咸鏡南道 咸鏡北道

頭取 有賀光豊

仁川、清州、公州、全州、光州、大邱、晋州、海州、平壌、新義州、春川、元山、羅南 [illegible]

右の外内地及支那各地に爲替取引先有之候

貯金の預入は利率最も有利にて確實なるを以て御加入なされば御便利なり

澤田『性』の研究叢書（第壹卷） 性學大家澤田順次郎先生著 四六判洋裝 菊判入寫本

男女 性慾及性交の新研究

●性に悶ゆる青年男女よ！一讀解決の鍵を得よ
●性慾は人類の本能にして性交は人生の要義、天の使命なり
性慾は人生の最大愉樂である、夫を完全にするには先づ性慾及性交の理を明かにするを要す
本書は著者が多年の研究を發表したるものにして、内容の充實説明の懇切なる、これにも其眞理を了解する事が出來る

●代價金壹圓五拾錢（送料金廿二錢）●振替東京一五八番

●（内容一部）●性慾と性交●性交の道義●性感と性交●性感とは何●女子の性感●結婚初夜の注意●性交と健康●性交の年齡●性交の方法●性交に對する禁戒と節制法其の他

男女若返り法
正價金壹圓五拾錢
を附し▲性慾缺乏▲生殖器能の衰弱者は是非御一讀あれ

東京市本郷區 正文社

最上醤油

朝鮮仁川港

高杉醤油醸造場

一手販賣元

官製食鹽

京城 富田商會

（京畿保健組合指定）

イケタ小兒内科病院

京城[illegible]

魚釣具 投網

各種カスミ網

京城永樂町二丁目 吉備商會

電話本局三二一四番 振替京城三二八番

痔疾專門 入院随意

京城久枝肛門病院

京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番病院用 三七一二番宅自用

神經衰弱・不眠症 治療劑

カルモチン

●藥効確實、服用容易、副作用皆無

カルモチンは以上の三特色を有するを以て神經衰弱、ヒステリー、神經性不眠症に對し既に早くより知名醫家の賞讃を博せり。

カルモチン錠 三十錠入 金九拾錢 / 百錠入 金貳圓四拾錢 送料各金拾貳錢

説明書は發賣元より郵呈す 全國有名藥店に販賣す

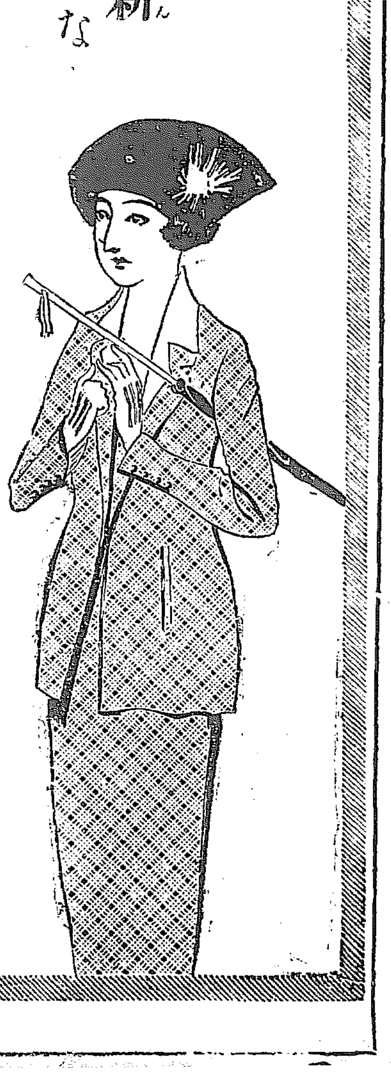
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

44

お化粧の順序：美人 クラブ洗粉 クラブ石鹸（カテイ石鹸） クラブクリーム クラブ白粉 クラブ煉白粉 クラブ頬紅

清新な

クラブ白粉



の化粧美は現代文化の華であります

クラブ白粉なら油性の方にも荒性の方にもシックリと落付いて自由に手際にお化粧が出來ます

品質本位

新裝なれる

コーザンワイン

新らしき時世相を施せる高雅清新の意匠と葡萄酒中の葡萄酒として推奬さるゝ品質の絶對優越……蜂印は終に葡萄酒中の葡萄酒たり

蜂印香竄葡萄酒

美味…最も佳良にして萬人の嗜好に適し
滋養…最も豐富にして[illegible]體力を補す

合資會社 近藤利兵衛商店

2 33